

彩の国

平成30年度

公共用水域及び地下水の
水質測定結果
(総括編)

令和2年3月



埼玉県環境部

平成30年度公共用水域及び地下水の水質測定結果

本書は、水質汚濁防止法第16条第1項の規定により埼玉県が作成した「平成30年度公共用水域及び地下水の水質測定計画」に基づき、埼玉県、国土交通省、さいたま市、川越市、川口市、越谷市、熊谷市、所沢市、春日部市、草加市、狭山市、上尾市、久喜市及び独立行政法人水資源機構が実施した水質測定結果をとりまとめたものである。

目 次

第 1 章	公共用水域の水質測定結果	
第 1	測定の概要	1
第 2	測定結果	
1	健康項目	9
2	生活環境項目	
(1)	河川	
1)	B O D 環境基準の達成状況	10
2)	環境基準適合割合	11
3)	水域別の概況	12
4)	県内河川の B O D 年度平均値の改善状況	19
(2)	湖沼	20
3	水生生物の保全に係る環境基準項目	20
4	要監視項目	20
5	トリハロメタン生成能	21
第 2 章	地下水の水質測定結果	
第 1	測定の概要	23
第 2	測定結果	
1	概況調査	24
2	汚染井戸周辺地区調査	25
3	継続監視調査	26

参考資料

1 - 1	健康項目の検出状況等	34
1 - 2	要監視項目の検出状況等	36
2 - 1	健康項目の環境基準値超過の状況	37
2 - 2	要監視項目の指針値超過の状況	37
3 - 1	BOD環境基準の達成状況（過去10年間）	38
3 - 2	地点別BOD75%値と環境基準達成率の推移（過去5年間）	39
	水域の類型指定状況とBOD環境基準の達成状況図	40
3 - 3	地点別BOD75%値の推移（過去10年間）	41
4 - 1	COD環境基準の達成状況等	43
4 - 2	全りん環境基準の達成状況等	43
5	水系別環境基準適合割合	44
6 - 1	水系別BOD環境基準適合割合の推移（過去10年間）	46
6 - 2	水系別COD環境基準適合割合の推移（過去10年間）	47
7	地点別環境基準適合割合	48
8	地点別生活環境項目年度平均値	50
9	地点別全亜鉛年度平均値と環境基準達成率の推移	53
9 - 2	地点別直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS）年度平均値 と環境基準達成率の推移	55
9 - 3	地点別ノニルフェノール年度平均値と環境基準達成率の推移	57
10 - 1	地点別BOD年度平均値の推移	59
10 - 2	地点別COD年度平均値の推移	71
11	類型別年度平均値の推移（過去10年間）	72
12	主要地点におけるBOD年度平均値の低い20地点と 改善幅の大きい20地点	73
13	公共用水域の水質汚濁に係る環境基準	74
14	地下水の水質汚濁に係る環境基準	81
15 - 1	水域の類型指定及び見直しの状況（一般項目）	82
	水域の類型指定状況（一般項目）	83
15 - 2	水域の類型指定の状況（水生生物保全項目）	84
	水域の類型指定状況（水生生物保全項目）	85
16	用語解説	86
17	BOD環境基準達成率と適合割合の算定方法	91

第 1 章 公共用水域の水質測定結果

第1章 公共用水域の水質測定結果

第1 測定の概要

1 測定期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

2 測定地点及び測定機関

平成30年度公共用水域水質測定計画に基づく水系別の測定地点数を表-1に、測定機関別の地点内訳を表-2に示す。測定計画に基づき、河川は44河川94地点で、湖沼は3湖沼3地点で測定を実施した。

測定機関は、埼玉県、国土交通省、さいたま市、川越市、川口市、越谷市、熊谷市、所沢市、春日部市、草加市、狭山市及び独立行政法人水資源機構である。(表-3及び図1)

表-1(1) 水系別測定地点数(河川)

水系	河川数	測定地点数			
		埼玉県	国土交通省	政令市等	計
荒川	21	19	13	12	44
中川	6	8	3	5	16
綾瀬川	4		3	4	7
新河岸川	6	6		5	11
利根川	7	5	10	1	16
計	44	38	29	27	94

表-2(1) 測定機関別地点内訳(河川)

測定機関	地点数	内訳		
		基準点	補助地点	その他
埼玉県	38	22(27)	11(6)	5
国土交通省	29	19(19)	10(10)	
さいたま市	7	3(3)	2(2)	2
川越市	3	1(1)	2(2)	
川口市	2	1(1)		1
越谷市	3	3(3)		
熊谷市	2	2(2)		
所沢市	2		1(1)	1
春日部市	2		2(2)	
草加市	3	1(1)		2
狭山市	3		3(3)	
計	94	52(57)	31(26)	11

表-1(2) 水系別測定地点数(湖沼)

水系	湖沼数	測定地点数		
		国土交通省	水資源機構	計
荒川	2	2		2
利根川	1		1	1
計	3	2	1	3

表-2(2) 測定機関別地点内訳(湖沼)

測定機関	地点数	内訳		
		基準点	補助地点	その他
国土交通省	2	2(1)		
水資源機構	1	1(1)		
計	3	3(2)		

「基準点」とは、環境基準の水域類型指定がされている水域において水域の評価を行う地点である環境基準点、「補助地点」とは、類型指定水域内の環境基準点以外の地点、「その他」とは類型指定がされていない水域における測定地点を示す。

()は水生生物の保全に係る測定地点数を示す。

3 測定項目

測定項目は表-4のとおりである。

4 測定回数

水質については、全地点において毎月1日、1~2回。(御成橋は隔月)

底質については、主要地点において年1回。

流量については、主要地点において年6~12回。

表 - 3 測定地点一覧表（河川）

地点番号	環境基準 類型	基準点		河川名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
1	C	生物B		あら 荒	かわ 川 さい 笹 目 橋	戸 田 市	35.48.01	139.38.49	国 土 交 通 省 (荒 川 下 流)
2	A	生物B		"	あき が せ しゅ すい せき 秋 ケ 瀬 取 水 堰	さい た ま 市 桜 区 志 木 市	35.50.55	139.35.45	国 土 交 通 省 (荒 川 上 流)
3	A	生物B		"	じ 治 ずい 水 橋	さい た ま 市 西 区	35.53.31	139.33.44	"
4	A	生物B		"	かい 開 へい 平 橋	上 川 尾 越 市 市	35.56.33	139.32.44	"
5	A	生物B		"	お 御 なり 成 橋	鴻 巣 市	36.02.57	139.29.55	"
6	A	生物B		"	く 久 げ 下 橋	熊 谷 市	36.07.17	139.24.10	"
7	A	生物特B		"	しょう 正 き 喜 橋	寄 居 町	36.06.40	139.11.49	"
8	A	生物A		"	おや 親 はな 鼻 橋	皆 野 町	36.04.54	139.06.34	埼 玉 県
9	AA	生物A		"	なか 中 つ 津 かわ 川 ごう 谷 りゅう 流 てん 点 まえ 前	秩 父 市	35.57.05	138.56.02	"
10	D	生物B		しば 芝	かわ 川 はっ 八 ちょう 丁 橋	さい た ま 市 緑 区	35.51.44	139.42.50	さい た ま 市
11	D	生物B		"	さかい 境 橋	さい た ま 市 大 宮 区	35.55.08	139.38.38	"
12	D	生物B		しん 新 しば 芝	かわ 川 きん 山 のう 王 橋	東 京 都 足 立 区 川 口 市	35.47.12	139.44.54	川 口 市
13				と 藤 う 右 え 衛 もん 門 かわ 川 るん 論 しょ 處 橋	川 口 市	35.51.00	139.42.24	"	
14				"	やなぎ 柳 橋	さい た ま 市 南 区	35.51.19	139.40.28	さい た ま 市
15				しょう 苮 ぶ 蒲 かわ 川 あら 荒 かわ 川 ごう 谷 りゅう 流 てん 点 まえ 前	川 口 田 市 市	35.48.00	139.42.06	埼 玉 県	
16				さい 笹 め 目 かわ 川 さい 笹 め 目 ひ 樋 かん 管	戸 田 市	35.48.16	139.39.14	"	
17				"	し 市 りつ 立 うら 浦 わ みなみ 南 こう 高 こう 校 わき 脇	さい た ま 市 南 区 戸 田 市	35.49.59	139.39.18	さい た ま 市
18	C	生物B		かも 鴨	かわ 川 なか 中 と 土 て 手 橋	さい た ま 市 桜 区	35.51.16	139.36.31	"
19	C	生物B		"	か 加 も 茂 がわ 川	さい た ま 市 大 宮 区 さい た ま 市 西 区	35.54.30	139.35.52	"
20	A	生物B		いる 入 まん 間 かわ 川 いる 入 まん 間 おお 大 橋	川 越 市	35.56.29	139.32.05	国 土 交 通 省 (荒 川 上 流)	

注1 類型の欄の空欄は、類型の指定がされていないもの。

注2 基準点の欄の 印は環境基準点を示す。

注3 類型は、平成30年度におけるものを記載している。

地点番号	環境基準 類型	基準点		河川名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
21	A	生物B		入間川	おち落合橋	川島越町市	35.57.20	139.28.16	国土交通省 (荒川上流)
22	A	生物B		"	はつ初雁橋	川越市	35.55.08	139.27.07	川越市
23	A	生物B		"	ふ富士見橋	狭山市	35.51.36	139.24.16	狭山市
24	A	生物B		"	とよ豊水橋	狭入山間市市	35.51.04	139.22.59	"
25	A	生物A		"	きゅう給食センター前	飯能市	35.50.30	139.19.15	埼玉県
26	B	生物B		おつ越辺川	おち落合橋	川島越町市	35.57.31	139.28.41	国土交通省 (荒川上流)
27	A	生物B		"	いま今川橋	鳩毛山山町町	35.58.01	139.20.33	埼玉県
28	A	生物A		"	やま山吹橋	越生町	35.57.46	139.18.13	"
29	A	生物B		と都幾川	ひがし東まつ山橋	東松山市	36.00.42	139.24.03	国土交通省 (荒川上流)
30	A	生物A		"	みょう明橋	ときがわ町	36.00.18	139.17.08	埼玉県
31	B	生物B		つき槻川	かぶとがわごうりゅうてん前	小川町	36.03.10	139.16.22	"
32	B	生物A		"	おおうちまわかわごうりゅうてん前	東秩父村	36.03.50	139.11.02	"
33	A	生物B		こ高麗川	こ高麗川おお橋	坂戸市	35.57.42	139.23.03	国土交通省 (荒川上流)
34	A	生物A		"	てん天神橋	日高市	35.53.09	139.18.41	埼玉県
35	B	生物B		こ小あび畔川	とげ橋	川越市	35.56.51	139.27.35	国土交通省 (荒川上流)
36	B	生物B		かすみ麗川	やま大と和橋	入間市	35.50.41	139.23.11	埼玉県
37	A	生物A		なる成木川	なる成木おお橋	飯能市	35.50.14	139.19.16	"
38	C	生物B		いち市の野川	か徒ち歩橋	吉川見島町町	36.01.06	139.28.15	"
39	B	生物B		"	てん天神橋	東松山市	36.02.43	139.24.50	"
40				なめ滑川	はち八まん幡橋	東松山市	36.03.14	139.24.51	"
41	B	生物B		わだよし野の川	よし吉見橋	熊谷市	36.04.56	139.26.11	熊谷市
42	AA	生物A		あか赤ひら平川	あか赤ひら平橋	小鹿野町	36.00.33	139.02.16	埼玉県

地点番号	環境類型	基準点		河川名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
43	A	生物A		よこ横 せ瀬 がわ川	はら原 や谷 ばし橋	秩父市	36.01.45	139.06.19	埼玉県
44				なか中 つ津 がわ川	おち落 あい谷 ばし橋	秩父市	35.57.05	138.56.00	"
45	C	生物B		なか中 がわ川	しお潮 どめ止 ばし橋	八潮市	35.48.02	139.51.05	国土交通省 (江戸川)
46	C	生物B		"	はち八 じょう条 ばし橋	三郷市	35.50.52	139.50.31	"
47	C	生物B		"	や弥 よい生 ばし橋	松伏町	35.54.28	139.50.11	"
48	C	生物B		"	ゆなが豊 ばし橋	吉川市	35.56.10	139.50.02	埼玉県
49	C	生物B		"	まつ松 とみ富 ばし橋	春日部市	36.00.16	139.46.51	春日部市
50	C	生物B		"	み行 ゆき幸 ばし橋	幸手市	36.05.45	139.43.16	埼玉県
51	C	生物B		"	どう道 ばし橋	加須市	36.08.11	139.38.42	"
52	C	生物B		あや綾 せ瀬 がわ川	た内 くみ匠 ばし橋	八潮市	35.47.32	139.49.40	国土交通省 (江戸川)
53	C	生物B		"	て手 しろ代 ばし橋	草加市	35.49.40	139.48.50	"
54	C	生物B		"	まいかち槐 と戸 ばし橋	草加市	35.51.13	139.48.04	"
55	C	生物B		"	なわて罨 ばし橋	さいたま市緑区	35.53.14	139.44.29	さいたま市
56				でん伝 う右 がわ川	でん伝 う右 ばし橋	草加市	35.48.38	139.49.15	草加市
57	D	生物B		ふる古 あや綾 せ瀬 がわ川	あや綾 せ瀬 がわ川 とう谷 りゅう流 てん点 まえ前	草加市	35.50.07	139.48.35	"
58				け毛 なが長 がわ川	すい水 じん神 ばし橋	草加市	35.48.29	139.48.05	"
59	C	生物B		おお大 ば場 がわ川	がづ葛 み三 ばし橋	東京都葛飾区	35.47.42	139.51.36	埼玉県
60	C	生物B		もと元 あら荒 がわ川	なか中 しま島 ばし橋	越谷市	35.53.13	139.50.09	越谷市
61	C	生物B		"	はち八 まん幡 ばし橋	白岡市	36.00.59	139.38.59	埼玉県
62	C	生物B		"	しば茨 い井 ばし橋	鴻巣市	36.05.26	139.29.41	"
63				おし忍 がわ川	まえ前 や屋 しき敷 ばし橋	鴻巣市	36.06.03	139.28.37	"
64	C	生物B		にい新 がた方 がわ川	しょう昭 わ和 ばし橋	越谷市	35.53.46	139.49.42	越谷市

地点番号	環境類型	基準点		河川名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
65	C	生物B		おおとしふるとねかわ 大落古利根川	ふれあい橋	松越伏谷町市	35.54.35	139.49.19	越谷市
66	C	生物B		〃	こぶち 小淵橋	春日部市	35.59.39	139.44.43	春日部市
67	C	生物B		〃	すぎとふるかわ 杉戸古川橋	杉戸町	36.01.35	139.43.37	埼玉県
68	C	生物B		しんがしりかわ 新河岸川	まきめ 笹目橋	和光板橋市区 東京都板橋区	35.47.39	139.39.08	〃
69	C	生物B		〃	いろは橋	志木市	35.50.10	139.34.54	〃
70	C	生物B		〃	あさひ 旭橋	川越市	35.53.33	139.30.19	川越市
71	C	生物B		しらこかわ 白子川	みその 三園橋	和光板橋市区 東京都板橋区	35.47.48	139.38.26	埼玉県
72	C	生物B		くろめかわ 黒目川	あずま 東橋	朝霞市	35.48.39	139.36.29	〃
73	C	生物B		〃	とけんきょうち 都県境地点	新座米市 東京都東久留米市	35.46.00	139.33.01	〃
74	C	生物B		やなせかわ 柳瀬川	さかえ 栄橋	志木市	35.50.07	139.34.51	〃
75	C	生物B		〃	ふたやぎ 二柳橋	所沢市 東京都東村山市	35.46.32	139.28.30	所沢市
76				あずまかわ 東川	なか 中橋	所沢市	35.47.43	139.29.22	〃
77	C	生物B		ふろうかわ 不老川	としらう 不老橋	川越市	35.53.46	139.29.28	川越市
78	C	生物B		〃	いりも 入曾橋	狭山市	35.50.13	139.25.37	狭山市
79	A	生物B		とねかわ 利根川	くり 栗橋	茨城県古河市 茨城県古河市	36.08.36	139.42.17	国土交通省 (利根川上流)
80	A	生物B		〃	とねおお 利根大堰	群馬県千代田町市 群馬県千代田市	36.11.19	139.28.24	〃
81	A	生物B		〃	とうすい 刀水橋	群馬県太田市市 群馬県太田市	36.14.22	139.22.42	〃
82	A	生物B		〃	じょうぶ 上武大橋	群馬県伊勢崎市市 群馬県伊勢崎市	36.14.56	139.16.20	〃
83	A	生物B		〃	ばんとう 坂東大橋	群馬県伊勢崎市市 群馬県伊勢崎市	36.15.46	139.11.23	〃
84	A	生物B		えどがわ 江戸川	ながれやま 流山橋	千葉県流山市市 千葉県流山市	35.50.44	139.53.28	国土交通省 (江戸川)
85	A	生物B		〃	のやだ 野田橋	千葉県野田市町 千葉県野田市	35.56.20	139.50.47	〃
86	A	生物B		〃	せきやど 関宿橋	千葉県野田市市 千葉県野田市	36.04.53	139.46.48	〃

地点番号	環境基準 類型	基準点		河川名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
87	B	生物B		ふく福 かわ川 しょう昭	わ和 橋はし	熊谷市	36.12.09	139.23.47	熊谷市
88	B	生物B		こ小 やま山 かわ川 しん新	めい明 橋はし	深谷市	36.13.51	139.18.32	埼玉県
89	A	生物B		"	いち一の 橋はし	本深庄谷市市	36.13.37	139.13.09	"
90	A	生物A		"	しん新 げん元 だ田 橋はし	本庄市	36.10.03	139.06.34	"
91	B	生物B		から唐 きわ沢 かわ川 もり森	した下 橋はし	深谷市	36.12.50	139.17.27	"
92	B	生物B		もと元 こ小 やま山 かわ川 しん新	せん泉 橋はし	本庄市	36.14.13	139.12.36	"
93	A	生物A		かん神 な流 かわ川 かん神	な流 かわ川 橋はし	群馬県高崎市 上里町	36.16.03	139.07.15	国土交通省 (高崎)
94	A	生物A		"	とう藤 ぶ武 橋はし	群馬県藤岡市 上里町	36.14.16	139.05.38	"

地点番号94小山川新泉橋は、平成30年度以降、県道本庄妻沼交差点から名称を変更した。

測定地点一覧表（湖沼）

地点番号	環境基準 類型	基準点		湖沼名	測定地点名	所在地	北緯	東経	測定機関名
		一般	生物						
L1	A	生物A		しもくほ下久保ダム貯水池 (かん神流湖)	こ湖 しん心	群馬県藤岡市 川町	36.07.53	139.01.05	独立行政法人 水資源機構
L2	A	生物A		ふたせ二瀬ダム貯水池 (ち秩父湖)	こ湖 しん心	秩父市	35.56.26	138.54.32	国土交通省 (二瀬ダム)
L3	A			あらかわ荒川貯水池 (さい彩湖)	こ湖 しん心	さいたま市南区 戸田光市市	35.48.54	139.37.49	国土交通省 (荒川上流)

平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池（彩湖）は湖沼のA 類型に指定された。

図1 測定計画に基づく測定地点位置図

注) 図中の数字は地点番号を表す

測定機関	地点数
△ 国土交通省	31
○ 埼玉県	38
◎ さいたま市	7
● 川越市	3
⊗ 川口市	3
◆ 越谷市	2
◇ 熊谷市	2
☆ 所沢市	2
★ 春日部市	2
■ 草加市	3
□ 狭山市	3
▽ 水源機構	1
合計	97

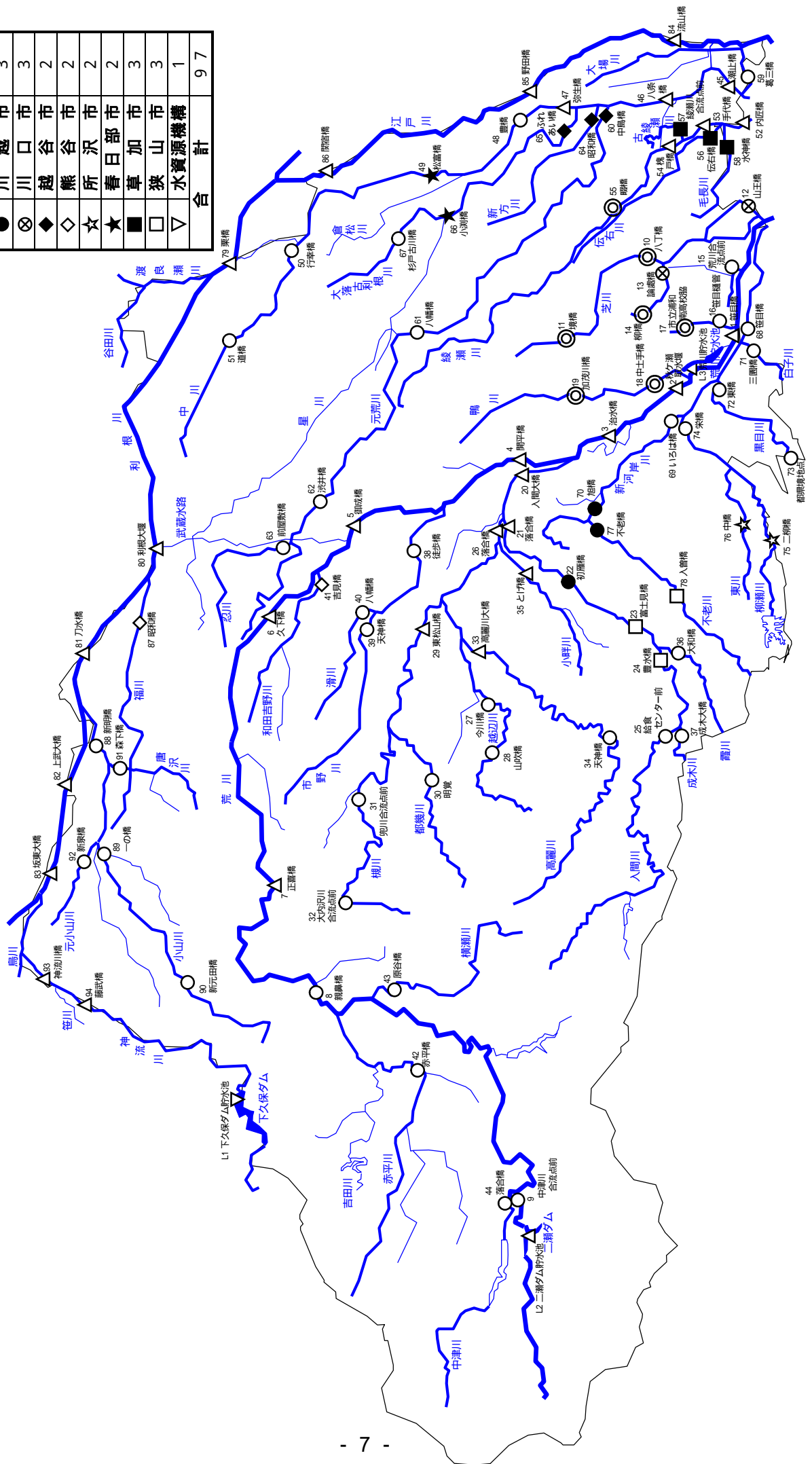


表 - 4 測定項目一覧表

区 分		項目数	項 目
水 質	観 測 項 目	6	気温、水温、色相、臭気、透視度、透明度
	生活環境項目	13	水素イオン濃度（pH）、溶存酸素量（DO）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、大腸菌群数、ノルマルヘキサン抽出物質（油分等）、全窒素、全りん、全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS）、底層溶存酸素量（底層DO）
	健康項目	27	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふつ素、ほう素、1,4-ジオキサン
	特殊項目	5	フェノール類、銅、溶解性鉄、溶解性マンガン、クロム
	その他の項目	14	アンモニア性窒素、硝酸性窒素、亜硝酸性窒素、有機性窒素、りん酸性りん、濁度、導電率、硬度、塩化物イオン、陰イオン界面活性剤（MBAS）、トリハロメタン生成能、クロロフィルa、DOC、C-BOD
	要監視項目	31	クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅（有機銅）、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロボス、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、全マンガン、ウラン、フェノール、ホルムアルデヒド、4-t-オクチルフェノール、アニリン、2,4-ジクロロフェノール
	要測定指標項目	2	大腸菌数、有機体炭素（TOC）
底 質		19	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、pH、BOD、COD、全りん、銅、クロム、有機性窒素、強熱減量、水分
流 量		1	（横断面、平均流速、水位）

第2 測定結果

1 健康項目

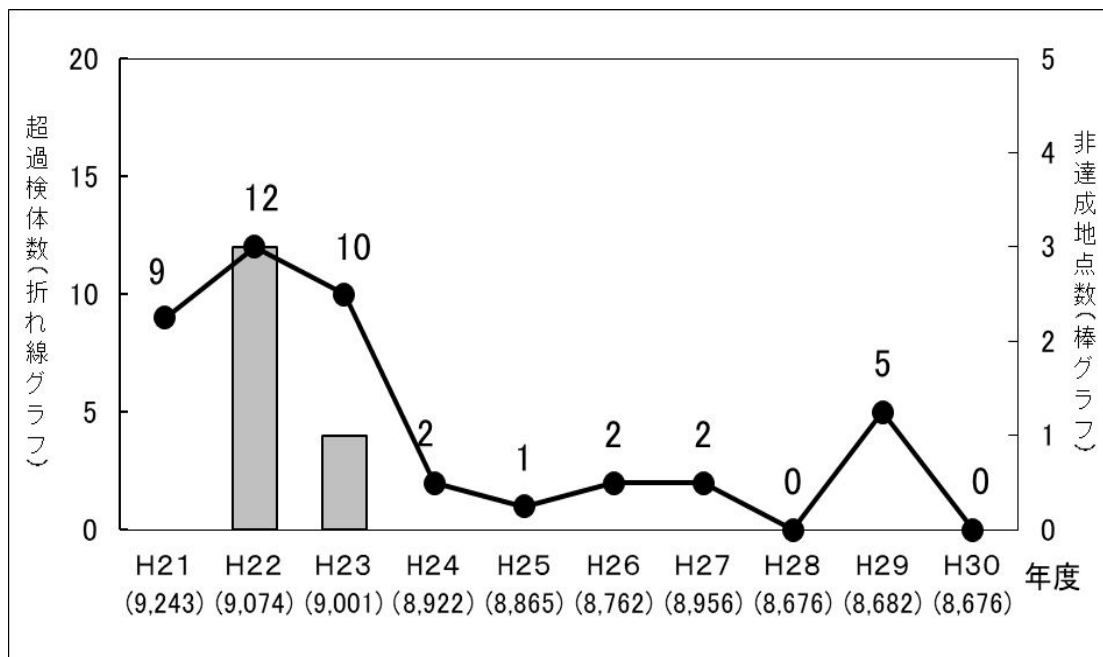
人の健康の保護に関する項目については、全 97 地点のうち荒川御成橋を除く 96 地点（河川 93 地点、湖沼 3 地点）で調査を実施し、全地点で環境基準に適合した。

検出状況を見ると、27 項目中 14 項目が検出されており、特に硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の検出率が高く、次いでふつ素、ほう素の順で高かった（資料 1 - 1）。

また、全 8,676 検体のうちで、一時的に環境基準値を超過した検体はなかった（資料 2 - 1）。

環境基準値超過検体数及び非達成地点数の推移は、図 - 2 のとおりである。

図 - 2 健康項目に係る環境基準値超過検体数及び非達成地点数の推移



年度の下の（ ）内は総検体数を示す。

折れ線グラフは環境基準値を超過した検体数、棒グラフは非達成地点数の推移をそれぞれ示す。

2 生活環境項目

(1) 河川

1) BOD環境基準の達成状況(資料3-1、3-2、3-3)

BOD環境基準は環境基準の類型指定がされている44水域^(注1)中39水域で環境基準に適合^(注2)し、環境基準達成率^(注3)は89%であった。

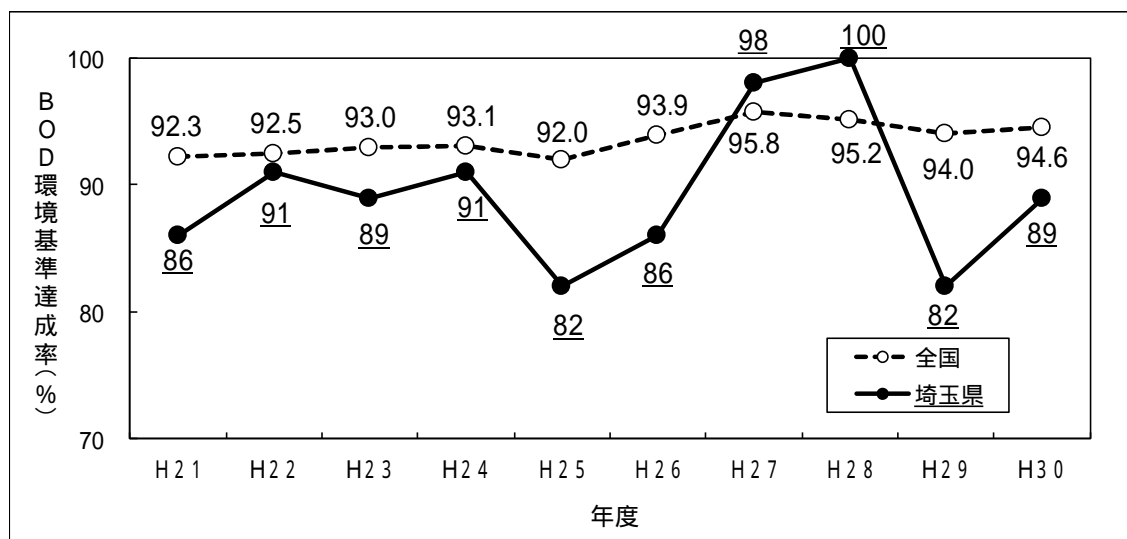
類型別環境基準達成状況及び達成率を表-5に、全国及び埼玉県的环境基準達成率の過去10年間の推移を図-3に示す。

表-5 河川の類型別環境基準達成状況(BOD)

類 型	AA	A	B	C	D	E	計
達 成 状 況	2 / 2	12 / 14	8 / 10	15 / 16	2 / 2	0 / 0	39 / 44
達 成 率 (%)	100	86	80	94	100		89

環境基準達成水域数 / 類型指定水域数

図-3 環境基準達成率の推移(全国・埼玉県)



注1) 環境基準の類型指定がされている49水域中、県内に環境基準点のない5水域(利根川上流(4)、烏川下流、渡良瀬川(4)、谷田川、荒川下流(2))を除いた44水域で評価した。

注2) 河川の水質は、季節や河川流量によって変動するため、BODによる環境基準の達成状況は、公共用水域が通常の状態(河川にあっては低水流量以上の流量)にあるときの測定値によって判断することになっている。しかし、低水流量時の水質の把握が非常に困難であるため、BODについては測定された年度のデータのうち75%値のデータが基準値に適合することをもって評価することとされている。

注3) 環境基準達成率(%) = 環境基準達成水域数 / 類型指定水域数 × 100

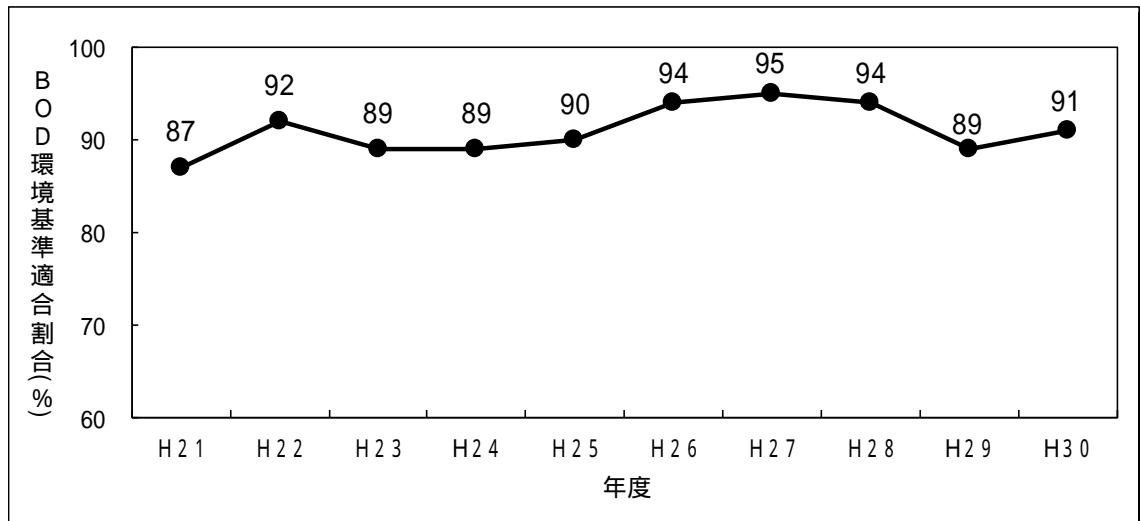
2) 環境基準適合割合^(注4)(資料5～7)

類型指定がされている44水域83地点における環境基準適合割合は、次のとおりである。

ア BOD環境基準適合割合(図-4)

全水系のBOD環境基準適合割合は91%で、前年度から2ポイントした。過去10年間の推移を見ると、近年は90%付近と高い水準で推移している。

図-4 BOD環境基準適合割合の推移(全水域)



イ その他の生活環境項目^(注5)

(ア) 水素イオン濃度〔pH〕

全水系の適合割合は96%(95%)で、前年度と同程度であった。

(イ) 浮遊物質量〔SS〕

全水系の適合割合は97%(97%)で、前年度と同程度であった。

(ウ) 溶存酸素量〔DO〕

全水系の適合割合は96%(98%)で、前年度と同程度であった。

(エ) 大腸菌群数

全水系の適合割合は20%(36%)で、他の生活環境項目と比較して低い傾向にある。

注4) 環境基準適合割合(%) = 環境基準に適合する日数 / 総測定日数 × 100

注5) ()内の数値は昨年度の適合割合

3) 水系別の概況(図-14、資料7)

ア 荒川水系

(ア) 荒川上流水域(旧熊谷市・旧江南町境より上流)(図-6)

荒川本川上流域のBOD年度平均値は、中津川合流点前(AA類型)が0.5 mg/L、親鼻橋(A類型)が0.8 mg/L、正喜橋(A類型)が0.7 mg/Lと良好であった。BODの適合割合は92~100%、SS及びDOの適合割合は3地点とも100%であった。一方、大腸菌群数の適合割合は17~42%であった。

支川のBOD年度平均値は、赤平川(AA類型)赤平橋が0.6 mg/L、横瀬川(A類型)原谷橋が0.7 mg/Lと良好であった。BODの適合割合は92~100%、SS及びDOの適合割合は2地点とも100%であった。一方、大腸菌群数の適合割合は2地点とも0%であった。また、原谷橋はpHの年度平均値が8.6と、アルカリ性に傾いているのが特徴である。これは秩父山系の石灰岩層を流下すること等の自然的要因によるものと考えられる。

(イ) 荒川中流水域(旧熊谷市・旧江南町境から秋ヶ瀬取水堰まで)(図-6)

荒川本川中流域(A類型)5地点のBOD年度平均値は1.0~1.9 mg/Lで前年度(1.4~2.5 mg/L)から値が高くなった。BODの適合割合は58~100%であった。その他の適合割合は、pHが92~100%、SSが83~100%、DOが83~100%、大腸菌群数が0~58%であった。大腸菌群数を除き、高い達成水準にあると言える。

支川のBOD年度平均値は、市野川上流域(B類型)天神橋、市野川下流域(C類型)徒歩橋がそれぞれ2.6 mg/L、4.7 mg/Lで、前年度(それぞれ2.0 mg/L、4.8 mg/L)と同程度であった。BODの適合割合はそれぞれ75%、67%であった。

和田吉野川(B類型)吉見橋のBOD年度平均値は1.8 mg/Lで前年度(1.8 mg/L)と同程度であった。BODの適合割合は100%であった。

(ウ) 荒川下流水域(秋ヶ瀬取水堰から下流)(図-6)

荒川本川下流域(C類型)笹目橋のBOD年度平均値は3.3 mg/Lで、前年度(3.1 mg/L)と同程度であった。BODの適合割合は83%で、pH、SS及びDOの適合割合は100%であった。

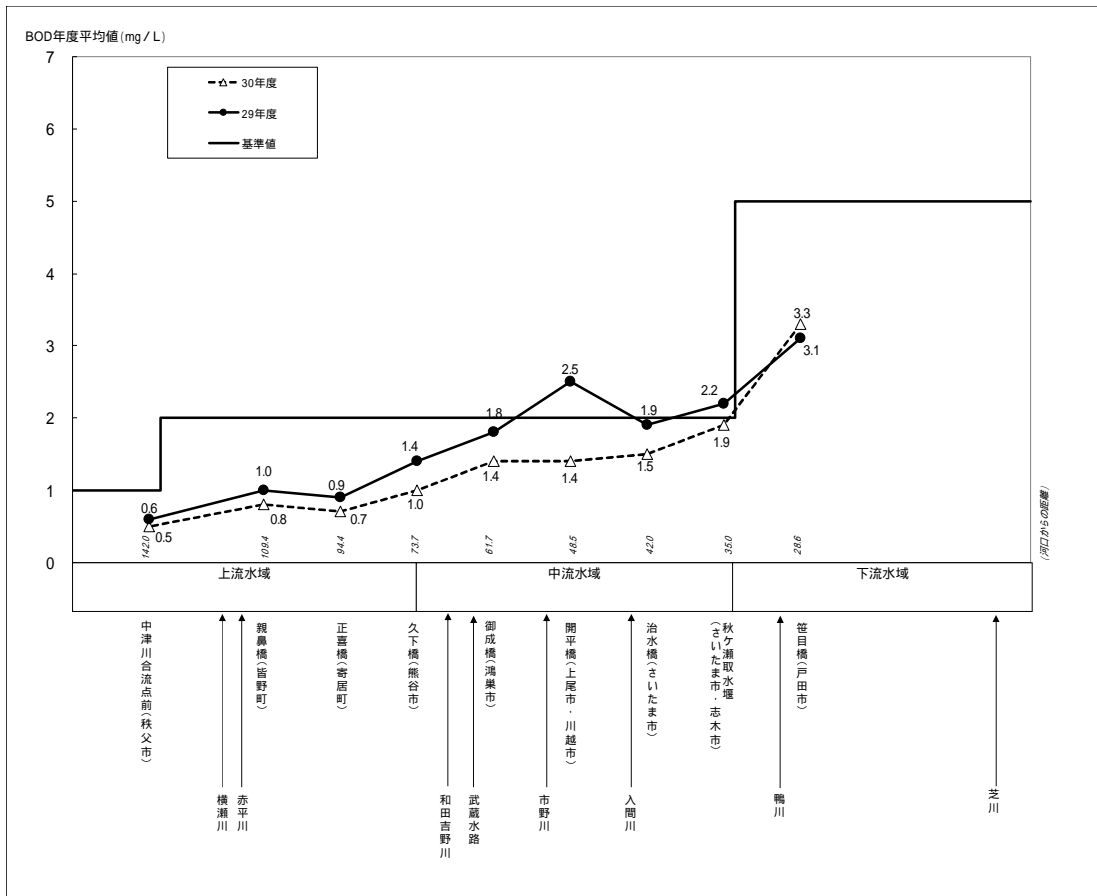
支川のうち、鴨川(C類型)のBOD年度平均値は、中土手橋では3.2 mg/Lで前年度(3.5 mg/L)と同程度であった。BODの適合割合は83%であった。一方、加茂川橋では3.5 mg/Lで前年度(4.6 mg/L)から改善がみられた。

芝川(D類型)のBOD年度平均値は、境橋が2.2 mg/L(前年度2.2 mg/L)、山王橋が2.7 mg/L(前年度2.0 mg/L)、八丁橋が3.0 mg/L(前年度3.2 mg/L)とすべての地点で3 mg/L以下であった。生活環境項目の適合割合は、3地点とも全ての項目で100%であった。

藤右衛門川は生活排水の流入による汚濁が著しいが、論處橋のBOD年度平均値は3.5 mg/Lで前年度(4.2 mg/L)から改善がみられた。

荒川下流水域は、住宅密集地を流下する都市河川が多いうえ、東京湾の潮の満ち引きの影響を受ける感潮区間で汚濁が滞留しやすい条件にある。そのため比較的汚濁した河川が多いが、近年は改善傾向にある。

図 - 6 BOD年度平均値でみた荒川水質縦断変化図



(エ) 入間川及びその支川 (図 - 7)

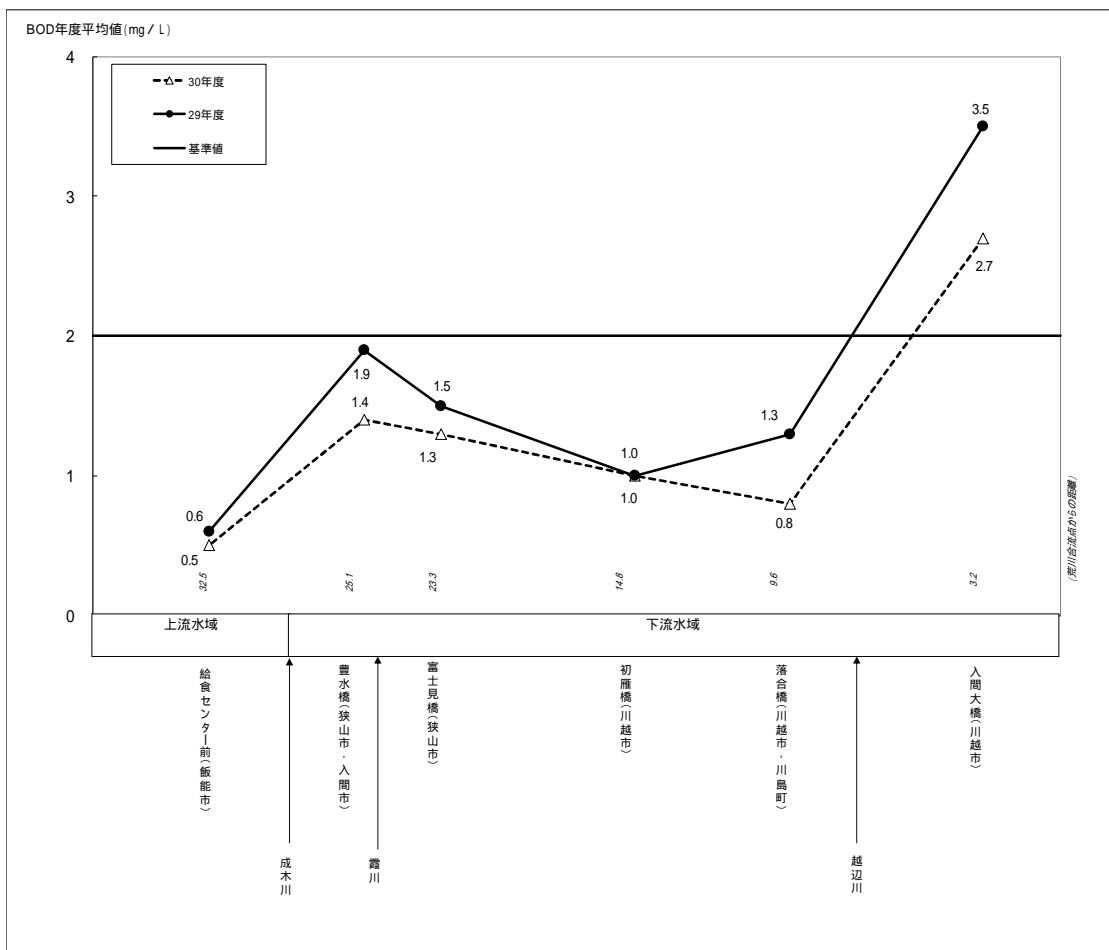
入間川本川 (A 類型) 6 地点の BOD 年度平均値は 0.5~2.7 mg/L で、前年度 (0.6~3.5 mg/L) から値が高くなった。BOD の適合割合は 50~100% であった。その他の適合割合は pH が 83~100%、SS がすべての地点で 100%、DO が 92~100%、大腸菌群数が 0~42% であった。

支川のうち、都幾川、高麗川及び成木川 (いずれも A 類型) の 3 河川は BOD 年度平均値が 0.5~0.7 mg/L で、前年度 (0.6~0.8 mg/L) と同程度であり良好な水質であった。pH、BOD、SS 及び DO の適合割合はすべての地点で 100% であり、大腸菌群数が 0~67% であった。

越辺川は、下流域 (B 類型) 落合橋の BOD 年度平均値が 2.9 mg/L で、前年度 (3.5 mg/L) から値が高くなった。上流域 (A 類型) 2 地点の BOD 年度平均値は 0.7~0.8 mg/L で、前年度 (1.0~1.1 mg/L) と同程度であった。

槻川、小畔川及び霞川 (いずれも B 類型) の 3 河川は BOD 年度平均値が 0.6~1.6 mg/L で、前年度 (0.8~2.3 mg/L) から改善がみられた。

図 - 7 BOD 年度平均値でみた入間川水質縦断変化図



イ 中川水系（図 - 8）

中川本川（C類型）7地点のBOD年度平均値は2.4～10 mg/Lで、前年度（2.0～3.6 mg/L）と比べて一部高い地点がみられた。BODの適合割合は67～100%であった。

支川では、元荒川（C類型）3地点のBOD年度平均値は2.3～2.5 mg/Lで、前年度（2.3～2.6 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は92～100%であった。

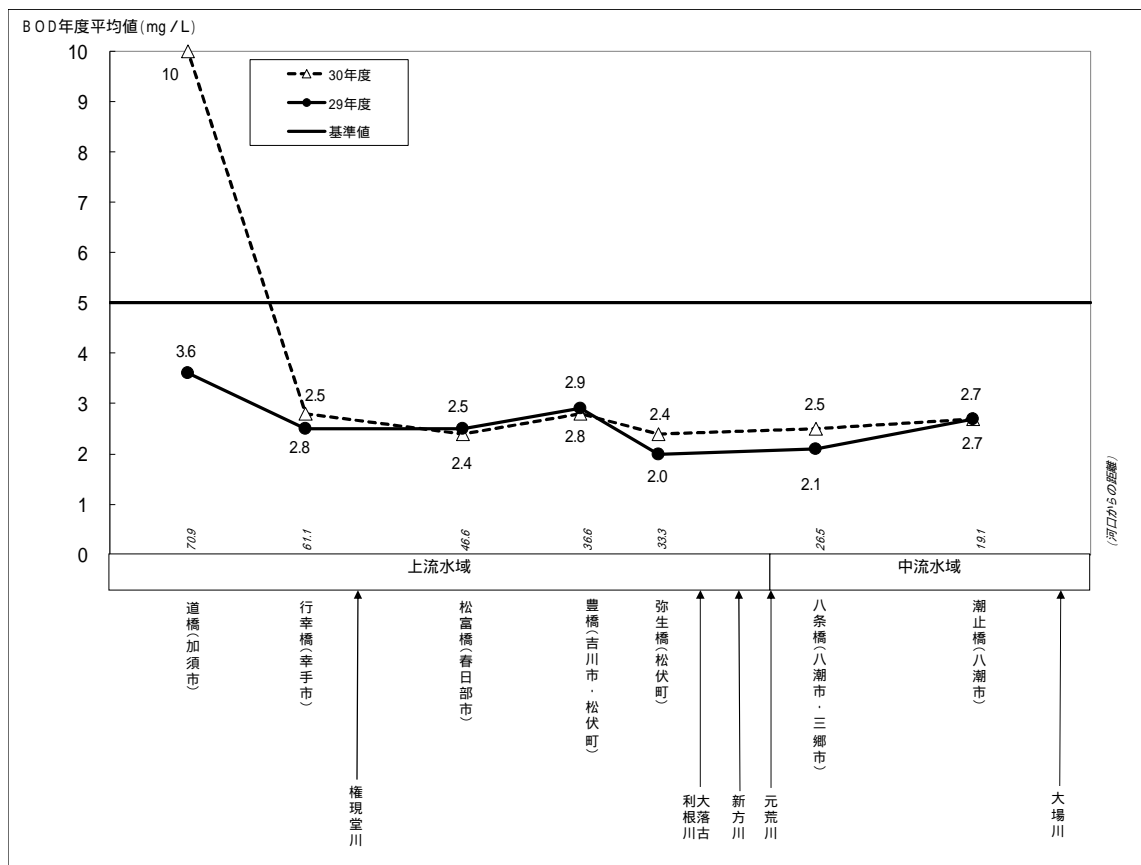
新方川（C類型）昭和橋のBOD年度平均値は3.2 mg/Lで、前年度（3.1 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は83%であった。

大落古利根川（C類型）3地点のBOD年度平均値は1.9～2.8 mg/Lで、前年度（1.0～2.7 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は92～100%であった。

大場川（C類型）葛三橋のBOD年度平均値は3.0 mg/Lで、前年度（4.2 mg/L）から改善がみられた。BODの適合割合は83%であった。

この水域の河川は農業用水としての利水が大きく、かんがい期と非かんがい期の流量差が大きい。このため、非かんがい期にBOD値が高くなる傾向がある。

図 - 8 BOD年度平均値でみた中川水質縦断変化図

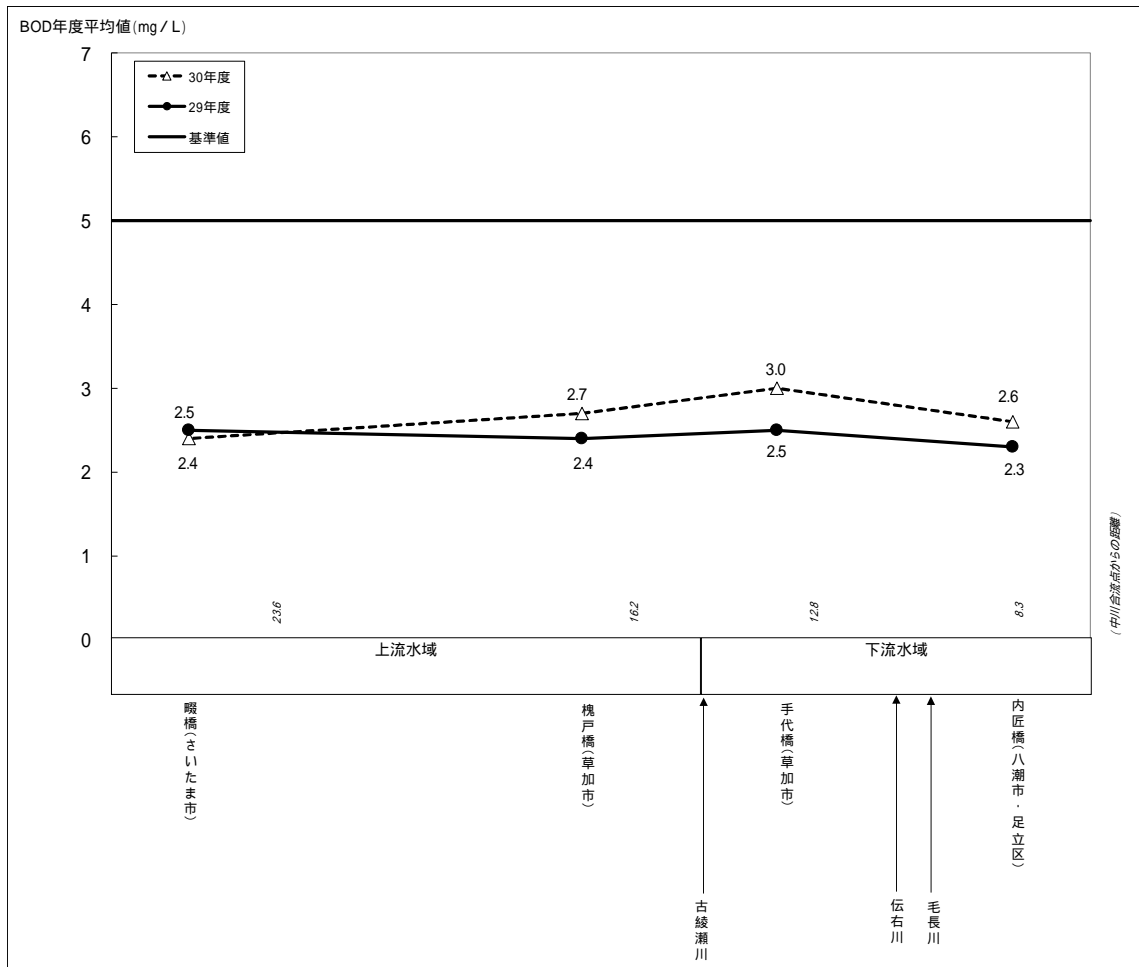


ウ 綾瀬川水系（図 - 9）

綾瀬川本川（C類型）4地点のBOD年度平均値は2.4～3.0 mg/Lで、前年度（2.3～2.5 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は83～100%であった。

支川では、古綾瀬川（D類型）綾瀬川合流点前のBOD年度平均値は2.7 mg/Lで、前年度（3.5 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は100%であった。また、伝右川伝右橋、毛長川水神橋はBOD年度平均値がそれぞれ1.9 mg/L、2.0 mg/Lで、前年度（それぞれ2.2 mg/L、2.8 mg/L）と同程度であった。

図 - 9 BOD年度平均値でみた綾瀬川水質縦断変化図



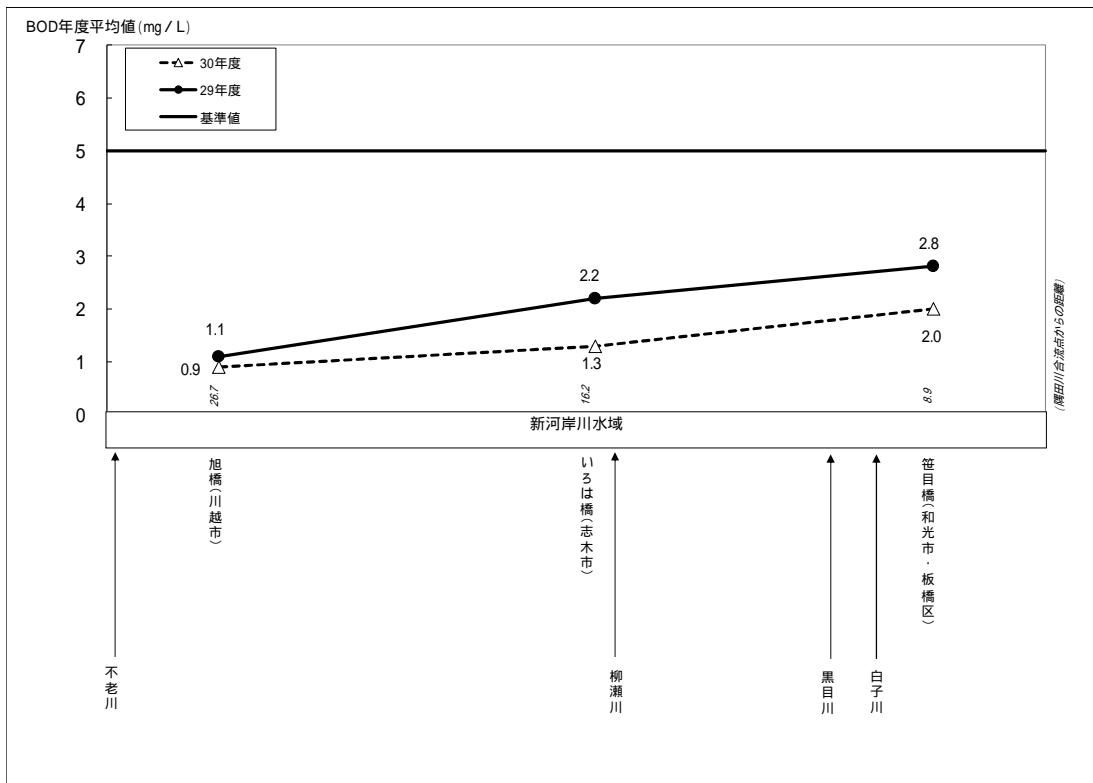
エ 新河岸川水系（図 - 10）

新河岸川本川（C類型）3地点のBOD年度平均値は0.9～2.0 mg/Lで、前年度（1.1～2.8 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合はすべての地点で100%であった。

支川では、不老川（C類型）不老橋のBOD年度平均値は2.7 mg/Lで、前年度（5.0 mg/L）から改善がみられた。入曽橋は3.2 mg/Lで、前年度（2.8 mg/L）と同程度であった。

また、白子川（C類型）ではBOD年度平均値が1.7 mg/Lと前年度（2.8 mg/L）から改善がみられた。黒目川及び柳瀬川（いずれもC類型）の2河川ではBOD年度平均値がそれぞれ0.6～0.8 mg/L、1.3～1.5 mg/Lと前年度（0.6～1.1 mg/L、1.1～2.9 mg/L）であり、柳瀬川では改善がみられた。東川ではBOD年度平均値が2.1 mg/Lと前年度（1.7 mg/L）と同程度であった。

図 - 10 BOD年度平均値でみた新河岸川水質縦断変化図



オ 利根川水系（図 - 11）

利根川本川（A類型）5地点のBOD年度平均値は0.9～1.4 mg/Lで、前年度（0.6～0.9 mg/L）から少し値が高くなった。また、pH及びSSの適合割合はすべての地点で100%、BODの適合割合は67～100%、DOの適合割合はいずれも75～100%、大腸菌群数の適合割合は0～25%であった。

支川の小山川のBOD年度平均値は、下流域（B類型）の新明橋で2.2 mg/L（前年度 2.1 mg/L）、上流域（A類型）の一の橋と新元田橋でそれぞれ 0.6 mg/L、1.8 mg/L（前年度 0.8 mg/L、1.5 mg/L）と、3地点とも前年度と同程度であった。BODの適合割合は75～100%であった。

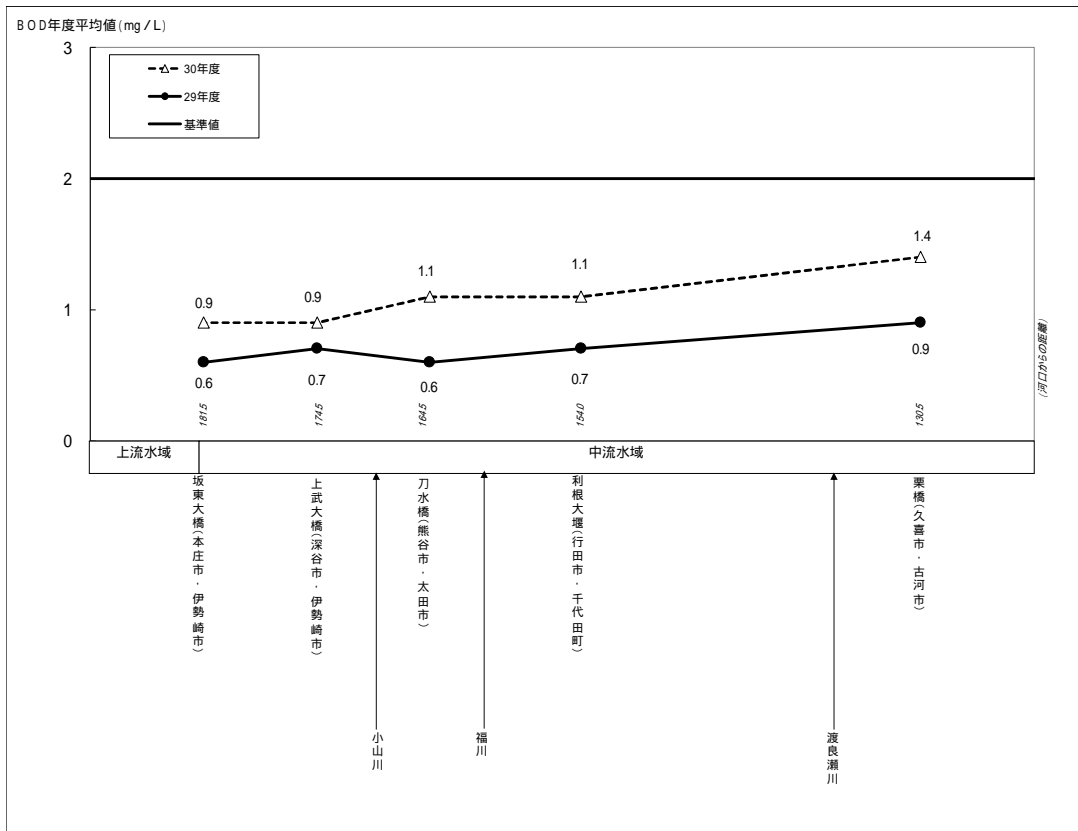
元小山川（B類型）新泉橋のBOD年度平均値は4.1 mg/Lで、前年度（3.8 mg/L）と同程度であった。BODの適合割合は42%であった。

福川（B類型）昭和橋のBOD年度平均値は2.6 mg/Lで、前年度（3.3 mg/L）と改善がみられた。BODの適合割合は75%であった。

唐沢川（B類型）森下橋のBOD年度平均値は2.8 mg/Lで、前年度（2.3 mg/L）から値が大きくなった。BODの適合割合は75%であった。

神流川（A類型）2地点のBOD年度平均値は0.6～0.7 mg/L（前年度はいずれも0.7 mg/L）と良好であった。BODの適合割合はいずれも100%、大腸菌群数の適合割合は17～33%であった。

図 - 11 BOD年度平均値でみた利根川水質縦断変化図

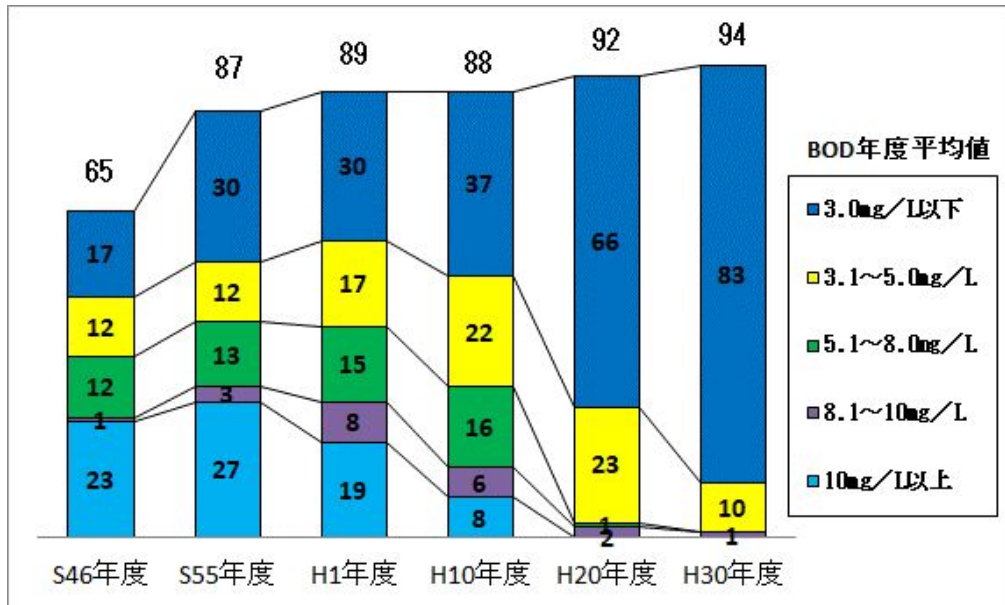


4) 県内河川のBOD年度平均値の改善状況(資料10-1)

ア BOD濃度レベルごとの水質測定地点数の推移

昭和46年度からの推移(図-12)を見ると、BOD年度平均値3.0mg/L以下の地点数が大きく増加している。一方、汚濁が著しいBOD年度平均値8.1mg/L以上の地点数は減少し、平成30年度は1地点となった。

図-12 BOD濃度レベルごとの水質測定地点数の推移(S46~H29年度)

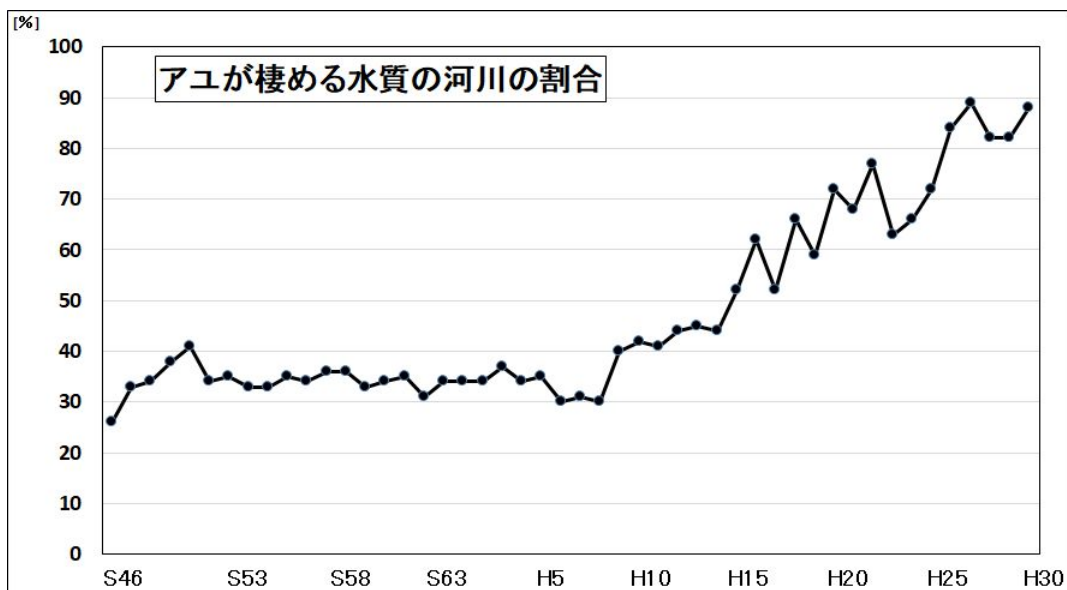


イ アユが棲める水質の河川の割合の推移

一般にアユが棲める目安となる水質であるBOD年度平均値3.0mg/L以下の河川の割合は、平成30年度において88%(94地点中83地点)であり、前年度(82%)から改善がみられた。

昭和46年度からの推移(図-13)を見ると、平成14年度までは50%未満で推移していたが、平成26年度以降から80%以上を維持している。

図-13 アユが棲める水質の河川の割合の推移(昭和46年度より)



(2) 湖沼 (表 - 6、表 - 7)

CODは環境基準の類型指定がされている3湖沼3地点の内、2地点で環境基準を達成した。全りんは環境基準の類型指定がされている3湖沼3地点の内、2地点で環境基準を達成した(資料4、資料8)。

表 - 6 湖沼の環境基準(COD)達成状況

類型	75%水質値	基準値	達成状況
A	1.7~4.5 mg/L	3 mg/L 以下	2 / 3

荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標をCOD3.7mg/Lとする。

表 - 7 湖沼の環境基準(全りん)達成状況

類型	年度平均値	基準値	達成状況
	0.011~0.060 mg/L	0.03 mg/L 以下	2 / 3

3 水生生物の保全に係る環境基準項目 (資料9-1、資料9-2、資料9-3)

水生生物保全に係る環境基準項目として全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)が設定されている。

河川では、環境基準の類型指定がされている42水域中39水域で亜鉛42水域全てでLAS及びノニルフェノールの環境基準に適合した。湖沼では、環境基準の類型指定がされている2湖沼全てで3項目の環境基準に適合した。

4 要監視項目 (資料1-2、資料2-2)

人の健康の保護に関連する物質や、生活環境を構成する有用な水生生物及びその餌生物並びにそれらの生息又は生育環境の保全に関連する物質ではあるが、公共用水域等における検出状況等からみて、現時点では直ちに環境基準項目とはせず、引き続き知見の集積に努めるべきと判断されるものについては、「要監視項目」として位置付け、継続して公共用水域等の水質測定を行い、その推移を把握していくこととされている。平成30年度は31項目を測定した。

各地点における調査では、全マンガンが4地点で計4回、指針値を超過した。

5 トリハロメタン生成能

特定水道利水障害防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法第24条に基づき、県内の主要な河川40地点、湖沼1地点においてトリハロメタン生成能を調査した。

各調査地点におけるトリハロメタン生成能の年度平均値は、0.017～0.12 mg/L（全地点の平均値：0.062 mg/L）で、入間川入間大橋、小畔川とげ橋、滑川八幡橋及び荒川貯水池湖心が0.12 mg/Lと最も高く、荒川中津川合流点前が0.017 mg/Lと最も低かった。

表 - 8 トリハロメタン生成能水質目標値（参考）

水域の水温	水質目標値（年平均値）
15 以下	0.09 mg/L
15 を超え 20 以下	0.08 mg/L
20 を超え 25 以下	0.07 mg/L
25 を超え 30 以下	0.06 mg/L
30 を超え 35 以下	0.05 mg/L

水域の水温は、当該水域の月平均値の年間最高値とする。

トリハロメタン生成能は、浄水処理の標準的な条件（pH7、20）において、塩素処理を行い、生成されるトリハロメタン（クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、プロモホルムの4物質）の量をいう。

第 2 章 地下水の水質測定結果

第2章 地下水の水質測定結果

第1 測定の概要

1 測定期間

平成30年5月～平成31年2月

2 測定機関

埼玉県、政令市（さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、所沢市、春日部市、草加市、越谷市）及び事務移譲市（狭山市、上尾市、久喜市）

3 調査の種類及び測定地点数

（1）概況調査

県内の地下水質の概況を把握するための調査で、山岳部を除いた県全域を経緯度法により概ね2km四方の区画で区分し、全ての区画を8年で一巡（1区画1地点）する頻度で実施している。当年度は84地点（井戸）について調査した。（図-15参照）

（2）汚染井戸周辺地区調査

概況調査等によって新たに地下水汚染が判明した地域で実施する調査で、地下水汚染の範囲の確認及び汚染原因の究明を目的として実施した。当年度は、継続監視調査の終了を判断するための調査を加え、24地点について調査した。

（3）継続監視調査

過去の概況調査等により汚染が確認された地域において、地下水汚染の動態を監視するための調査で、当年度は195地点について調査した。

調査の種類、測定機関別の地点数内訳を表-9に示す。

表-9 地下水質調査地点数

	合計	県	さいたま市	川越市	熊谷市	川口市	所沢市	春日部市	草加市	越谷市	狭山市	上尾市	久喜市
概況調査	84	56	7	4	4	2	3	1	1	2	1	1	2
汚染井戸周辺地区調査	24	16	3	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
継続監視調査	195	128	16	12	2	4	15	3	0	0	5	9	1
合計	303	200	26	16	6	6	23	4	1	2	6	10	3

備考 継続監視調査のうち、県7地点は年2回測定

4 測定項目及び測定回数

概況調査は、地下水環境基準項目（表-10）について年1回実施した。

汚染井戸周辺地区調査は、概況調査等により地下水汚染が認められた項目並びにその前駆物質及び分解生成物について実施した。

継続監視調査は、汚染井戸周辺地区調査により汚染が認められた項目並びにその前駆物質及び分解生成物について、原則として年1回、前年度と同時期に実施した。

表-10 測定項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、 PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、クロロエチレン、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、 テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、 ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン

備考 アルキル水銀は、春日部市及び越谷市を除いて総水銀が検出された場合に測定

第2 測定結果

1 概況調査

47市町の84地点について調査した結果、8地点で地下水環境基準を超過した(表-11、表-12及び表-15のとおり)。

超過項目は、鉛1地点、砒素3地点、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素4地点であった。

表-11 概況調査結果

項目	調査地点数	検出地点数	基準超過地点数	基準適合率(%)
カドミウム	84	1	0	100
鉛	84	21	1	99
砒素	84	16	3	96
ジクロロメタン	84	3	0	100
クロロエチレン	84	1	0	100
1,1-ジクロロエチレン	84	1	0	100
1,1,1-トリクロロエタン	84	3	0	100
トリクロロエチレン	84	3	0	100
テトラクロロエチレン	84	3	0	100
セレン	84	4	0	100
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	84	63	4	95
ふっ素	84	60	0	100
ほう素	84	47	0	100
1,4-ジオキサン	84	1	0	100
総計	84	84	8	90

備考 1 表中項目以外の項目は、全て報告下限値未満で環境基準適合率100%

2 「検出」とは、測定結果が報告下限値以上(地下水環境基準超過を含む)であることをいう(以下、第2章地下水の水質測定結果において同じ)

3 総計は、いずれかの項目が検出又は基準超過した地点数

表-12 概況調査の環境基準超過地点

項目	地下水環境基準超過地点	濃度 (mg/L)	地下水環境基準値 (mg/L)
鉛	寄居町折原	0.036	0.01 以下
砒素	さいたま市岩槻区大口	0.023	0.01 以下
	川越市石田本郷	0.014	
	吉見町今泉	0.056	
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	所沢市南永井	12	10 以下
	深谷市岡	14	
	久喜市菖蒲町下栢間	11	
	ふじみ野市中福岡	11	

2 汚染井戸周辺地区調査

概況調査により地下水環境基準を超過した地点等の周辺 24 地点について調査した。その結果は、表-13 のとおりである。3 地点で地下水環境基準を超過した。

(1) 概況調査により新たに地下水汚染が判明したため実施したもの

ア 鉛

汚染原因は配管からの鉛溶出と考えられる。

イ 砒素

当該井戸の近傍及び周辺に砒素を使用する工場・事業所は存在せず汚染原因は不明であるが、地下水の性質及び周辺地区の地層の性質を鑑みると自然由来の汚染と推定される。

ウ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

当該井戸の近傍及び周辺に硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素を使用する工場・事業所は存在せず、汚染原因は不明であった。汚染原因として考えられる事由には、畑地における過剰な施肥、家畜排泄物の不適切な管理又は生活排水の不適切な管理などが挙げられるが、汚染源の特定には至らなかった。

(2) 継続監視調査の終了を判断するために実施したもの

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

継続監視を終了しようとする3地点の周辺7地点で調査した結果、1地点で地下水環境基準を超過した。環境基準を超過するおそれがなくなった3地点で監視を終了し、地下水環境基準を超過した1地点で継続的な監視を行う。

表-13 汚染井戸周辺地区調査結果

項目	調査地域	調査地点数	検出地点数	基準超過地点数	検出濃度範囲 (mg/L)
鉛	寄居町折原	5	2	0	0.001~0.003
砒素	さいたま市岩槻区大口	3	1	0	0.008
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	秩父市品沢※	2	2	0	0.77~2.8
	所沢市南永井	5	5	2	7.6~11
	富士見市鶴瀬東、鶴瀬西、上沢※	3	3	0	6.1~8.2
	ふじみ野市福岡、中福岡、中丸、滝	4	4	0	6.1~9.2
	宮代町山崎、西原※	2	2	1	5.3~14

※ 継続監視調査の終了を判断するために実施した調査

3 継続監視調査

44市町の195地点について、砒素などの重金属類等、トリクロロエチレンなどの揮発性有機化合物並びに硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素を測定した結果は、表-14及び表-16のとおりである。

97地点で地下水環境基準を超過し、超過項目は、12項目（鉛、六価クロム、砒素、四塩化炭素、クロロエチレン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素）であった。

表-14 継続監視調査結果

項目	調査地点数	検出地点数	基準超過地点数	検出濃度範囲(mg/L)	地下水環境基準値(mg/L)
鉛	1	1	1	0.025	0.01以下
六価クロム	2	2	1	0.005~0.23	0.05以下
砒素	22	22	20	0.007~0.10	0.01以下
ジクロロメタン	1	0	0	—	0.02以下
四塩化炭素	33	6	1	0.0002~0.014	0.002以下
クロロエチレン	48	4	2	0.0003~0.4	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	1	0	0	—	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	48	4	1	0.003~0.12	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	45	10	4	0.008~3.1	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	43	7	0	0.0007~0.11	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	1	0	0	—	0.006以下
トリクロロエチレン	50	24	9	0.001~2.7	0.01以下
テトラクロロエチレン	46	23	11	0.0005~0.26	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	1	0	0	—	0.002以下
ベンゼン	1	0	0	—	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	118	118	53	0.06~86	10以下
ふっ素	2	2	1	0.05~6.4	0.8以下
ほう素	4	3	2	1.0~36	1以下
1,4-ジオキサン	1	0	0	—	0.05以下
総計	468	226	106	—	—

- 備考 1 同一の井戸で複数の項目を測定している場合あり
 2 年2回以上測定している地点は平均値により評価
 3 総計は、いずれかの項目が検出又は基準超過した地点数

表一15 概況調査の結果(市町村別の検出又は基準超過の状況)

：基準超過地点
 () : 検出又は基準超過地点の割合 (%)

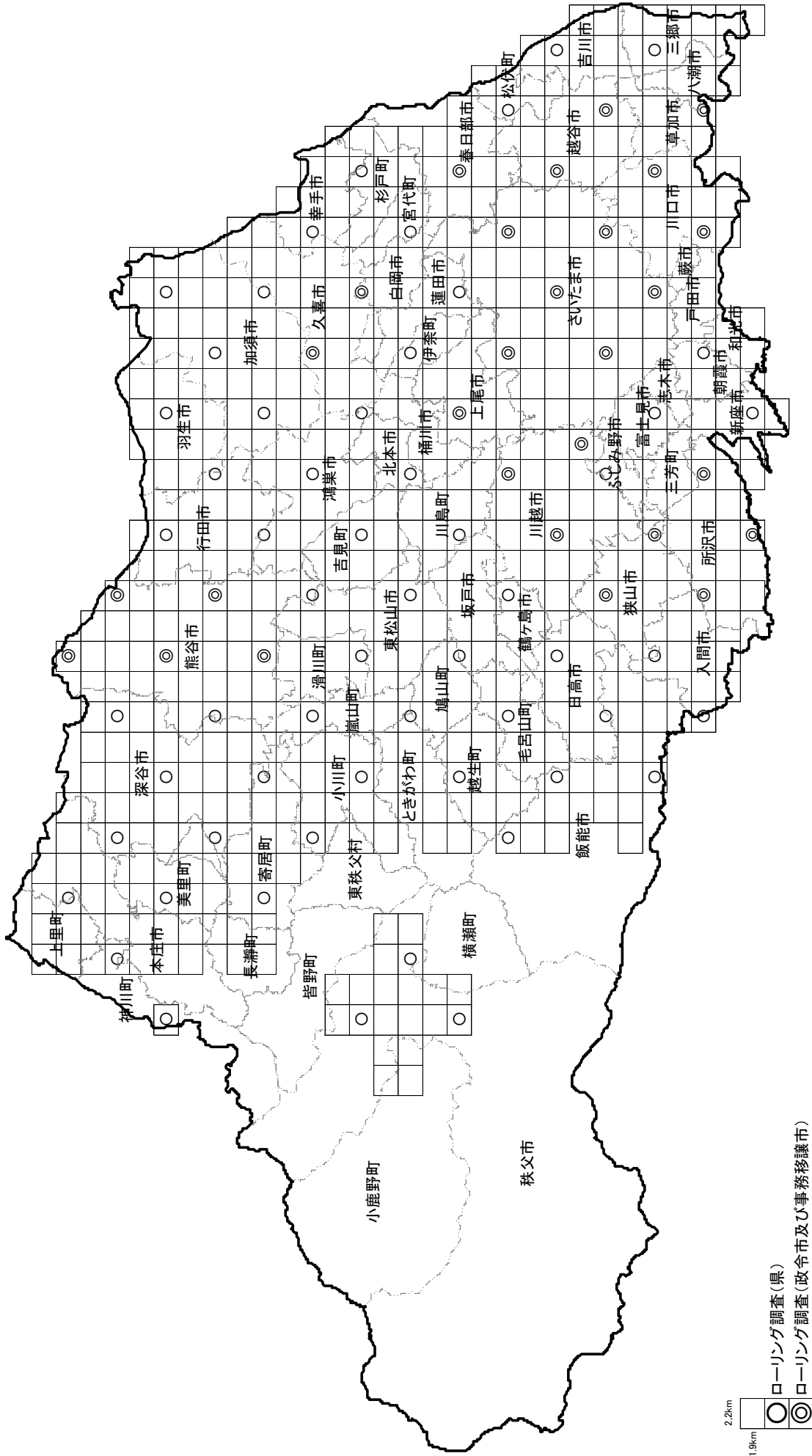
区分	調査項目	カドミウム	鉛	砒素	ジクロロメタン		クロロエチレン		1,1,1-トリクロロエタン		トリクロロエタン		テトラクロロエタン		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		ふっ素		ほう素		1,4-ジブチル	
					検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)
合計	84	1(1.2)	21(25)	1(1.2)	16(19.0)	3(36)	3(3.6)	0	1(1.2)	3(3.6)	0	3(3.6)	0	4(4.8)	60(71.4)	0	47(56.0)	0	1(1.2)	0		
中央地域	さいたま市	7	1	1	1	1	3							1	7		2					
	川口市	2		1											1		1					
	鴻巣市	1		1													1					
	上尾市	1															1					
	蕨市	0															1					
	戸田市	1															1					
	桶川市	0																				
	北本市	1	1																			
	伊奈町	0							1													
	川越市	4			1	1						2										
西部地域	所沢市	3	1																			
	飯能市	3	2																			
	狭山市	1							1													
	入間市	2	1																			
	朝霞市	0																				
	志木市	1								1												
	和光市	0																				
	新座市	1																				
	富士見市	0																				
	日高市	1																				
東松山地域	ふじみ野市	1																				
	三芳町	0																				
	東松山市	1		1																		
	坂戸市	1																				
	鶴ヶ島市	0																				
	毛呂山町	2	1																			
	越生町	2	2																			
	滑川町	2	1																			
	嵐山町	1																				
	東松山地域	小川町	2	2																		
川島町		1	1																			
吉見町		1																				
鳩山町		0																				
ときがわ町		1	1																			
東秩父村		0																				
地下水環境基準値	(mg/L)	0.003	0.01	0.01	0.02	0.002	0.1	1	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	10	0.8	1	0.05					

：基準超過地点
 ()：検出又は基準超過地点の割合 (%)

区分	調査項目 地点	カドミウム		鉛		砒素		ジクロロメタン		クロロエチレン		1,1-ジクロロエタン		トリクロロエタン		テトラクロロエタン		セレン		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		ふっ素		ほう素		1,4-ジオキソベンゼン			
		検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)	検出 地点(%)	基準超過 地点(%)		
秩父地域	秩父市																												
	横瀬町																												
	皆野町																												
	長瀨町																												
	小鹿野町																												
北部地域	熊谷市					1																							
	本庄市																												
	深谷市						1																						
	美里町																												
	神川町																												
越谷地域	上里町																												
	寄居町																												
	草加市						1																						
	越谷市																												
	八潮市																												
東部地域	三郷市																												
	吉川市																												
	松伏町																												
	行田市																												
	加須市																												
地下水環境基準値	春日部市																												
	羽生市																												
	久喜市																												
	蓮田市																												
	幸手市																												
	白岡市																												
	宮代町																												
	杉戸町																												
	(mg/L)																												
	基準値																												

30
29
28
27
26
25
24
23
22
21
20
19
18
17
16
15
14
13
12
11
10
09
08
07
06
05
04
03
02
01
00

図一15 平成30年度地下水概況調査の調査区画



単位：mg/L

：基準超過

地域	市町村名	地区名	井戸番号	鉛	六価クロム	砒素	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエタン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	硝酸性窒素 及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	トランス-1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)	1,4-ジオキササン					
東部地域	蓮田市	地下水準調査集値	黒浜	132701	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	-	0.04以下	1以下	0.006以下	0.01以下	0.002以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	-	0.002以下	0.05以下				
			上平野	162401																7.4								
			高岩	162702																1.6								
			荒井新田	172406																43								
			下大崎	172506																3								
			山崎	152801																5.5								
			東桑原	162807																1.4								

備考 ※の地点は1年間に複数回測定しており測定結果については年間平均値を記載(個別の測定結果については資料編に記載)

参 考 资 料

資料1 - 1 健康項目の検出状況等

(1) 河川

項目	測定		検出				基準値超過			環境基準の評価	
	地点数	総検体数	地点数	検体数	検出率(%)	下限値	地点数	検体数	超過率(%)	不適合地点数	不適合割合(%)
	a	b		c	c/b	(mg/L)		d	d/b	e	e/a
カドミウム	87	377	0	0	0	0.0003	0	0	0	0	0
全シアン	87	377	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0
鉛	93	553	35	108	19.5	0.001	0	0	0	0	0
六価クロム	87	377	0	0	0	0.005	0	0	0	0	0
砒素	93	397	53	164	41.3	0.001	0	0	0	0	0
総水銀	87	377	1	1	0.3	0.0005	0	0	0	0	0
アルキル水銀	0	0	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
P C B	85	147	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
ジクロロメタン	86	249	1	1	0.4	0.002	0	0	0	0	0
四塩化炭素	85	217	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
1,2-ジクロロエタン	85	217	0	0	0	0.0004	0	0	0	0	0
1,1-ジクロロエチレン	85	217	0	0	0	0.002	0	0	0	0	0
1,1,1-トリクロロエタン	86	218	1	4	1.8	0.004	0	0	0	0	0
1,1,1-トリクロロエタン	85	217	1	1	0.5	0.0005	0	0	0	0	0
1,1,2-トリクロロエタン	85	217	0	0	0	0.0006	0	0	0	0	0
トリクロロエチレン	85	248	2	2	0.8	0.001	0	0	0	0	0
テトラクロロエチレン	87	250	2	4	1.6	0.0005	0	0	0	0	0
1,3-ジクロロプロペン	85	217	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
チウラム	85	221	0	0	0	0.0006	0	0	0	0	0
シマジン	85	221	0	0	0	0.0003	0	0	0	0	0
チオベンカルブ	85	221	1	1	0.5	0.002	0	0	0	0	0
ベンゼン	85	217	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
セレン	85	217	1	1	0.5	0.001	0	0	0	0	0
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	89	853	89	853	100	0.1	0	0	0	0	0
ふつ素	86	745	86	692	92.9	0.02	0	0	0	0	0
ほう素	86	732	80	632	86.3	0.02	0	0	0	0	0
1,4-ジオキサン	85	181	1	1	0.6	0.005	0	0	0	0	0
計		8,480		2,465	29.1			0	0		

報告下限値は測定機関によって異なる場合がある。上記の下限値は埼玉県のものである。

(2) 湖沼

項目	測定		検出				基準値超過			環境基準の評価	
	地点数 a	総検体数 b	地点数	検体数 c	検出率(%) c/b	下限値 (mg/L)	地点数	検体数 d	超過率(%) d/b	不適合地点数 e	不適合割合(%) e/a
カドミウム	3	5	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
全シアン	3	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0
鉛	3	6	1	1	16.7	0.001	0	0	0	0	0
六価クロム	3	5	0	0	0	0.005	0	0	0	0	0
砒素	3	6	1	1	16.7	0.001	0	0	0	0	0
総水銀	3	6	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
アルキル水銀	1	1	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
P C B	3	5	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
ジクロロメタン	3	5	0	0	0	0.002	0	0	0	0	0
四塩化炭素	3	5	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
1,2-ジクロロエタン	3	5	0	0	0	0.0004	0	0	0	0	0
1,1-ジクロロエチレン	3	5	0	0	0	0.002	0	0	0	0	0
1,1,1-トリクロロエタン	3	5	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
1,1,2-トリクロロエタン	3	5	0	0	0	0.0006	0	0	0	0	0
トリクロロエチレン	3	5	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
テトラクロロエチレン	3	5	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
1,3-ジクロロプロペン	3	5	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
チウラム	3	5	0	0	0	0.0006	0	0	0	0	0
シマジン	3	5	0	0	0	0.0003	0	0	0	0	0
チオベンカルブ	3	5	0	0	0	0.002	0	0	0	0	0
ベンゼン	3	5	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
セレン	3	5	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	3	66	3	66	100	0.1	0	0	0	0	0
ふつ素	3	6	3	6	100	0.02	0	0	0	0	0
ほう素	3	5	2	2	40.0	0.02	0	0	0	0	0
1,4-ジオキサン	3	5	0	0	0	0.005	0	0	0	0	0
計		196		76	38.8			0	0		

報告下限値は測定機関によって異なる場合がある。

資料1-2 要監視項目の検出状況等

(1) 人の健康の保護に係る要監視項目

項目	測定		検出				指針値超過			指針の評価	
	地点数 a	総検体数 b	地点数	検体数 c	検出率(%) c/b	下限値 (mg/L)	地点数 d	検体数 d/b	超過率(%)	不適合地点数 e	不適合割合(%) e/a
クロロホルム	52	62	1	1	1.6	0.006	0	0	0	0	0
トランス-1,2-ジクロロエチレン	52	62	0	0	0	0.004	0	0	0	0	0
1,2-ジクロロプロパン	52	62	1	1	1.6	0.006	0	0	0	0	0
p-ジクロロベンゼン	52	62	0	0	0	0.02	0	0	0	0	0
イソキサチオン	52	54	0	0	0	0.0008	0	0	0	0	0
ダイアジノン	52	54	0	0	0	0.0005	0	0	0	0	0
フェニトロチオン	52	54	0	0	0	0.0003	0	0	0	0	0
イソプロチオラン	52	54	0	0	0	0.004	0	0	0	0	0
オキシ銅(有機銅)	52	54	0	0	0	0.004	0	0	0	0	0
クロロタロニル	52	54	0	0	0	0.005	0	0	0	0	0
プロピザミド	52	54	0	0	0	0.0008	0	0	0	0	0
E P N	52	89	0	0	0	0.0006	0	0	0	0	0
ジクロルボス	52	54	0	0	0	0.0008	0	0	0	0	0
フェノブカルブ	52	54	0	0	0	0.003	0	0	0	0	0
イプロベンホス	52	54	0	0	0	0.0008	0	0	0	0	0
クロルニトロフェン	52	54	0	0	0	0.0001	-	-	-	-	-
トルエン	52	62	0	0	0	0.06	0	0	0	0	0
キシレン	52	62	0	0	0	0.04	0	0	0	0	0
フタル酸ジエチルヘキシル	52	52	0	0	0	0.006	0	0	0	0	0
ニッケル	52	126	37	90	71.4	0.001	-	-	-	-	-
モリブデン	52	54	3	3	5.6	0.007	0	0	0	0	0
アンチモン	52	55	2	2	3.6	0.002	0	0	0	0	0
塩化ビニルモノマー	48	48	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
エピクロロヒドリン	48	48	1	1	2.1	0.00004	0	0	0	0	0
全マンガン	48	78	34	49	62.8	0.02	4	4	5.1	2	4.2
ウラン	48	48	0	0	0	0.0002	0	0	0	0	0
計		1,564		147	9.4			4	0.3		

報告下限値は測定機関によって異なる場合がある。上記の下限値は埼玉県のものである。

(2) 水生生物保全に係る要監視項目

項目	測定		検出				指針値超過			指針の評価	
	地点数 a	総検体数 b	地点数	検体数 c	検出率(%) c/b	下限値 (mg/L)	地点数 d	検体数 d/b	超過率(%)	不適合地点数 e	不適合割合(%) e/a
クロロホルム	52	62	1	1	1.6	0.006	0	0	0	0	0
フェノール	46	46	0	0	0	0.001	0	0	0	0	0
ホルムアルデヒド	48	48	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0
4-t-オクチルフェノール	50	60	1	1	1.7	0.0001	0	0	0	0	0
アニリン	50	60	0	0	0	0.002	0	0	0	0	0
2,4-ジクロロフェノール	50	60	0	0	0	0.0003	0	0	0	0	0
計		336		2	0.6			0	0		

報告下限値は測定機関によって異なる場合がある。上記の下限値は埼玉県のものである。
クロロホルムは、人の健康の保護に関する項目と水生生物保全に関する項目を兼ねており、それぞれ指針値が異なる。(資料13(3)要監視項目の指針値)

資料 2 - 1 健康項目の環境基準値超過の状況

平成30年度は、調査した全ての地点において健康項目の環境基準値を超過した検体なし。

資料 2 - 2 要監視項目の指針値超過の状況

No	年月日	河川名	地点名 (所在地)	項目名	測定値 (mg/L)	指針値 (mg/L)
41	H30.8.1	和田吉野川	吉見橋 (熊谷市)	全マンガン	0.25	0.2
48	H31.2.6	中川	豊橋 (吉川市・松伏町)	全マンガン	0.58	0.2
87	H31.2.4	福川	昭和橋 (熊谷市)	全マンガン	0.26	0.2
91	H31.2.7	唐沢川	森下橋 (深谷市)	全マンガン	0.31	0.2

資料3 - 1 BOD環境基準の達成状況（過去10年間）

：環境基準達成 ×：環境基準非達成

水域名	類型	達成期間	指定年度	環境基準地点数	県際	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
荒川下流(1)	C	八	S45	1		×	×			×					
荒川中流 ¹	B A	イ	S45/H21	3			○	○	○					×	
荒川上流(2)	A	イ	S47	2			○	○	○						
荒川上流(1)	AA	イ	S47	1			○	○	○						
芝川 ¹	E D	ハ イ	S46/H23	2			○	○	○						
鴨川	C	八	S46	1		×	×		×						
入間川下流	A	口	H17	2			○	○	○	×	×			×	×
入間川上流	A	口	S46	1			○	○	○						
越辺川下流	B	口	S46	1			○	○	○					×	×
越辺川上流	A	八	S46	1			○	○	○						
都幾川	A	八	S46	1			○	○	○						
槻川	B	口	S46	1			○	○	○						
高麗川	A	イ	H16	1			○	○	○						
小畔川	B	イ	H17	1			○	○	○	×					
霞川	B	口	H18	1			○	○	○						
成木川	A	イ	H15	1			○	○	○						
市野川下流	C	口	S46	1			○	○	○					×	×
市野川上流	B	口	S46	1			○	○	○		×				
和田吉野川	B	口	S46	1			○	○	○						
赤平川	AA	口	H17	1		×	○	○	○						
横瀬川	A	口	S46	1			○	○	○						
中川中流	C	八	S45	1			○	○	○						
中川上流	C	八	S47	1			○	○	○						
綾瀬川下流	C	八	H15	1			○	○	○						
綾瀬川上流	C	八	S45	1			○	○	- ²	- ²					
古綾瀬川	D	口	H18	1			○	○	○						
大場川	C	口	H18	1			○	○	○					×	
元荒川	C	八	S46	1			○	×	○						
新方川	C	八	S46	1			○	×	○		×				
大落古利根川	C	八	S46	1			○	○	○	×					
新河岸川 ¹	D C	イ イ	H16/H24	2			○	○	○						
白子川 ¹	D C	イ イ	H16/H24	1			○	○	○						
黒目川	C	イ	H15	1			○	○	○						
柳瀬川	C	イ	H16	1			○	○	○						
不老川 ¹	E C	ハ イ	S46/H23	1			○	○	○	×					
利根川中流	A	イ	S46	3			○	○	○						×
江戸川上流	A	口	S45	1			○	○	○						
福川	B	口	S46	1		×	×	×	×	×	×			×	
小山川下流	B	口	S46	1			○	○	○						
小山川上流	A	イ	S46	1		×	○	×	○		×				
唐沢川	B	八	H18	1			○	○	○					×	
元小山川	B	口	S46	1		×	×	×	×	×	×	×		×	×
神流川(3)	A	イ	H15	1			○	○	○						
神流川(2)	A	口	S47	1			○	○	○						
環境基準達成率(%)						86	91	89	91	82	86	98	100	82	89
= 環境基準達成水域数 / あてはめ水域数															

1 環境基準の達成水域の判定について

- (1) 環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における75%値が基準値以下であるものを達成地点とした。
 (2) 1水域において複数の環境基準点を有する場合は、全ての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

2 「県際」欄の は、県際水域である。

3 県際水域についての環境基準達成状況は、本県の環境基準点のみで判断した。

- 1 平成21年3月31日の環境省告示により、荒川中流はB類型からA類型に指定された。
 平成24年2月24日の埼玉県告示により、不老川はE類型からC類型に、芝川はE類型からD類型に指定された。
 平成25年3月26日の埼玉県告示により、新河岸川と白子川はD類型からC類型に指定された。

2 綾瀬川上流の環境基準点である礮橋が欠測であるため評価しない。

資料3 - 2 地点別BOD75%値と環境基準達成率の推移（過去5年間）

：環境基準達成 ×：環境基準非達成

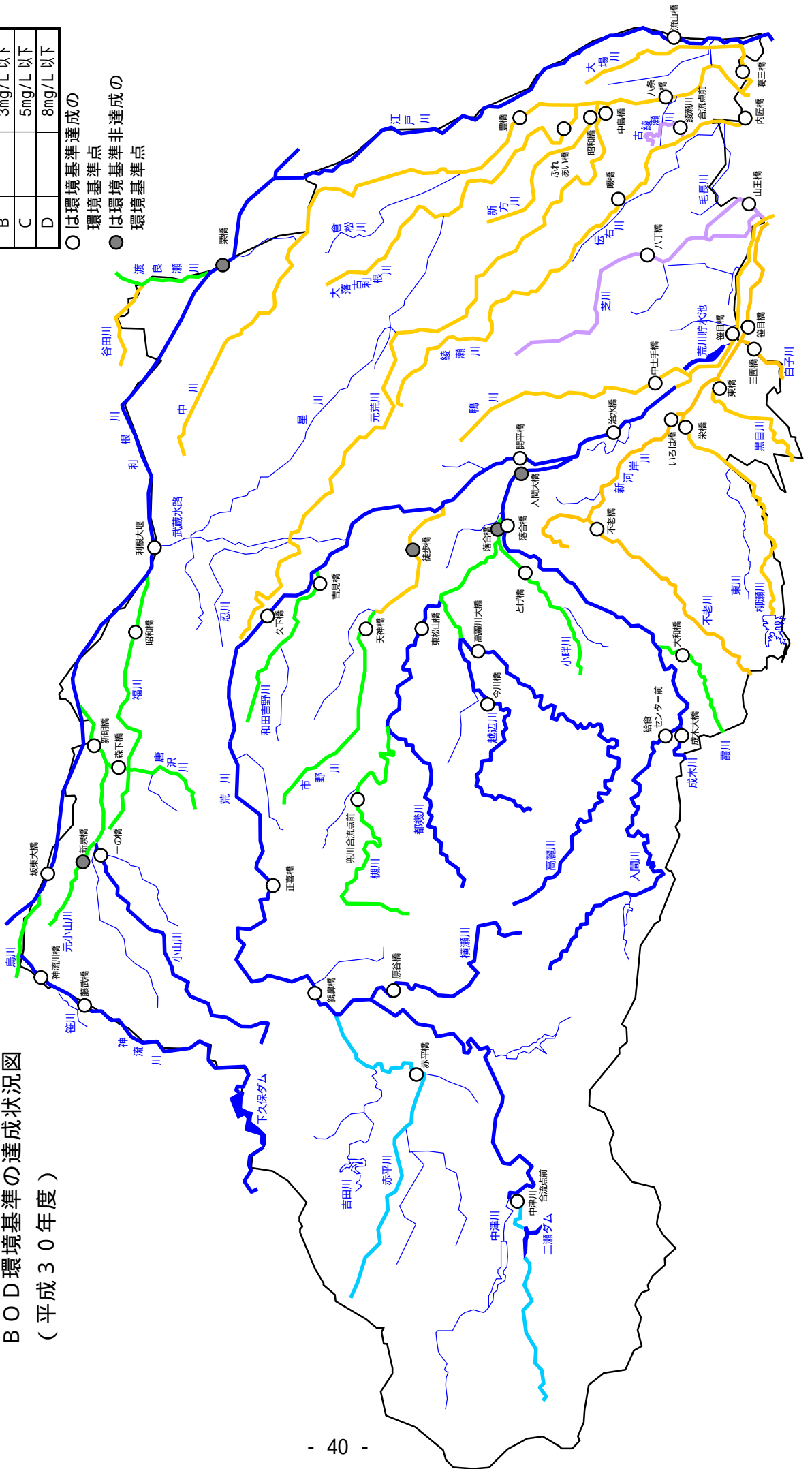
水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
					値	達成率	値	達成率	値	達成率	値	達成率	値	達成率
荒川下流(1)	1		笹目	橋 C	3.3		3.8		4.0		3.2		4.9	
荒川中流	3		治水	橋 A	1.6		0.9		1.2		2.4		1.5	
	4		開平	橋 A	1.0		1.0		1.1		2.6	×	1.6	
	6		久下	橋 A	1.1		0.8		0.9		1.6		1.2	
荒川上流(2)	7		正喜	橋 A	0.8		<0.5		0.5		1.1		0.9	
	8		親鼻	橋 A	0.7		0.6		0.6		1.2		0.8	
荒川上流(1)	9		中津川合流点前	AA	<0.5		<0.5		<0.5		<0.5		<0.5	
芝川	10		八丁	橋 D	3.3		3.9		3.4		4.1		3.8	
	12		山王	橋 D	2.0		2.8		2.9		2.1		3.3	
鴨川	18		中土手	橋 C	3.8		3.4		4.5		4.3		4.4	
入間川下流	20		入間大	橋 A	2.3		1.9		2.0		4.4		3.8	
	21		落合	橋 A	1.1	×	0.7		0.6		1.4	×	0.9	×
入間川上流	25		給食センター前	A	0.8		<0.5		0.6		0.6		<0.5	
越辺川下流	26		落合	橋 B	2.5		2.4		2.5		4.1	×	4.0	×
越辺川上流	27		今川	橋 A	1.2		0.7		0.7		1.1		0.7	
都幾川	29		東松山	橋 A	0.5		0.5		<0.5		0.9		0.8	
槻川	31		兜川合流点前	B	1.5		0.8		1.1		1.5		0.9	
高麗川	33		高麗川大	橋 A	<0.5		<0.5		<0.5		0.6		<0.5	
小畔川	35		とげ	橋 B	1.8		1.1		1.3		3.0		2.0	
霞川	36		大和	橋 B	1.8		1.1		0.7		1.1		1.0	
成木川	37		成木大	橋 A	0.9		<0.5		<0.5		0.8		0.5	
市野川下流	38		徒歩	橋 C	4.6		2.9		4.9		6.2	×	5.1	×
市野川上流	39		天神	橋 B	3.5	×	1.8		2.4		2.8		2.1	
和田吉野川	41		吉見	橋 B	1.9		1.6		2.4		2.1		2.1	
赤平川	42		赤平	橋 AA	0.7		<0.5		<0.5		0.6		<0.5	
横瀬川	43		原谷	橋 A	1.0		0.9		0.8		1.1		0.9	
中川中流	46		八条	橋 C	2.4		1.8		2.6		3.0		2.7	
中川上流	48		豊	橋 C	3.5		2.3		2.3		3.8		3.0	
綾瀬川下流	52		内匠	橋 C	2.4		2.2		2.6		2.8		2.6	
綾瀬川上流	55		暇	橋 C	2.8		2.7		2.8		2.8		3.2	
古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前	D	3.9		6.9		3.9		4.2		3.5	
大場川	59		葛三	橋 C	4.4		2.8		2.7		6.1	×	3.0	
元荒川	60		中島	橋 C	3.8		2.9		3.6		3.3		3.2	
新方川	64		昭和	橋 C	5.2	×	4.0		4.5		4.2		4.3	
大落古利根川	65		ふれあい	橋 C	3.5		4.0		3.6		3.2		3.9	
新河岸川	68		笹目	橋 C	3.3		2.6		3.0		3.5		2.7	
	69		いろは	橋 C	2.3		1.4		2.1		2.4		1.3	
白子川	71		三園	橋 C	2.9		1.8		2.0		4.1		2.0	
黒目川	72		東	橋 C	1.5		0.9		1.4		1.4		1.2	
柳瀬川	74		栄	橋 C	3.5		3.3		3.9		3.9		1.7	
不老川	77		不老	橋 C	3.9		3.1		4.0		4.1		4.0	
利根川中流	79		栗根大	橋 A	1.5		1.0		1.2		1.1		2.1	
	80		利根大	堰 A	0.9		0.8		1.0		0.7		1.1	×
	83		坂東大	橋 A	1.0		0.9		0.8		0.6		1.1	
江戸川上流	84		流山	橋 A	1.0		0.8		1.1		1.1		1.1	
福川	87		昭和	橋 B	3.3	×	2.4		2.8		3.7	×	2.5	
小山川下流	88		新明	橋 B	2.6		2.0		1.7		2.4		2.4	
小山川上流	89		一の	橋 A	2.6	×	1.3		1.3		2.0		1.5	
唐沢川	91		森下	橋 B	2.4		1.8		1.6		3.2	×	2.9	
元小山川	92		新泉	橋 B	4.0	×	3.8	×	3.0		6.0	×	4.3	×
神流川(3)	93		神流川	橋 A	0.8		0.8		0.6		0.9		0.7	
神流川(2)	94		藤武	橋 A	0.8		0.9		0.6		0.7		0.7	
環境基準達成数							38		43		44		36	
環境基準達成率(%)							86		98		100		82	

図 - 16

水域の類型指定状況と
BOD環境基準の達成状況図
(平成30年度)

類型	BOD環境基準
AA	1mg/L 以下
A	2mg/L 以下
B	3mg/L 以下
C	5mg/L 以下
D	8mg/L 以下

○は環境基準達成の
環境基準点
●は環境基準非達成の
環境基準点



資料3 - 3 地点別BOD75%値の推移(過去10年間)

単位: mg/L

河川名	番号	基準点	地点名	類型	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
荒川	-		新荒川大橋 ⁴	C	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
"	-		戸田橋 ⁴	C	5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
"	1		笹目橋	C	5.4	7.3	4.4	4.9	6.4	3.3	3.8	4.0	3.2	4.9
"	2		秋ヶ瀬取水堰 ¹	A	1.2	1.4	1.3	1.6	1.8	1.7	1.5	1.7	2.3	2.8
"	3		治水橋 ¹	A	1.1	1.3	1.1	1.5	1.7	1.6	0.9	1.2	2.4	1.5
"	4		開平橋 ¹	A	1.8	1.4	1.0	1.2	1.4	1.0	1.0	1.1	2.6	1.6
"	5		御成橋 ¹	A	1.4	1.2	0.8	1.1	1.3	0.9	0.8	0.9	2.3	1.6
"	6		久下橋 ¹	A	1.0	1.2	0.9	1.1	1.4	1.1	0.8	0.9	1.6	1.2
"	7		正喜橋	A	0.7	0.6	0.6	0.9	0.9	0.8	<0.5	0.5	1.1	0.9
"	8		親鼻橋	A	1.2	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	1.2	0.8
"	9		中津川合流点前	AA	0.8	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
芝川	10		八丁橋 ²	D	6.5	5.4	4.9	5.3	4.3	3.3	3.9	3.4	4.1	3.8
"	11		境橋 ²	D	4.3	4.3	4.7	3.9	3.5	3.1	4.0	2.4	2.5	2.9
新芝川	12		山王橋 ²	D	5.2	5.5	5.7	4.9	4.0	2.0	2.8	2.9	2.1	3.3
藤右衛門川	13		論處橋	-	9.7	6.7	6.1	6.6	5.4	4.2	6.6	5.8	4.4	4.2
"	14		柳橋	-	4.5	3.7	3.6	3.7	3.2	2.8	2.6	2.8	3.1	2.7
菖蒲川	15		荒川合流点前	-	4.1	2.6	3.8	4.6	4.6	4.3	2.8	4.8	3.8	4.4
笹目川	16		笹目樋管	-	3.8	2.6	3.8	3.5	4.0	3.2	2.1	2.8	3.1	3.4
"	17		市立浦和南高校脇	-	4.1	4.2	3.4	4.6	2.4	2.6	3.3	4.5	2.9	2.6
鴨川	18		中土手橋	C	8.3	6.2	4.4	5.6	3.3	3.8	3.4	4.5	4.3	4.4
"	19		加茂川橋	C	6.4	5.3	3.9	4.9	5.3	3.4	3.7	4.2	5.0	4.9
入間川	20		入間大橋	A	1.4	1.9	1.5	2.0	2.2	2.3	1.9	2.0	4.4	3.8
"	21		落合橋	A	1.0	1.0	0.7	1.0	1.6	1.1	0.7	0.6	1.4	0.9
"	22		初雁橋	A	1.3	1.3	1.1	1.2	1.1	0.9	1.0	0.8	1.2	1.1
"	23		富士見橋	A	1.6	1.5	1.2	1.2	1.3	1.1	1.7	1.6	1.8	2.0
"	24		豊水橋	A	1.6	1.9	1.3	1.4	1.2	1.3	1.9	2.1	1.9	1.9
"	25		給食センター前	A	1.3	<0.5	0.5	0.6	0.7	0.8	<0.5	0.6	0.6	<0.5
越辺川	26		落合橋	B	1.6	1.8	1.9	2.9	2.3	2.5	2.4	2.5	4.1	4.0
"	27		今川橋	A	1.7	0.6	0.9	0.9	1.1	1.2	0.7	0.7	1.1	0.7
"	28		山吹橋 ⁴	A	1.3	0.7	0.6	1.1	1.2	1.0	0.8	0.9	1.2	1.0
都幾川	29		東松山橋	A	0.6	0.7	0.5	0.7	0.8	0.5	0.5	<0.5	0.9	0.8
"	30		明覚 ⁴	A	1.5	0.6	0.8	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	1.1	0.7
槻川	31		兜川合流点前	B	2.5	2.3	1.6	1.3	1.2	1.5	0.8	1.1	1.5	0.9
"	32		大内沢川合流点前 ⁴	B	1.3	0.5	0.7	0.6	0.8	0.9	0.5	0.5	0.9	0.5
高麗川	33		高麗川大橋	A	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	<0.5
"	34		天神橋	A	1.1	0.5	<0.5	0.5	0.6	0.9	<0.5	<0.5	0.5	<0.5
小畔川	35		とげ橋	B	1.7	2.0	2.2	1.9	3.1	1.8	1.1	1.3	3.0	2.0
霞川	36		大和橋	B	2.7	1.2	1.2	1.3	1.8	1.8	1.1	0.7	1.1	1.0
成木川	37		成木大橋	A	1.5	0.5	0.5	0.6	0.9	0.9	<0.5	<0.5	0.8	0.5
市野川	38		徒歩橋	C	4.2	2.6	3.9	2.7	3.5	4.6	2.9	4.9	6.2	5.1
"	39		天神橋	B	2.9	2.0	2.0	1.9	2.7	3.5	1.8	2.4	2.8	2.1
滑川	40		八幡橋	-	5.4	3.3	4.9	4.0	4.3	4.4	3.5	4.6	5.0	4.6
和田吉野川	41		吉見橋	B	2.6	2.8	2.6	2.8	2.0	1.9	1.6	2.4	2.1	2.1
赤平川	42		赤平橋	AA	1.2	<0.5	0.7	0.5	0.6	0.7	<0.5	<0.5	0.6	<0.5
横瀬川	43		原谷橋	A	1.4	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	0.9	0.8	1.1	0.9
中津川	44		落合橋	-	1.2	<0.5	0.6	0.7	0.6	0.8	0.5	<0.5	0.5	<0.5
中川	45		潮止橋	C	5.2	3.9	5.4	5.7	4.4	3.3	2.3	3.3	4.4	3.7
"	46		八条橋	C	3.5	2.5	3.5	3.4	2.9	2.4	1.8	2.6	3.0	2.7
"	47		弥生橋	C	4.0	2.8	3.4	3.4	3.1	2.5	1.8	2.1	3.1	3.9
"	48		豊橋	C	3.4	3.0	3.8	2.9	3.4	3.5	2.3	2.3	3.8	3.0
"	49		松富橋 ⁴	C	2.4	3.3	3.6	3.8	3.2	2.2	2.1	2.1	3.1	3.2
"	50		行幸橋	C	2.9	2.7	4.3	3.8	2.8	3.7	2.6	2.2	3.6	3.4
"	51		道橋	C	3.2	3.8	9.4	9.6	2.7	3.6	4.3	5.6	5.0	5.6

単位：mg/L

河川名	番号	基準点	地点名	類型	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
綾瀬川	52		内匠橋	C	4.4	3.4	4.8	4.5	3.7	2.4	2.2	2.6	2.8	2.6
"	53		手代橋	C	4.7	3.5	5.3	4.6	4.2	2.6	2.9	3.5	3.2	3.1
"	54		槐戸橋	C	4.4	3.6	5.1	4.6	5.0	2.9	2.0	3.0	3.1	3.4
"	55		暇橋	C	4.1	3.2	3.4	- ⁵	- ⁵	2.8	2.7	2.8	2.8	3.2
伝右川	56		伝右橋	-	3.5	3.4	3.5	3.7	4.5	3.0	3.6	3.1	3.0	2.0
古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前	D	4.9	4.5	7.0	7.6	7.9	3.9	6.9	3.9	4.2	3.5
毛長川	58		水神橋	-	4.0	3.6	3.9	4.3	4.3	3.2	3.7	3.4	3.5	2.3
大場川	59		葛三橋	C	4.8	4.0	4.0	4.3	3.6	4.4	2.8	2.7	6.1	3.0
元荒川	60		中島橋	C	2.6	3.7	5.7	3.2	3.9	3.8	2.9	3.6	3.3	3.2
"	61		八幡橋	C	3.0	2.3	4.8	2.5	3.0	2.5	2.1	1.7	3.4	3.0
"	62		渋井橋	C	2.9	2.8	2.9	3.1	2.4	2.6	2.0	2.3	3.3	2.4
忍川	63		前屋敷橋	-	2.6	3.0	3.2	3.8	2.3	2.8	2.2	2.9	3.6	2.6
新方川	64		昭和橋	C	3.0	3.9	5.3	4.0	4.5	5.2	4.0	4.5	4.2	4.3
大落古利根川	65		ふれあい橋	C	2.9	2.5	4.0	3.9	5.3	3.5	4.0	3.6	3.2	3.9
"	66		小淵橋 ⁴	C	4.3	2.1	4.5	5.6	3.7	3.5	2.9	3.7	2.1	2.3
"	67		杉戸古川橋	C	3.4	3.0	3.6	5.9	2.6	3.2	3.2	3.3	2.8	3.4
新河岸川	68		笹目橋 ³	C	3.7	2.9	4.1	2.8	3.5	3.3	2.6	3.0	3.5	2.7
"	69		いろは橋 ³	C	2.3	1.8	2.2	2.1	2.3	2.3	1.4	2.1	2.4	1.3
"	70		旭橋 ³	C	1.9	1.6	2.0	1.8	1.8	1.1	1.0	1.1	1.0	1.2
白子川	71		三園橋 ³	C	2.4	2.2	2.8	2.4	2.4	2.9	1.8	2.0	4.1	2.0
黒目川	72		東橋	C	1.8	1.7	1.7	1.2	1.1	1.5	0.9	1.4	1.4	1.2
"	73		都県境地点	C	1.5	0.7	1.3	0.8	1.1	1.1	0.6	0.6	0.7	0.7
柳瀬川	74		栄橋	C	2.5	2.0	3.3	1.5	2.8	3.5	3.3	3.9	3.9	1.7
"	75		二柳橋	C	1.8	1.7	2.1	1.6	1.9	1.4	1.6	1.6	1.3	1.5
東川	76		中橋	-	2.6	1.9	2.2	1.2	1.9	1.6	1.9	4.1	2.1	2.2
不老川	77		不老橋 ²	C	4.6	4.9	5.3	4.6	5.1	3.9	3.1	4.0	4.1	4.0
"	78		入曾橋 ²	C	2.9	7.3	5.4	3.5	2.7	3.2	3.4	4.1	3.7	3.6
利根川	79		栗橋	A	2.0	1.5	1.6	1.7	2.0	1.5	1.0	1.2	1.1	2.1
"	80		利根大堰	A	1.6	1.3	1.0	1.2	1.1	0.9	0.8	1.0	0.7	1.1
"	81		刀水橋	A	1.5	1.5	1.6	1.5	1.2	1.2	1.2	1.0	0.7	1.2
"	82		上武大橋	A	1.2	1.2	1.1	1.3	1.1	1.0	1.0	0.7	0.8	1.1
"	83		坂東大橋	A	1.6	1.5	1.5	1.3	0.9	1.0	0.9	0.8	0.6	1.1
江戸川	84		流山橋	A	1.5	1.8	1.3	1.2	1.7	1.0	0.8	1.1	1.1	1.1
"	85		野田橋	A	1.4	1.8	1.2	1.2	1.7	0.9	0.9	0.9	1.0	0.9
"	86		関宿橋	A	1.7	1.7	1.0	1.4	1.5	0.9	0.8	0.9	1.1	0.9
福川	87		昭和橋	B	6.8	3.2	5.3	7.3	5.0	3.3	2.4	2.8	3.7	2.5
小山川	88		新明橋	B	2.6	2.7	2.6	2.5	2.6	2.6	2.0	1.7	2.4	2.4
"	89		一の橋	A	2.2	1.5	2.2	2.0	2.0	2.6	1.3	1.3	2.0	1.5
"	90		新元田橋 ⁴	A	1.2	<0.5	0.6	0.5	0.8	1.2	0.7	0.6	0.9	0.6
唐沢川	91		森下橋	B	2.8	2.6	3.0	2.4	2.4	2.4	1.8	1.6	3.2	2.9
元小山川	92		新泉橋	B	4.3	7.2	5.6	5.5	4.4	4.0	3.8	3.0	6.0	4.3
神流川	93		神流川橋	A	0.8	0.8	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.6	0.9	0.7
"	94		藤武橋	A	0.6	0.7	0.6	0.8	0.7	0.8	0.9	0.6	0.7	0.7

- 平成21年3月31日の環境省告示により、荒川中流はB類型からA類型に指定された。
- 平成24年2月24日の埼玉県告示により、芝川はE類型からD類型に、不老川はE類型からC類型に指定された。
- 平成25年3月26日の埼玉県告示により、新河岸川と白子川はD類型からC類型に指定された。
- 山吹橋（越辺川）、明覚（都幾川）、大内沢川合流点前（槻川）、新元田橋（小山川）は、平成21年度に測定を開始した。
新荒川大橋（荒川）、戸田橋（荒川）は、平成21年度に測定を終了した。
- 暇橋は平成24年度及び25年度欠測。

資料4 - 1 COD環境基準の達成状況等

(1) 地点別COD75%値と環境基準達成率の推移(過去10年間)

水域名	基準番号	地点名	種類	達成期間		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
				開始	終了	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
下久保ダム貯水湖	L1	心	A	イ	2.2	3.1	2.3	2.3	1.7	2.7	2.4	1.6	2.1	1.7	1.7	2.1	1.6	2.1	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
二瀬ダム貯水湖	L2	心	A	イ	2.5	2.5	1.9	1.9	1.7	2.3	2.4	1.5	1.7	2.3	1.7	1.5	1.7	1.7	2.3	2.3	1.9	1.9	
荒川貯水池	L3	心	A	ニ	-	-	-	-	-	-	5.1	4.8	6.4	6.5	6.4	4.8	6.5	6.4	6.5	6.5	4.5	4.5	
環境基準達成数				2 (2)		1 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	
環境基準達成率(%)				100 (100)		50 (50)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)	67 (50)

環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における75%値が基準値以下であるものを達成地点とした。

平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池は湖沼のA 類型に指定された。

荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標を0003.7mg/Lとする。

○ : 環境基準達成 x : 環境基準非達成

(2) 地点別COD年度平均値の推移(過去10年間)

水域名	基準番号	地点名	種類	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
				1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
下久保ダム貯水湖	L1	心	A	2.3	2.4	2.3	2.4	2.3	1.5	1.5	2.1	2.2	2.2	2.1	1.5	1.5	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	
二瀬ダム貯水湖	L2	心	A	2.2	2.0	1.7	2.0	1.7	1.7	2.0	2.2	2.2	2.0	1.4	1.4	1.4	1.6	1.4	1.6	1.6	1.7	1.7	
荒川貯水池	L3	心	A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.8	4.3	4.3	5.5	6.5	6.5	5.5	5.5	4.4	4.4	
測定地点数				2		2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
全地点平均値				2.3		2.2	2.2	2.0	1.6	1.6	2.2	2.2	3.0	2.4	3.0	2.4	3.2	3.2	3.0	3.0	2.6	2.6	

平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池は湖沼のA 類型に指定された。

資料4 - 2 全りん環境基準の達成状況等

(1) 地点別全りん年間平均値と環境基準達成率の推移(過去10年間)

水域名	基準番号	地点名	種類	達成期間		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
				開始	終了	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
下久保ダム貯水湖	L1	心	A	イ	0.012	0.016	0.023	0.023	0.010	0.019	0.009	0.008	0.016	0.015	0.008	0.016	0.015	0.016	0.015	0.015	0.013	0.013	
二瀬ダム貯水湖	L2	心	A	イ	0.016	0.012	0.013	0.013	0.015	0.014	0.014	0.008	0.013	0.011	0.008	0.013	0.011	0.013	0.011	0.011	0.011	0.011	
荒川貯水池	L3	心	A	イ	-	-	-	-	-	-	0.021	0.024	0.057	0.072	0.057	0.072	0.057	0.072	0.072	0.060	0.060	0.060	
環境基準達成数				2 (2)		2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	
環境基準達成率(%)				100 (100)		100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	100 (100)	67 (50)	67 (50)	67 (50)

環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における年間平均値が基準値以下であるものを達成地点とした。

平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池は湖沼のA 類型に指定された。

資料5 水系別環境基準適合割合

(1)河川

単位：%

区 分		類型	地点数	pH	BOD	SS	DO	大腸菌 群数
荒川水系	荒川	AA	1	100	100	100	100	17
		A	7	94	86	94	95	23
		C	1	100	83	100	100	-
		小計	9	95	87	95	96	22
	荒川支川 (入間川及 びその支川 を除く)	AA	1	83	92	100	100	0
		A	1	50	100	100	100	0
		B	2	83	88	75	100	33
		C	3	92	75	97	89	-
		D	3	100	100	100	100	-
	小計	10	88	89	94	97	17	
	入間川	A	6	96	83	100	97	24
	入間川支川	A	7	100	100	100	98	24
		B	5	90	85	100	100	33
小計	12	96	94	100	99	28		
小計	37	93	89	97	97	24		
中川水系	中川	C	7	100	89	92	99	-
	中川支川	C	8	97	94	99	95	-
	小計	15	98	92	96	97	-	
綾瀬川水系	綾瀬川	C	4	100	92	100	88	-
	綾瀬川支川	D	1	100	100	100	100	-
	小計	5	100	93	100	90	-	
新河岸川水系	新河岸川	C	3	100	100	100	100	-
	新河岸川支川	C	7	99	97	100	100	-
	小計	10	99	98	100	100	-	
利根川水系	利根川	A	5	100	92	100	88	12
	利根川支川	A	7	98	95	98	96	13
		B	4	100	67	92	88	6
	小計	11	98	85	95	93	10	
小計	16	99	87	97	92	11		
全水系合計			83	96	91	97	96	20

環境基準適合割合(%) = 環境基準に適合する日数 / 総測定日数

「-」は、基準がないもの。

(2)湖沼

単位：%

区 分		類型	地点数	pH	COD	SS	DO	大腸菌 群数
荒川水系	荒川	A	2	87	48	65	70	96
	小計		2	87	48	65	70	96
利根川水系	利根川	A	1	100	100	50	67	58
	小計		1	100	100	50	67	58
全水系合計			3	91	66	60	69	83

環境基準適合割合(%) = 環境基準に適合する日数 / 総測定日数

荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標をCOD3.7mg/Lとする。

資料6 - 1 水系別BOD環境基準適合割合の推移（過去10年間）

(1) 河川

単位：%

区分		類型	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
荒川水系	荒川	AA	83	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		A	96	97	96	96	95	96	95	95	76	86	
		B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		C	70	67	100	75	33	83	92	83	83	83	
		小計	88	94	97	94	88	95	95	94	79	87	
	荒川支川 (入間川及 びその支川 を除く)	AA	58	100	92	100	100	100	100	100	100	100	92
		A	100	100	92	92	100	100	100	100	100	100	100
		B	83	88	92	88	88	83	96	96	96	88	88
		C	67	69	78	81	78	84	88	85	72	75	75
		D	-	-	-	97	100	100	100	100	100	100	100
		E	100	100	97	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	83	88	89	90	91	92	96	95	91	89		
	入間川	A	92	93	96	92	88	93	88	89	78	83	
	入間川支川	A	94	100	99	98	100	100	100	100	99	100	
B		87	97	97	93	88	97	92	97	82	85		
小計	91	99	98	96	95	99	97	99	92	94			
小計			91	97	97	94	93	97	94	95	86	89	
中川水系	中川	C	82	89	77	79	93	94	96	92	92	89	
	中川支川	C	90	92	78	85	89	90	97	89	92	94	
	小計	86	91	78	81	91	92	97	90	92	92		
綾瀬川水系	綾瀬川	C	79	94	73	77	65	100	100	100	100	92	
	綾瀬川支川	D	100	92	92	75	75	100	92	100	100	100	
	小計	83	93	77	77	67	100	98	100	100	93		
新河岸川水系	新河岸川	C	-	-	-	-	100	100	100	92	94	100	
		D	100	100	100	100	-	-	-	-	-	-	
		小計	100	100	100	100	100	100	100	92	94	100	
	新河岸川支川	C	100	100	96	94	94	94	96	94	91	97	
		D	100	100	100	100	-	-	-	-	-	-	
		E	100	96	96	-	-	-	-	-	-	-	
		小計	100	99	96	95	94	94	96	94	91	97	
小計			100	99	98	97	96	96	97	93	92	98	
利根川水系	利根川	A	90	92	93	92	95	100	98	98	98	92	
	利根川支川	A	86	95	93	96	93	94	100	100	96	95	
		B	60	65	65	63	75	75	77	85	65	67	
	小計	77	84	83	84	86	87	92	95	85	85		
小計			81	86	86	86	89	91	94	96	89	87	
全水系合計			87	92	89	89	90	94	95	94	89	91	

「-」は、当該類型に指定されている水域がないため、適合割合が求められないもの。

資料6 - 2 水系別COD環境基準適合割合の推移（過去10年間）

（2）湖沼

単位：%

区 分		類型	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
荒川水系	荒川	A	83	67	92	92	83	50	50	48	45	48
	小計		83	67	92	92	83	50	50	48	45	48
利根川水系	利根川	A	83	92	100	100	92	83	100	100	92	100
	小計		83	92	100	100	92	83	100	100	92	100
全水系合計			83	80	96	96	88	61	67	66	62	66

平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池（荒川水系）は湖沼のA 類型に指定された。

荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標をCOD3.7mg/Lとする。

資料7 地点別環境基準適合割合

(1) 河川

単位：%

水系区分	河川名	番号	基準点	地点名	類型	pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
荒川	荒川	1		笹目橋	C	100	83	100	100	-
	"	2		秋ヶ瀬取水堰	A	92	58	83	83	58
	"	3		治水橋	A	100	83	92	92	0
	"	4		開平橋	A	100	75	92	92	17
	"	5		御成橋	A	100	100	83	100	0
	"	6		久下橋	A	100	100	100	100	8
	"	7		正喜橋	A	100	100	100	100	42
	"	8		親鼻橋	A	67	92	100	100	25
	"	9		中津川合流点前	AA	100	100	100	100	17
荒川支川 (入間川及びその支川を除く)	芝川	10		八丁橋	D	100	100	100	100	-
	"	11		境橋	D	100	100	100	100	-
	新芝川	12		山王橋	D	100	100	100	100	-
	藤右衛門川	13		論處橋	-	-	-	-	-	-
	"	14		柳橋	-	-	-	-	-	-
	菖蒲川	15		荒川合流点前	-	-	-	-	-	-
	笹目川	16		笹目樋管	-	-	-	-	-	-
	"	17		市立浦和南高校脇	-	-	-	-	-	-
	鴨川	18		中土手橋	C	100	83	100	92	-
"	19		加茂川橋	C	100	75	100	75	-	
入間川	入間川	20		入間大橋	A	100	50	100	92	0
	"	21		落合橋	A	92	100	100	92	42
	"	22		初雁橋	A	83	92	100	100	25
	"	23		富士見橋	A	100	83	100	100	33
	"	24		豊水橋	A	100	75	100	100	17
	"	25		給食センター前	A	100	100	100	100	25
入間川支川	越辺川	26		落合橋	B	100	42	100	100	25
	"	27		今川橋	A	100	100	100	100	0
	"	28		山吹橋	A	100	100	100	100	8
	都幾川	29		東松山橋	A	100	100	100	100	42
	"	30		明覚	A	100	100	100	100	0
	槻川	31		兜川合流点前	B	75	100	100	100	25
	"	32		大内沢川合流点前	B	83	100	100	100	50
	高麗川	33		高麗川大橋	A	100	100	100	83	67
	"	34		天神橋	A	100	100	100	100	33
	小畔川	35		とげ橋	B	100	92	100	100	50
	霞川	36		大和橋	B	92	92	100	100	17
成木川	37		成木大橋	A	100	100	100	100	17	
荒川支川 (入間川及びその支川を除く)	市野川	38		徒歩橋	C	75	67	92	100	-
	"	39		天神橋	B	67	75	75	100	17
	滑川	40		八幡橋	-	-	-	-	-	-
	和田吉野川	41		吉見橋	B	100	100	75	100	50
	赤平川	42		赤平橋	AA	83	92	100	100	0
	横瀬川	43		原谷橋	A	50	100	100	100	0
中川	中津川	44		落合橋	-	-	-	-	-	-
	中川	45		潮止橋	C	100	92	100	100	-
	"	46		八条橋	C	100	100	92	100	-
	"	47		弥生橋	C	100	100	83	100	-
	"	48		豊橋	C	100	83	83	100	-
	"	49		松富橋	C	100	92	92	100	-

水系区分	河川名	番号	基準点	地点名	類型	pH	BOD	SS	DO	大腸菌群数
中川	中川	50		行幸橋	C	100	92	100	92	-
	"	51		道橋	C	100	67	92	100	-
綾瀬川	綾瀬川	52		内匠橋	C	100	83	100	75	-
	"	53		手代橋	C	100	92	100	75	-
	"	54		槐戸橋	C	100	92	100	100	-
	"	55		暇橋	C	100	100	100	100	-
綾瀬川支川	伝右川	56		伝右橋	-	-	-	-	-	-
	古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前	D	100	100	100	100	-
	毛長川	58		水神橋	-	-	-	-	-	-
中川支川	大場川	59		葛三橋	C	100	83	100	83	-
	元荒川	60		中島橋	C	92	100	100	100	-
	"	61		八幡橋	C	100	100	92	100	-
	"	62		渋井橋	C	100	92	100	83	-
	忍川	63		前屋敷橋	-	-	-	-	-	-
	新方川	64		昭和橋	C	92	83	100	92	-
	大落古利根川	65		ふれあい橋	C	92	100	100	100	-
	"	66		小淵橋	C	100	100	100	100	-
	"	67		杉戸古川橋	C	100	92	100	100	-
新河岸川	新河岸川	68		笹目橋	C	100	100	100	100	-
	"	69		いろは橋	C	100	100	100	100	-
	"	70		旭橋	C	100	100	100	100	-
新河岸川支川	白子川	71		三園橋	C	100	100	100	100	-
	黒目川	72		東橋	C	100	100	100	100	-
	"	73		都県境地地点	C	100	100	100	100	-
	柳瀬川	74		栄橋	C	100	100	100	100	-
	"	75		二柳橋	C	100	100	100	100	-
	東川	76		中橋	-	-	-	-	-	-
	不老川	77		不老橋	C	80	80	100	100	-
	"	78		入曾橋	C	100	92	100	100	-
利根川	利根川	79		栗橋	A	100	67	100	75	8
	"	80		利根大堰	A	100	100	100	75	17
	"	81		刀水橋	A	100	92	100	100	8
	"	82		上武大橋	A	100	100	100	100	25
	"	83		坂東大橋	A	100	100	100	92	0
利根川支川	江戸川	84		流山橋	A	92	92	83	100	8
	"	85		野田橋	A	100	92	100	92	25
	"	86		関宿橋	A	100	100	100	83	25
	福川	87		昭和橋	B	100	75	100	75	25
	小山川	88		新明橋	B	100	75	83	100	0
	"	89		一の橋	A	100	83	100	100	0
	"	90		新元田橋	A	100	100	100	100	0
	唐沢川	91		森下橋	B	100	75	83	100	0
	元小山川	92		新泉橋	B	100	42	100	75	0
	神流川	93		神流川橋	A	92	100	100	100	33
	"	94		藤武橋	A	100	100	100	100	17

(2) 湖沼

湖沼名	番号	基準点	地点名	類型	pH	COD	SS	DO	大腸菌群数
下久保ダム(神流湖)	L1		湖心	A	100	100	50	67	58
二瀬ダム(秩父湖)	L2		湖心	A	100	100	73	55	100
荒川貯水池(彩湖)	L3		湖心	A	75	0	58	83	92

荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標をCOD3.7mg/Lとする。

資料8 地点別生活環境項目年度平均値

(1) 河川

河川名	地点番号	類型	環境基準	基準点		地点名	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニルフェノール (mg/L)	L A S (mg/L)
				一般	生物												
荒川	1	C	生物B			笹目橋	7.3	3.3	7.5	7	7.1	7900	10	0.38	0.019	0.00019	0.0010
"	2	A	生物B			秋ヶ瀬取水堰	7.7	1.9	3.4	13	9.6	6500	2.3	0.12			
"	3	A	生物B			治水橋	7.6	1.5	3.1	9	9.3	7700	2.3	0.11	0.005	< 0.00006	0.0022
"	4	A	生物B			開平橋	7.6	1.4	2.9	13	9.0	17000	2.0	0.11	0.005	< 0.00006	0.0017
"	5	A	生物B			御成橋	7.7	1.4	2.9	12	9.6	14000	1.9	0.092			
"	6	A	生物B			久下橋	7.7	1.0	2.2	4	9.1	18000	1.6	0.059	0.003	< 0.00006	0.0008
"	7	A	生物B			正喜橋	7.9	0.7	1.9	3	9.7	6000	1.2	0.055	0.002	< 0.00006	0.0007
"	8	A	生物A			親鼻橋	8.5	0.8	2.1	3	11	8400	0.78	0.049	0.002	< 0.00006	0.0017
"	9	AA	生物A			中津川合流点前	8.0	0.5	1.0	3	11	2500	0.37	0.014	0.001	< 0.00006	< 0.0006
芝川	10	D	生物B			八丁橋	7.4	3.0	5.7	17	6.3	34000	4.8	0.36	0.019	0.00008	0.026
"	11	D	生物B			境橋	7.5	2.2	4.2	9	6.9	110000	3.7	0.26	0.031	0.00018	0.024
新芝川	12	D	生物B			山王橋	7.3	2.7	5.7	13	5.1	3100	6.7	0.32	0.014	0.00006	0.0055
藤右衛門川	13					論處橋	7.6	3.5	4.9	3	6.1	30000	5.2	0.23	0.016	0.00006	0.026
"	14					柳橋	7.4	2.4	4.0	13	5.9	210000	4.1	0.088	0.013	0.00036	0.066
菖蒲川	15					荒川合流点前	7.3	2.9	6.9	13	6.3		7.4	0.36	0.018	< 0.00006	0.0062
笹目川	16					笹目樋管	7.3	2.5	6.4	12	6.2		6.2	0.25	0.022	< 0.00006	0.0093
"	17					市立浦和南高校脇	7.6	2.4	5.8	9	6.6	65000	3.2	0.40	0.019	0.00007	0.014
鴨川	18	C	生物B			中土手橋	7.5	3.2	5.3	19	7.0	25000	4.0	0.23	0.023	0.00011	0.024
"	19	C	生物B			加茂川橋	7.5	3.5	5.7	14	6.3	13000	5.0	0.35	0.031	0.00018	0.049
入間川	20	A	生物B			入間大橋	7.6	2.7	4.6	9	8.8	20000	4.2	0.24	0.006	< 0.00006	0.0019
"	21	A	生物B			落合橋	7.9	0.8	2.0	3	9.8	6900	2.7	0.10	0.003	< 0.00006	< 0.0006
"	22	A	生物B			初雁橋	8.1	1.0	2.6	4	10	2900	2.9	0.14	0.003	< 0.00006	0.0009
"	23	A	生物B			富士見橋	7.7	1.3	2.7	2	10	13000	3.7	0.31	0.006	< 0.00006	0.0018
"	24	A	生物B			豊水橋	7.5	1.4	2.9	1	10	19000	3.9	0.34	0.006	< 0.00006	0.0015
"	25	A	生物A			給食センター前	8.0	0.5	1.7	1	10	6000	0.88	0.036	0.001	< 0.00006	0.0006
越辺川	26	B	生物B			落合橋	7.6	2.9	4.9	7	8.8	14000	5.2	0.23	0.008	< 0.00006	0.0021
"	27	A	生物B			今川橋	7.8	0.7	2.8	2	11	43000	3.7	0.31	0.005	< 0.00006	0.0012
"	28	A	生物A			山吹橋	8.0	0.8	2.9	2	10	31000	1.4	0.084	0.005	< 0.00006	0.0032
都幾川	29	A	生物B			東松山橋	7.7	0.7	1.6	3	9.6	4300	1.3	0.033	0.002	< 0.00006	< 0.0006
"	30	A	生物A			明覚	8.0	0.7	2.1	3	10	23000	1.1	0.047	0.002	< 0.00006	0.0040
槻川	31	B	生物B			兜川合流点前	8.3	0.9	2.9	3	10	48000	1.3	0.076	0.005	< 0.00006	0.0065
"	32	B	生物A			大内沢川合流点前	8.3	0.6	2.1	2	10	32000	0.83	0.027	0.001	< 0.00006	0.0011
高麗川	33	A	生物B			高麗川大橋	7.5	0.5	1.0	1	8.4	1100	2.7	0.032	0.002	< 0.00006	< 0.0006
"	34	A	生物A			天神橋	8.0	0.5	1.7	1	9.9	9200	0.91	0.041	0.001	< 0.00006	0.0013
小畔川	35	B	生物B			とげ橋	7.8	1.6	4.5	8	9.3	9800	5.2	0.49	0.011	< 0.00006	0.0050
霞川	36	B	生物B			大和橋	8.2	1.0	3.4	3	10	38000	5.4	0.14	0.010	0.00007	0.0030
成木川	37	A	生物A			成木大橋	8.1	0.6	2.2	1	10	24000	1.1	0.050	0.001	< 0.00006	0.0013
市野川	38	C	生物B			徒歩橋	8.1	4.7	8.8	22	> 12		4.0	0.34	0.022	0.00006	0.0025
"	39	B	生物B			天神橋	8.4	2.6	7.3	15	12	100000	2.1	0.71	0.033	0.00006	0.0046
滑川	40					八幡橋	8.1	4.9	8.9	13	10	130000	4.7	0.49	0.015	0.00006	0.015
和田吉野川	41	B	生物B			吉見橋	7.5	1.8	4.1	21	7.9	7900	2.6	0.17	0.004	< 0.00006	0.010
赤平川	42	AA	生物A			赤平橋	8.3	0.6	1.5	4	10	13000	0.91	0.053	0.002	< 0.00006	0.0012
横瀬川	43	A	生物A			原谷橋	8.6	0.7	2.3	1	11	14000	1.7	0.078	0.002	< 0.00006	0.0039
中津川	44					落合橋	8.1	0.5	1.7	3	10	2600	0.57	0.012	0.001	< 0.00006	< 0.0006
中川	45	C	生物B			潮止橋	7.5	2.7	6.7	20	8.4		3.8	0.20	0.019		
"	46	C	生物B			八条橋	7.6	2.5	6.2	28	8.7		3.1	0.21	0.013	0.00006	0.0022
"	47	C	生物B			弥生橋	7.5	2.4	5.6	35	7.4		2.7	0.16	0.015		
"	48	C	生物B			豊橋	7.4	2.8	6.7	38	7.2		2.6	0.19	0.013	< 0.00006	0.013

河川名	地点番号	環境類型基準	基準点一般生物	地点名	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニルフェノール (mg/L)	L A S (mg/L)
中 川	49	C	生物B	松 富 橋	7.4	2.4	6.4	36	7.7	43000	2.4	0.13	0.013	< 0.00006	0.0059
"	50	C	生物B	行 幸 橋	7.5	2.8	6.4	23	7.8		2.7	0.15	0.014	< 0.00006	0.0047
"	51	C	生物B	道 橋	7.4	10	9.4	22	8.0		8.4	1.1	0.073	0.00006	0.0030
綾 瀬 川	52	C	生物B	内 匠 橋	7.4	2.6	6.5	19	6.3		4.3	0.22	0.022	0.00010	0.0033
"	53	C	生物B	手 代 橋	7.4	3.0	7.9	17	6.0		3.1	0.19	0.024		
"	54	C	生物B	槐 戸 橋	7.4	2.7	6.6	15	6.9		3.3	0.20	0.017		
"	55	C	生物B	暇 橋	7.6	2.4	5.4	14	8.4	27000	3.9	0.22	0.009	0.00007	0.025
伝 右 川	56			伝 右 橋	7.5	1.9	5.9	11	5.9	4000	3.5	0.24	0.022		
古 綾 瀬 川	57	D	生物B	綾 瀬 川 合 流 点 前	7.5	2.7	9.3	11	5.7		3.8	0.26	0.039	0.00008	0.025
毛 長 川	58			水 神 橋	7.6	2.0	6.1	13	5.7	5800	3.5	0.24	0.023		
大 場 川	59	C	生物B	葛 三 橋	7.4	3.0	7.4	15	7.7		3.1	0.17	0.016	0.00006	0.0062
元 荒 川	60	C	生物B	中 島 橋	7.2	2.5	5.2	9	9.6	17000	3.6	0.24	0.008	< 0.00006	0.0023
"	61	C	生物B	八 幡 橋	7.4	2.3	6.1	27	8.1	31000	3.6	0.31	0.013	< 0.00006	0.0052
"	62	C	生物B	渋 井 橋	7.5	2.4	5.2	15	7.6	500000	2.2	0.18	0.011	< 0.00006	0.0077
忍 川	63			前 屋 敷 橋	7.5	3.4	5.4	15	6.7	130000	2.4	0.22	0.010	0.00007	0.0099
新 方 川	64	C	生物B	昭 和 橋	7.4	3.2	6.1	14	7.9	15000	3.6	0.21	0.011	< 0.00006	0.0013
大 落 古 利 根 川	65	C	生物B	ふ れ あ い 橋	7.6	2.8	5.5	11	9.1	8600	3.1	0.15	0.009	< 0.00006	0.0016
"	66	C	生物B	小 淵 橋	7.4	1.9	5.7	15	7.6	22000	3.6	0.22	0.011	< 0.00006	0.0054
"	67	C	生物B	杉 戸 古 川 橋	7.4	2.6	6.1	17	7.8		4.0	0.33	0.014	< 0.00006	0.0058
新 河 岸 川	68	C	生物B	笹 目 橋	7.2	2.0	5.9	11	7.5	50000	7.9	0.40	0.020	< 0.00006	0.0031
"	69	C	生物B	い る は 橋	7.1	1.3	3.7	11	7.4	190000	6.4	0.11	0.011	< 0.00006	0.0071
"	70	C	生物B	旭 橋	7.0	0.9	2.6	6	7.5	19000	6.2	0.073	0.003	< 0.00006	0.0039
白 子 川	71	C	生物B	三 園 橋	7.4	1.7	5.0	4	7.4	140000	7.2	0.25	0.016	0.00006	0.0067
黒 目 川	72	C	生物B	東 橋	7.7	0.8	2.4	7	11	35000	5.1	0.058	0.010	< 0.00006	0.0035
"	73	C	生物B	都 県 境 地 点	7.4	0.6	2.0	5	10	16000	5.0	0.029	0.005	< 0.00006	0.0012
柳 瀬 川	74	C	生物B	栄 橋	7.3	1.5	5.7	5	9.0	54000	6.5	0.36	0.023	0.00006	0.0016
"	75	C	生物B	二 柳 橋	7.7	1.3	3.3	3	9.8		3.0	0.084	0.001	< 0.00006	0.0050
東 川	76			中 橋	7.7	2.1	5.2	5	9.7	12000	4.9	0.15	0.009	< 0.00006	0.0077
不 老 川	77	C	生物B	不 老 橋	8.0	2.7	5.5	4	11	48000	7.4	0.23	0.016	< 0.00006	0.035
"	78	C	生物B	入 曽 橋	7.4	3.2	8.0	2	8.5		8.5	0.30	0.029	< 0.00006	0.010
利 根 川	79	A	生物B	栗 橋	7.5	1.4	3.3	11	9.1	3700	2.3	0.13	0.011	< 0.00006	0.0008
"	80	A	生物B	利 根 大 堰	7.5	1.1	2.8	7	9.0	8100	2.1	0.11	0.012	< 0.00006	0.0009
"	81	A	生物B	刀 水 橋	7.5	1.1	2.8	8	9.8	7000	2.1	0.11	0.014		
"	82	A	生物B	上 武 大 橋	7.4	0.9	2.3	7	9.8	3200	1.7	0.080	0.009		
"	83	A	生物B	坂 東 大 橋	7.4	0.9	2.3	7	9.6	2600	1.6	0.077	0.011	< 0.00006	0.0006
江 戸 川	84	A	生物B	流 山 橋	7.7	1.2	3.6	16	9.7	23000	1.9	0.094	0.008	< 0.00006	0.0007
"	85	A	生物B	野 田 橋	7.7	0.9	3.8	14	9.3	8900	1.9	0.087	0.006		
"	86	A	生物B	関 宿 橋	7.6	0.9	2.7	10	9.0	8500	1.9	0.091	0.006		
福 川	87	B	生物B	昭 和 橋	7.3	2.6	3.8	6	6.1	110000	5.0	0.23	0.005	< 0.00006	0.010
小 山 川	88	B	生物B	新 明 橋	7.9	2.2	5.5	12	9.9	68000	4.2	0.32	0.013	< 0.00006	0.0062
"	89	A	生物B	一 の 橋	7.9	1.8	5.1	8	9.9	64000	3.0	0.18	0.006	0.00008	0.0016
"	90	A	生物A	新 元 田 橋	8.1	0.6	2.6	3	10	28000	0.84	0.042	0.002	< 0.00006	0.0008
唐 沢 川	91	B	生物B	森 下 橋	7.9	2.8	5.8	12	9.2	210000	3.8	0.27	0.012	< 0.00006	0.013
元 小 山 川	92	B	生物B	新 泉 橋	7.5	4.1	7.1	14	7.4	420000	7.5	0.63	0.038	0.00007	0.026
神 流 川	93	A	生物A	神 流 川 橋	8.1	0.6	1.6	3	9.8	3100	1.1	0.023	0.001	< 0.00006	< 0.0006
"	94	A	生物A	藤 武 橋	7.9	0.7	1.8	3	9.6	8600	1.1	0.023	0.002	< 0.00006	< 0.0006
平 均					7.7	2.0	4.5	10	8.7	46000	3.5	0.20	0.012	0.00007	0.0074

注 「-」は、測定していないことを示す。

(2) 湖沼

水域名	地点番号	環境 類型 基準	基準点		地点名	pH	COD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	全亜鉛 (mg/L)	ノニル フェノール (mg/L)	LAS (mg/L)	底層DO (mg/L)
			一般	生物												
下久保ダム池 貯水	L1	湖沼 A	湖沼 生物 A		湖心	7.9	1.6	5	8.6	1400	0.74	0.013	0.001	< 0.00006	< 0.0006	6.8
二瀬ダム池 貯水	L2	湖沼 A	湖沼 生物 A		湖心	7.4	1.7	5	7.7	110	0.36	0.011	0.004	< 0.00006	< 0.0006	5.4
荒貯水川池	L3	湖沼 A			湖心	8.1	4.4	6	8.8	10000	1.2	0.060	-	-	-	7.9
平均						7.8	2.6	5.3	8.4	3800	0.77	0.028	0.003	< 0.00006	< 0.0006	6.7

注 「-」は、測定していないことを示す。

資料9 - 1 地点別全亜鉛年度平均値と環境基準達成率の推移

(1) 河川 : 環境基準達成 × : 環境基準非達成 (全亜鉛環境基準: 0.03mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度	平成29年度	平成30年度
荒川(八)	1		笹目橋	生物B	0.023	0.017	0.019
	3		治水橋		0.006	0.006	0.005
	4		開平橋		0.008	0.008	0.005
	6		久下橋		0.009	0.004	0.003
荒川(口)	7		正喜橋	生物特B	0.005	0.002	0.002
荒川(イ)	8		親鼻橋	生物A	0.002	0.001	0.002
	9		中津川合流点前		0.001	0.002	0.001
芝川	10		八丁橋	生物B	0.021	0.020	0.019
	12		山中王橋		0.011	0.007	0.014
鴨川	18		中土手橋	生物B	0.023	0.022	0.023
入間川下流	20		入間大橋	生物B	0.006	0.006	0.006
	21		落合橋		0.004	0.004	0.003
入間川上流	25		給食センター前	生物A	0.002	0.001	0.001
越辺川上流(2)・下流	26		落合橋	生物B	0.008	0.007	0.008
	27		今川橋		0.005	0.005	0.005
越辺川上流(1)	28		山吹橋	生物A	0.003	0.005	0.005
都幾川下流	29		東松山橋	生物B	0.002	0.002	0.002
都幾川上流	30		明覚橋	生物A	0.001	0.001	0.002
槻川下流	31		兜川合流点前	生物B	0.004	0.003	0.005
槻川上流	32		大内沢川合流点前	生物A	0.001	0.002	0.001
高麗川下流	33		高麗川大橋	生物B	0.001	0.001	0.002
高麗川上流	34		天神橋	生物A	0.001	0.001	0.001
小畔川	35		とげ橋	生物B	0.012	0.013	0.011
霞川	36		大和橋	生物B	0.008	0.007	0.010
成木川	37		成木大橋	生物A	0.001	0.001	0.001
市野川	38		徒歩橋	生物B	0.020	0.015	0.022
	39		天神橋		0.029	0.022	0.033
和田吉野川	41		吉見橋	生物B	0.010	0.010	0.004
赤平川	42		赤平橋	生物A	0.001	0.001	0.002
横瀬川	43		原谷橋	生物A	0.003	0.001	0.002
中川	46		八条橋	生物B	0.011	0.009	0.013
	48		豊橋		0.012	0.009	0.013
綾瀬川	52		内匠橋	生物B	0.023	0.017	0.022
	55		礮橋		0.013	0.013	0.009
古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前	生物B	0.023	0.039	0.039
大場川	59		葛三橋	生物B	0.019	0.016	0.016
元荒川	60		中島橋	生物B	0.019	0.009	0.008
新方川	64		昭和橋	生物B	0.016	0.008	0.011
大落古利根川	65		ふれあい橋	生物B	0.013	0.008	0.009
新河岸川	68		笹目橋	生物B	0.027	0.020	0.020
	69		いろは橋		0.015	0.011	0.011
白子川	71		三園橋	生物B	0.019	0.015	0.016
黒目川	72		東橋	生物B	0.015	0.007	0.010
柳瀬川	74		栄橋	生物B	0.025	0.022	0.023
不老川	77		不老橋	生物B	0.019	0.018	0.016
利根川中・下流	79		栗橋	生物B	0.008	0.009	0.011
	80		利根大堰		0.007	0.006	0.012
	83		坂東大橋		0.006	0.006	0.011
江戸川及び旧江戸川	84		流山橋	生物B	0.007	0.008	0.008
福川	87		昭和橋	生物B	0.009	0.009	0.005
小山川上流(2)・下流	88		新明橋	生物B	0.012	0.009	0.013
	89		一の橋		0.005	0.005	0.006
小山川上流(1)	90		新元田橋	生物A	0.001	0.001	0.002
唐沢川	91		新森下橋	生物B	0.010	0.006	0.012
元小山川	92		新泉橋	生物B	0.035	0.031	0.038
神流川	93		神流川橋	生物A	0.002	0.001	0.001
	94		藤武橋		0.003	0.002	0.002
環境基準達成数					41	40	39
環境基準達成率(%)					98	95	93

(2) 湖沼 : 環境基準達成 × : 環境基準非達成 (全亜鉛環境基準: 0.03mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
					達成	非達成	達成	非達成	達成	非達成
下久保ダム池	L1		湖心	湖沼生物A	0.001		0.001		0.001	
二瀬ダム池	L2		湖心	湖沼生物A	0.004		0.001		0.004	
環境基準達成数					2		2		2	
環境基準達成率 (%)					100		100		100	

資料9 - 2 地点別直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) 年度平均値
と環境基準達成率の推移

(1) 河川

：環境基準達成 x：環境基準非達成
(LAS環境基準：生物A 0.03 mg/L以下、生物特B 0.04 mg/L以下、生物B 0.05 mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
					値	判定	値	判定	値	判定
荒川(八)	1		笹目橋	生物B	0.003		0.004		0.0010	
	3		治水橋		0.001		0.001		0.0022	
	4		開平橋		0.002		0.001		0.0017	
	6		久下橋		0.001		< 0.000		0.0008	
荒川(口)	7		正喜橋	生物特B	0.001		< 0.000		0.0007	
荒川(イ)	8		親鼻橋	生物A	0.001		0.000		0.0017	
	9		中津川合流点前		< 0.000		0.000		< 0.0006	
芝川	10		八丁橋	生物B	0.031		0.036		0.026	
	12		山王橋		0.014		0.008		0.0055	
鴨川	18		中土手橋	生物B	0.022		0.028		0.024	
入間川下流	20		入間大橋	生物B	0.001		0.001		0.0019	
	21		落合橋		< 0.000		< 0.000		< 0.0006	
入間川上流	25		給食センター前	生物A	0.000		0.000		0.0006	
越辺川上流(2)・下流	26		落合橋	生物B	0.002		0.001		0.0021	
	27		今川橋		0.001		0.000		0.0012	
越辺川上流(1)	28		山吹橋	生物A	0.002		0.003		0.0032	
都幾川下流	29		東松山橋	生物B	0.000		< 0.000		< 0.0006	
都幾川上流	30		明覚橋	生物A	0.005		0.003		0.0040	
槻川下流	31		兜川合流点前	生物B	0.009		0.009		0.0065	
槻川上流	32		大内沢川合流点前	生物A	0.001		0.001		0.0011	
高麗川下流	33		高麗川大橋	生物B	< 0.000		< 0.000		< 0.0006	
高麗川上流	34		天神橋	生物A	0.000		0.000		0.0013	
小畔川	35		とげ橋	生物B	0.006		0.001		0.0050	
霞川	36		大和橋	生物B	0.002		0.001		0.0030	
成木川	37		成木大橋	生物A	0.000		0.000		0.0013	
市野川	38		徒歩橋	生物B	0.007		0.004		0.0025	○
	39		天神橋		0.008		0.005		0.0046	
和田吉野川	41		吉見橋	生物B	0.006		0.011		0.010	
赤平瀬川	42		赤平橋	生物A	0.001		0.000		0.0012	
横瀬川	43		原谷橋	生物A	0.004		0.004		0.0039	
中川	46		八条橋	生物B	0.007		0.012		0.0022	
	48		豊橋		0.012		0.007		0.013	
綾瀬川	52		内匠橋	生物B	0.018		0.013		0.0033	
	55		礮橋		0.024		0.021		0.025	
古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前	生物B	0.011		0.011	○	0.025	○
大場川	59		葛三橋	生物B	0.008		0.006		0.0062	
元荒川	60		中島橋	生物B	< 0.000		0.005		0.0023	
新方川	64		昭和橋	生物B	< 0.000		0.009		0.0013	
大落古利根川	65		ふれあい橋	生物B	< 0.000		0.010		0.0016	
新河岸川	68		笹目橋	生物B	0.002		0.003		0.0031	
	69		いろは橋		0.008		0.006		0.0071	
白子川	71		三園橋	生物B	0.007		0.004		0.0067	
黒目川	72		東橋	生物B	0.003		0.001		0.0035	
柳瀬川	74		栄橋	生物B	0.001		0.001		0.0016	
不老川	77		不老橋	生物B	0.014		0.052	x	0.035	
	79		栗橋		0.001		0.001		0.0008	
利根川中・下流	80		利根大堰	生物B	0.001		0.001		0.0009	
	83		坂東大橋		0.000		0.000		0.0006	
江戸川及び旧江戸川	84		流山橋	生物B	0.001		0.002		0.0007	
福川	87		昭和橋	生物B	0.011		0.011		0.010	
小山川上流(2)・下流	88		新明橋	生物B	0.005		0.005		0.0062	
	89		一の橋		0.002		0.002		0.0016	
小山川上流(1)	90		新元田橋	生物A	0.000		0.000		0.0008	
唐沢川	91		森下橋	生物B	0.012		0.013		0.013	
元小山川	92		新泉橋	生物B	0.040	○	0.032	○	0.026	○
神流川	93		神流川橋	生物A	0.000		< 0.000		< 0.0006	
	94		藤武橋		0.000		< 0.000		< 0.0006	
環境基準達成数					42		41		42	
環境基準達成率(%)					100		98		100	

(2) 湖沼

: 環境基準達成 × : 環境基準非達成

(LAS環境基準: 生物A 0.03 mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
					測定値	判定	測定値	判定	測定値	判定
下久保ダム池	L1		湖心	湖沼生物A	0.000 6	○	< 0.000 6	○	< 0.0006	○
二瀬ダム池	L2		湖心	湖沼生物A	0.000 6	○	< 0.000 6	○	< 0.0006	○
環境基準達成数					2		2		2	
環境基準達成率 (%)					100		100		100	

資料9 - 3 地点別ノニルフェノール年度平均値と環境基準達成率の推移

(1) 河川 : 環境基準達成 x : 環境基準非達成
 (ノニルフェノール環境基準 : 生物A 0.001 mg/L以下、生物特B 0.002 mg/L以下、生物B 0.002 mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
荒川(八)	1		笹目橋	生物B	0.00012		0.00013		0.00019	
	3		治水橋		0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	4		開平橋		< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	6		久下橋		< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
荒川(口)	7		正喜橋	生物特B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
荒川(イ)	8		親鼻橋	生物A	< 0.00006		0.00007		< 0.00006	
	9		中津川合流点前		< 0.00006		0.00008		< 0.00006	
芝川	10		八丁橋	生物B	0.00010		0.00010		0.00008	
	12		山中王橋		0.00007		0.00009		0.00006	
鴨川	18		中土手橋	生物B	0.00016		0.00012		0.00011	
入間川下流	20		入間大橋	生物B	0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	21		落合橋		< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
入間川上流	25		給食センター前	生物A	< 0.00006		0.00009		< 0.00006	
越辺川上流(2)・下流	26		落合橋	生物B	0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	27		今川橋		< 0.00006		0.00011		< 0.00006	
越辺川上流(1)	28		山吹橋	生物A	< 0.00006		0.00008		< 0.00006	
都幾川下流	29		東松山橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
都幾川上流	30		明覚橋	生物A	< 0.00006		0.00006		< 0.00006	
槻川下流	31		兜川合流点前	生物B	< 0.00006		0.00007		< 0.00006	
槻川上流	32		大内沢川合流点前	生物A	< 0.00006		0.00007		< 0.00006	
高麗川下流	33		高麗川大橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
高麗川上流	34		天神橋	生物A	< 0.00006		0.00008		< 0.00006	
小畔川	35		とげ橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
霞川	36		大和橋	生物B	< 0.00006		0.00009		0.00007	
成木川	37		成木大橋	生物A	< 0.00006		0.00007		< 0.00006	
市野川	38		徒歩橋	生物B	0.00006		0.00009		0.00006	
	39		天神橋		0.00006		0.00007		0.00006	○
和田吉野川	41		吉見橋	生物B	< 0.00006		0.00018		< 0.00006	
赤平川	42		赤平橋	生物A	< 0.00006		0.00006		< 0.00006	
横瀬川	43		原谷橋	生物A	< 0.00006		0.00009		< 0.00006	
	46		八条橋		0.00006		< 0.00006		0.00006	
中川	48		豊橋	生物B	0.00006		0.00007		< 0.00006	
	52		内匠橋		0.00015		0.00014		0.00010	
綾瀬川	55		礮橋	生物B	0.00007		0.00006		0.00007	
	57		綾瀬川合流点前		0.00007		0.00019	○	0.00008	○
古綾瀬川	59		葛三橋	生物B	0.00010		0.00012		0.00006	
大場川	60		中島橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
元荒川	64		昭和橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
新方川	65		ふれあい橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
大落古利根川	68		笹目橋	生物B	0.00006		0.00008		< 0.00006	
	69		いろは橋		0.00006		0.00007		< 0.00006	
白子川	71		三園橋	生物B	0.00006		0.00012		0.00006	
黒目川	72		東栄橋	生物B	< 0.00006		0.00006		< 0.00006	
柳瀬川	74		栄橋	生物B	0.00006		0.00008		0.00006	
不老川	77		不老橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006	x	< 0.00006	
利根川中・下流	79		栗橋	生物B	0.00008		0.00008		< 0.00006	
	80		利根大堰		0.00009		0.00007		< 0.00006	
	83		坂東大橋		0.00008		0.00008		< 0.00006	
江戸川及び旧江戸川	84		流山橋	生物B	< 0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	87		昭和橋		< 0.00006		0.00006		< 0.00006	
福山川	88		新明橋	生物B	0.00006		0.00009		< 0.00006	
	89		一の橋		< 0.00006		0.00009		0.00008	
小山川上流(1)	90		新元田橋	生物A	< 0.00006		0.00008		< 0.00006	
唐沢川	91		森下橋	生物B	< 0.00006		0.00011		< 0.00006	
元小山川	92		新泉橋	生物B	0.00016	○	0.00011	○	0.00007	○
神流川	93		神流川橋	生物A	0.00006		< 0.00006		< 0.00006	
	94		藤武橋		0.00009		< 0.00006		< 0.00006	
環境基準達成数					42		42		42	
環境基準達成率(%)					100		100		100	

(2) 湖沼

: 環境基準達成

× : 環境基準非達成

(ノニルフェノール環境基準: 生物A 0.001 mg/L以下)

水域名	番号	基準点	地点名	類型	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
					測定値	判定	測定値	判定	測定値	判定
下久保ダム池	L1		湖心	湖沼生物A	<0.00006	○	0.00006	○	< 0.00006	○
二瀬ダム池	L2		湖心	湖沼生物A	<0.00006	○	< 0.00006	○	< 0.00006	○
環境基準達成数					2		2		2	
環境基準達成率 (%)					100		100		100	

資料10 - 1 地点別BOD年度平均値の推移

(1) BOD年度平均値の推移(河川)

単位: mg/L

河川名	番号	基準点	地点名	類型	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度
荒川	-		新荒川大橋 ²	C				11	10	7.7	5.3	7.2	5.7
"	-		戸田橋 ²	C	9.3	6.4	6.2	11	10	6.5	4.3	6.6	5.9
"	1		笹目橋 ²	C			5.1	6.2	7.7	5.3	4.0	5.6	5.6
"	2		秋ヶ瀬取水堰	A			1.7	3.8	1.9	2.3	1.3	1.7	1.6
"	3		治水橋	A	3.7	2.9	3.1	2.5	2.1	2.0	1.2	1.7	1.9
"	4		開平橋	A	6.5	2.7	3.2	2.3	2.6	2.2	1.4	1.9	2.3
"	5		御成橋	A	5.2	2.3	3.4	2.0	1.9	2.7	1.2	2.4	1.6
"	6		久下橋	A	5.4	3.6	2.5	2.3	2.8	2.9	1.3	1.8	1.9
"	7		正喜橋	A	3.0	2.1	1.8	1.8	2.1	2.2	1.0	2.1	1.3
"	8		親鼻橋	A	3.5	2.4	2.0	1.6	2.5	2.5	1.9	2.1	1.8
"	9		中津川合流点前	AA									
"	-		二瀬ダム ¹	AA						1.5	1.7	1.9	1.3
芝川	-		榎木橋 ²	D	35	34	67	64	28	48	29	21	25
"	10		八丁橋 ²	D	55	42	22	50	18	35	27	29	17
"	11		境橋 ²	D							8.6	17	17
新芝川	12		山王橋 ²	D			18	39	20	36	18	14	12
藤右衛門川	13		論處橋	-									
"	-		松声橋	-			58	81	23	83	36	26	27
"	14		柳橋	-							32	28	32
菖蒲川	15		荒川合流点前	-								15	11
"	-		緑橋	-			67	39	25	64	31		
笹目川	16		笹目樋管	-			59	88	29	33	16	30	24
"	17		市立浦和南高校脇	-							35	25	27
鴨川	18		中土手橋	C	68	41	41	57	26	18	19	21	24
"	19		加茂川橋	C	22	56	49	56	18	30	13	10	13
入間川	20		入間大橋 ²	A	5.2	3.6	4.0	2.9	3.2	4.2	2.0	3.1	3.3
"	21		落合橋 ²	A			6.6	6.6	5.4	4.8	2.0	3.5	3.6
"	22		初雁橋 ²	A	16	12	33	17	7.9	8.0	5.2	8.7	5.7
"	23		富士見橋 ²	A	8.4	4.4	7.1	4.3	4.3	3.8	4.5	7.5	4.9
"	24		豊水橋 ²	A	5.9	3.7	3.1	3.8	3.5	3.0	2.7	3.1	3.0
"	25		給食センター前	A			2.4	4.3	3.7	1.4	1.2	1.0	3.4
越辺川	26		落合橋	B	3.9	2.0	2.2	1.8	2.3	2.6	1.5	2.2	2.5
"	27		今川橋	A						3.5	1.3	2.0	1.3
"	28		山吹橋	A									
都幾川	29		東松山橋	A	4.9	1.9	2.0	3.0	1.4	1.9	1.5	1.5	1.1
"	30		明覚	A									
槻川	-		兜川合流点下	B	13	10	9.6						
"	31		兜川合流点前	B				3.5	4.5	2.0	2.3	4.2	2.8
"	32		大内沢川合流点前	B									

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	昭和 53 年度	昭和 54 年度	昭和 55 年度	昭和 56 年度	昭和 57 年度	昭和 58 年度	昭和 59 年度	昭和 60 年度	昭和 61 年度	昭和 62 年度	昭和 63 年度	平成 元 年度	平成 2 年度	平成 3 年度
-		新 荒 川 大 橋 ²	6.2	5.1	5.5	4.1	4.5	3.8	4.8	4.1	3.4	3.7	2.8	3.1	4.2	3.5
-		戸 田 橋 ²	5.4	4.2	5.5	4.3	4.2	3.8	4.6	3.3	3.4	3.5	3.3	3.0	4.4	3.7
1		笹 目 橋 ²	5.8	5.3	5.4	4.8	4.8	4.8	6.4	4.3	4.3	4.1	4.0	3.7	5.0	5.5
2		秋ヶ瀬取水堰	1.8	1.9	1.9	1.8	1.7	1.7	1.7	2.0	1.6	1.9	2.0	1.5	1.7	1.3
3		治 水 橋	1.7	2.0	1.9	1.9	1.7	1.8	1.8	2.2	1.7	1.9	1.9	1.6	1.9	1.5
4		開 平 橋	1.8	1.9	1.9	2.1	1.8	1.8	2.0	2.2	1.9	2.0	2.1	1.9	2.0	1.5
5		御 成 橋	1.7	1.6	1.6	1.9	1.5	1.7	1.7	2.0	1.5	1.7	1.8	1.3	1.5	1.2
6		久 下 橋	2.1	1.8	2.6	2.6	2.3	2.4	2.7	2.5	2.1	2.5	2.3	1.6	2.0	1.6
7		正 喜 橋	1.6	1.7	1.8	1.6	1.3	1.3	1.2	1.5	1.0	1.2	1.0	0.8	1.0	0.9
8		親 鼻 橋	1.9	1.6	1.3	1.6	1.6	1.6	1.4	1.7	1.5	1.3	1.1	0.8	1.1	1.2
9		中津川合流点前					0.8	1.0	0.6	0.9	0.8	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5
-		二 瀬 ダ ム ¹	1.2	1.0	1.3	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	0.9	0.9	0.7	0.8	0.9	0.9
-		榎 木 橋 ²	20	23	25	26	12	23	24	11	11	20	14	4.5	7.3	4.0
10		八 丁 橋 ²	22	13	13	12	11	7.9	13	9.3	7.8	8.0	6.8	8.5	7.1	7.6
11		境 橋 ²	35	25	21	31	32	31	34	33	26	20	17	18	14	14
12		山 王 橋 ²	14	12	14	13	11	11	12	11	9.7	11	9.1	8.5	10	9.0
13		論 處 橋												36	44	32
-		松 声 橋	28	22	36	43	32	30	30	36	35	59	38			
14		柳 橋	40	30	35	35	22	27	34	28	27	24	25	25	27	29
15		荒川合流点前	9.2	9.6	10	15	15	11	16	15	13	17	12	7.7	13	7.3
-		緑 橋														
16		笹 目 樋 管	15	15	15	17	31	23	30	21	21	18	9.1	9.0	11	7.7
17		市立浦和南高校脇	39	31	29	32	27	29	22	23	21	23	17	17	14	11
18		中 土 手 橋	27	15	18	19	16	15	15	9.3	9.7	12	8.6	9.2	13	11
19		加 茂 川 橋	21	15	14	16	12	16	19	13	11	14	9.4	7.2	10	8.7
20		入 間 大 橋 ²	3.6	3.4	4.0	3.3	3.1	3.3	4.7	4.2	4.0	4.0	3.1	2.8	3.5	3.0
21		落 合 橋 ²	3.9	3.7	4.2	3.3	3.0	3.4	4.9	4.5	5.5	4.5	3.3	3.1	2.7	2.6
22		初 雁 橋 ²	4.9	4.5	5.0	6.0	5.8	5.1	5.5	5.7	3.3	6.1	4.3	3.1	3.2	2.5
23		富 士 見 橋 ²	6.2	4.1	4.9	5.6	6.4	6.7	7.1	7.7	7.9	9.3	5.7	4.0	4.3	4.3
24		豊 水 橋 ²	3.5	2.4	2.8	3.2	3.4	3.0	3.8	2.5	2.5	3.1	1.9	2.1	1.8	1.6
25		給食センター前	1.5	1.1	1.5	1.8	1.5	1.7	1.3	1.7	1.4	1.6	0.9	0.7	0.8	0.8
26		落 合 橋	3.4	3.3	3.5	2.9	2.6	2.6	4.0	3.0	2.9	3.9	3.1	2.4	3.3	3.0
27		今 川 橋	1.6	1.2	1.7	2.0	1.8	1.5	1.7	1.9	1.8	2.5	1.8	4.8	1.7	1.7
28		山 吹 橋														
29		東 松 山 橋	2.4	1.1	1.4	1.2	1.0	1.0	1.0	1.2	0.9	0.8	1.5	0.9	1.0	0.7
30		明 覚														
-		兜川合流点下														
31		兜川合流点前	4.4	3.6	3.0	3.0	3.5	2.9	3.2	5.0	3.0	5.1	2.9	3.4	3.4	4.0
32		大内沢川合流点前														

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成 4 年度	平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
-		新 荒 川 大 橋 ²	3.9	3.6	4.0	3.5	4.1	5.0	3.5	4.1	3.8	5.4	4.6	4.0	3.7	4.1
-		戸 田 橋 ²	4.3	3.9	4.6	4.0	4.6	4.7	4.3	4.3	4.1	5.1	4.7	3.9	4.2	4.3
1		笹 目 橋 ²	4.8	5.0	4.8	6.1	6.0	5.3	4.3	4.6	3.9	5.0	4.2	3.5	4.1	3.8
2		秋ヶ瀬取水堰	1.9	2.0	1.9	1.7	1.7	1.7	1.5	1.3	1.2	1.4	1.4	1.2	1.0	1.2
3		治 水 橋	2.2	2.1	2.0	1.7	1.9	1.7	1.4	1.4	1.3	1.4	1.2	1.4	1.0	1.2
4		開 平 橋	2.8	2.0	2.4	1.9	1.8	1.8	1.5	1.5	1.2	1.4	1.2	1.3	0.9	1.3
5		御 成 橋	2.3	1.7	2.0	1.5	1.6	1.6	1.3	1.2	1.2	1.1	0.9	1.1	0.8	1.0
6		久 下 橋	2.2	2.2	1.9	1.6	2.4	1.4	1.5	1.3	1.3	1.1	1.4	1.1	0.9	1.1
7		正 喜 橋	1.2	1.3	1.0	0.9	1.2	1.0	0.8	0.9	0.8	0.7	0.7	0.8	0.6	0.7
8		親 鼻 橋	0.9	1.4	1.7	1.6	1.3	1.3	1.0	1.4	1.4	0.9	0.8	0.8	0.7	0.8
9		中津川合流点前	0.5	0.5	1.0	0.6	0.6	0.5	0.7	0.6	0.7	0.7	0.5	0.6	0.6	0.5
-		二 瀬 ダ ム ¹	0.7	0.7	0.7	0.9	0.8	0.9	0.8	0.8	0.9	0.8	0.8			
-		榎 木 橋 ²	12	24	26	11	8.7	8.1	16							
10		八 丁 橋 ²	7.6	7.7	8.9	9.3	7.6	7.1	6.8	6.9	6.4	8.5	5.9	6.5	4.6	5.6
11		境 橋 ²	12	12	18	13	11	9.8	9.1	8.6	8.0	5.4	5.4	5.2	4.4	4.4
12		山 王 橋 ²	11	17	20	12	7.2	7.2	8.5	12	8.9	8.5	7.5	3.3	3.4	4.3
13		論 處 橋	38	40	55	29	22	22	24	31	18	21	12	9.6	9.1	11
-		松 声 橋														
14		柳 橋	29	25	26	24	14	11	8.6	8.7	6.6	8.0	6.6	5.7	4.4	4.4
15		荒川合流点前	5.0	5.2	6.6	5.0	5.2	7.6	4.5	4.6	4.9	5.3	4.0	3.7	2.6	3.5
-		緑 橋														
16		笹 目 樋 管	5.5	5.2	6.9	6.5	5.2	5.2	4.7	4.4	4.4	3.9	3.6	2.8	2.5	2.9
17		市立浦和南高校脇	9.3	7.1	11	8.3	11	7.0	5.3	13	6.1	5.0	4.2	3.3	2.9	2.7
18		中 土 手 橋	11	12	12	11	16	15	17	13	11	12	8.0	7.6	5.2	4.7
19		加 茂 川 橋	7.3	8.8	13	11	10	8.1	8.6	7.3	7.2	7.0	7.2	6.0	5.4	5.4
20		入 間 大 橋 ²	3.5	3.1	3.5	3.1	3.2	2.0	2.0	2.0	1.5	2.1	1.7	1.6	1.5	1.5
21		落 合 橋 ²	3.1	2.3	2.1	1.6	2.2	1.3	1.1	1.0	0.9	1.1	0.7	0.9	0.8	0.8
22		初 雁 橋 ²	2.5	2.9	2.8	3.2	3.2	1.9	1.5	1.6	2.5	2.3	1.4	1.4	2.3	1.3
23		富 士 見 橋 ²	3.4	4.4	5.5	3.8	3.2	2.0	1.8	1.6	2.0	1.8	1.3	1.1	1.4	1.3
24		豊 水 橋 ²	1.4	2.2	3.5	3.1	5.1	1.7	1.3	1.2	1.5	1.6	1.0	1.0	1.2	1.2
25		給食センター前	0.7	0.8	1.1	1.3	0.8	0.8	0.9	0.7	2.6	0.9	0.7	1.0	1.1	0.7
26		落 合 橋	3.1	2.7	3.3	3.4	4.0	2.0	2.3	2.1	1.6	2.7	2.5	1.7	1.7	1.7
27		今 川 橋	1.7	2.4	4.4	2.4	2.9	2.0	1.4	1.7	2.4	2.3	1.4	1.0	1.0	0.9
28		山 吹 橋														
29		東 松 山 橋	1.5	1.0	1.0	0.7	1.0	0.8	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5
30		明 覚														
-		兜川合流点下														
31		兜川合流点前	4.2	3.4	5.3	5.0	4.6	2.7	2.4	3.9	2.7	2.1	2.3	1.9	2.8	1.9
32		大内沢川合流点前														

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
-		新 荒 川 大 橋 ²	4.3	4.2	2.9	3.9									
-		戸 田 橋 ²	4.3	5.0	3.0	4.4									
1		笹 目 橋 ²	4.0	4.8	3.7	4.0	5.4	3.2	4.0	6.9	3.2	3.3	3.2	3.1	3.3
2		秋ヶ瀬取水堰	1.3	1.4	0.9	1.1	1.3	1.2	1.4	1.6	1.4	1.1	1.3	2.2	1.9
3		治 水 橋	1.0	1.1	0.8	1.1	1.0	1.0	1.2	1.3	1.2	1.0	1.0	1.9	1.5
4		開 平 橋	1.2	1.1	1.0	1.3	0.9	1.1	1.1	1.2	1.0	0.9	1.0	2.5	1.4
5		御 成 橋	1.0	1.0	0.8	1.1	0.8	0.6	0.8	1.0	0.8	0.8	0.9	1.8	1.4
6		久 下 橋	1.2	0.9	0.7	0.8	0.9	0.7	0.9	1.1	0.8	0.8	0.8	1.4	1.0
7		正 喜 橋	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7	0.8	0.7	0.6	0.6	0.9	0.7
8		親 鼻 橋	0.8	0.9	1.0	1.1	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	1.0	0.8
9		中津川合流点前	0.5	0.5	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5	<0.5	0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.5
-		二 瀬 ダ ム ¹													
-		榎 木 橋 ²													
10		八 丁 橋 ²	5.8	4.8	5.0	5.4	4.6	4.1	4.1	3.9	2.7	3.4	3.1	3.2	3.0
11		境 橋 ²	4.5	4.5	3.6	3.5	3.2	3.3	3.2	3.2	2.4	2.5	2.0	2.2	2.2
12		山 王 橋 ²	4.2	4.3	4.7	4.8	5.2	4.8	4.6	3.4	2.0	2.2	2.3	2.0	2.7
13		論 處 橋	9.2	9.2	8.4	8.4	7.3	5.5	5.5	4.8	7.0	5.7	5.4	4.2	3.5
-		松 声 橋													
14		柳 橋	4.5	4.2	3.9	3.8	3.4	3.1	3.2	2.8	2.5	2.4	2.5	2.5	2.4
15		荒川合流点前	3.2	3.5	2.6	3.6	2.2	3.2	4.0	4.0	3.5	2.3	4.1	3.2	2.9
-		緑 橋													
16		笹 目 樋 管	2.4	3.2	2.3	3.1	2.4	3.0	3.3	3.0	2.8	1.8	2.2	2.7	2.5
17		市立浦和南高校脇	3.8	6.3	2.9	4.1	3.6	3.3	5.3	2.8	2.1	2.7	3.9	2.8	2.4
18		中 土 手 橋	5.2	6.1	9.0	6.6	5.7	4.1	4.7	3.5	3.7	2.7	3.4	3.5	3.2
19		加 茂 川 橋	4.7	5.2	4.2	5.1	4.4	3.5	4.6	4.5	2.5	3.2	3.2	4.6	3.5
20		入 間 大 橋 ²	1.6	1.8	1.1	1.3	1.5	1.4	1.7	2.6	2.3	2.0	1.7	3.5	2.7
21		落 合 橋 ²	0.7	0.8	0.5	0.8	0.7	0.6	0.8	1.1	1.0	0.8	0.6	1.3	0.8
22		初 雁 橋 ²	1.2	1.6	0.9	1.1	1.0	1.1	1.0	1.0	0.7	1.0	0.8	1.0	1.0
23		富 士 見 橋 ²	2.0	1.7	0.9	1.4	1.3	1.0	1.3	1.1	1.0	1.4	1.2	1.5	1.3
24		豊 水 橋 ²	1.4	1.5	0.9	1.4	1.6	1.1	1.4	1.3	1.0	1.7	2.0	1.9	1.4
25		給食センター前	0.6	0.7	1.2	1.2	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.5	0.5	0.6	0.5
26		落 合 橋	1.9	2.0	1.3	1.5	1.3	1.8	1.9	2.2	1.9	2.1	2.1	3.5	2.9
27		今 川 橋	0.9	0.9	1.3	1.6	0.6	0.8	0.8	1.0	1.0	0.7	0.6	1.0	0.7
28		山 吹 橋				1.4	0.7	0.8	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8	1.1	0.8
29		東 松 山 橋	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.8	0.7
30		明 覚				1.3	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.6	0.6	0.8	0.7
-		兜川合流点下													
31		兜川合流点前	2.4	1.8	1.8	2.1	1.7	1.3	1.4	1.1	1.2	0.7	0.9	1.2	0.9
32		大内沢川合流点前				1.3	0.5	0.6	0.6	0.7	0.8	0.5	0.5	0.8	0.6

単位：mg/L

河川名	番号	基準点	地点名	類型	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度
高麗川	33		高麗川大橋	A	2.4	1.5	1.7	2.1	1.0	1.2	0.7	0.7	0.8
"	34		天神橋	A						2.1	1.0	0.8	0.8
小畔川	35		とげ橋 ²	B	5.1	3.8	4.8	4.2	9.5	6.8	6.9	6.5	6.7
霞川	36		大和橋 ²	B						11	16	21	15
成木川	37		成木大橋 ²	A	5.1	2.3	2.8	2.5	2.6	2.0	1.9	1.4	1.7
市野川	38		徒歩橋	C	13	4.9	6.6	7.6	7.7	7.2	11	8.6	4.7
"	39		天神橋	B									6.8
滑川	40		八幡橋	-									
和田吉野川	41		吉見橋	B	5.1	2.8	3.0	2.8	2.7	3.5	2.9	3.6	2.3
赤平川	42		赤平橋 ²	AA	4.9	3.4	2.3	1.8	2.2	2.2	2.3	1.7	1.3
横瀬川	43		原谷橋	A	4.1	3.3	3.1	3.0	2.5	2.2	2.3	1.7	1.4
中津川	44		落合橋	-									
中川	45		潮止橋	C			5.4	12	5.6	4.3	3.9	4.4	4.4
"	46		八条橋	C	5.1	4.0	4.9	6.6	4.4	4.6	4.0	5.0	4.5
"	-		柿の木	C			5.2						
"	47		弥生橋	C									4.2
"	48		豊橋	C	5.5	4.6	5.6	6.4	7.4	11	5.1	8.8	4.9
"	49		松富橋	C									
"	50		行幸橋	C	8.5	6.5	5.9	12	11	16	16	15	9.7
"	51		道橋	C									
綾瀬川	52		内匠橋 ²	C	120	90	84	200	69	47	43	46	31
"	53		手代橋 ²	C			64	63	40	33	25	22	20
"	54		槐戸橋	C					18	13	11	15	13
"	55		暇橋 ³	C	4.9	3.3	2.9	5.1	16	4.7	3.8	5.3	5.4
伝右川	56		伝右橋	-			470	360	160	110	100	160	96
古綾瀬川	57		綾瀬川合流点前 ²	D			240	170	55	67	51	56	54
毛長川	58		水神橋	-									
大場川	59		葛三橋 ²	C			5.9	8.7	9.5	9.4	7.5	6.5	5.3
元荒川	60		中島橋	C	7.3	4.6	4.6	7.7	9.9	6.2	4.8	5.7	5.1
"	61		八幡橋	C	8.3	7.6	5.3	7.7	12	8.6	8.0	11	9.7
"	62		渋井橋	C									
忍川	63		前屋敷橋	-									
新方川	64		昭和橋	C	17	16	12	21	22	19	6.2	18	14
大落古利根川	65		ふれあい橋	C									
"	-		寿橋	C	6.4	4.1	6.6	4.6	8.2	4.9	2.6	6.7	4.4
"	66		小淵橋	C									
"	67		杉戸古川橋	C	8.9	4.5	4.2	5.3	8.6	5.5	4.9	7.8	6.4
新河岸川	68		笹目橋 ²	C	16	11	19	23	22	11	7.2	18	11
"	69		いろは橋 ²	C	19	21	24	24	72	14	5.1	11	7.2
"	70		旭橋 ²	C	41	29	46	31	38	19	19	14	11

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	昭和 53 年度	昭和 54 年度	昭和 55 年度	昭和 56 年度	昭和 57 年度	昭和 58 年度	昭和 59 年度	昭和 60 年度	昭和 61 年度	昭和 62 年度	昭和 63 年度	平成 元 年度	平成 2 年度	平成 3 年度
33		高麗川大橋	0.9	0.6	1.3	1.1	1.7	0.9	0.9	1.1	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5
34		天神橋	1.3	0.8	0.8	1.1	1.0	1.0	1.1	1.0	0.9	0.8	0.8	0.6	0.6	0.6
35		とげ橋 ²	6.9	6.0	7.3	4.9	4.6	4.4	6.2	5.9	7.2	5.6	5.1	4.3	4.1	4.8
36		大和橋 ²	13	13	16	20	22	23	22	20	24	23	18	11	13	10
37		成木大橋 ²	1.4	1.1	2.2	1.5	1.2	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.0	1.0	1.1	0.9
38		徒歩橋	5.2	3.9	3.8	4.1	6.1	4.3	4.4	4.9	3.3	6.0	3.5	6.1	5.8	5.6
39		天神橋	5.3	4.5	4.5	7.6	6.1	4.6	7.3	5.6	5.3	6.8	4.5	9.5	5.2	5.9
40		八幡橋														
41		吉見橋	2.2	2.0	2.7	3.0	2.6	2.4	2.4	2.3	2.1	2.8	2.5	2.8	2.8	2.5
42		赤平橋 ²	1.5	1.6	1.9	2.0	2.0	2.2	2.2	1.6	1.6	1.9	1.7	1.2	1.5	1.3
43		原谷橋	2.0	1.8	1.8	2.0	2.2	2.0	1.6	1.9	1.6	1.6	1.2	1.4	1.4	1.5
44		落合橋														
45		潮止橋	4.2	4.2	4.7	4.8	4.7	5.3	5.3	5.2	5.5	5.7	8.1	4.1	4.2	4.6
46		八条橋	4.9	4.8	5.1	5.4	4.7	5.4	5.8	5.3	5.8	6.1	9.4	4.9	4.8	4.9
-		柿の木														
47		弥生橋	4.7	4.0	5.1	5.9	5.5	5.8	5.6	5.9	6.7	7.2	13	5.1	6.3	5.5
48		豊橋	4.3	5.7	5.4	5.7	5.3	6.4	5.4	6.2	7.4	5.8	5.9	5.5	5.8	6.2
49		松富橋														
50		行幸橋	3.9	5.4	5.5	6.5	4.4	6.2	5.6	5.5	6.5	5.4	5.8	6.6	4.7	5.3
51		道橋	7.0	13	11	11	7.7	10	7.6	9.1	13	11	9.6	10	7.8	13
52		内匠橋 ²	34	30	26	26	17	24	22	22	22	27	23	17	19	21
53		手代橋 ²	22	17	18	20	16	19	15	21	19	20	24	18	17	17
54		槐戸橋	12	8.7	12	14	9.2	11	9.1	12	14	13	18	10	9.9	8.8
55		暇橋 ³	5.5	5.3	7.5	8.0	5.5	5.5	6.0	6.6	5.4	6.3	5.2	5.4	4.8	4.4
56		伝右橋	100	90	77	79	61	64	73	73	71	87	94	80	88	120
57		綾瀬川合流点前 ²	57	60	64	60	39	52	40	45	50	50	54	59	65	42
58		水神橋						19	21	21	23	25	23	22	20	17
59		葛三橋 ²	5.0	5.8	5.7	6.3	5.3	6.4	7.2	6.4	7.1	6.7	6.5	5.6	6.2	5.8
60		中島橋	5.0	5.0	5.3	4.4	3.8	5.2	4.9	4.6	4.8	6.0	5.2	4.7	5.6	4.1
61		八幡橋	7.0	4.7	4.6	3.9	3.7	4.8	3.3	3.7	3.8	4.2	3.9	3.6	3.5	4.6
62		渋井橋			8.0	6.9	5.6	5.2	5.4	5.2	5.6	4.8	4.1	5.3	4.9	4.7
63		前屋敷橋														
64		昭和橋	9.6	15	8.2	8.6	6.8	9.9	10	9.1	10	7.8	9.4	7.4	7.0	6.6
65		ふれあい橋														
-		寿橋	4.9	3.9	4.9	7.7	4.2	6.0	4.8	5.7	7.0	5.1	5.4	5.4	4.8	5.3
66		小淵橋														
67		杉戸古川橋	3.9	3.7	4.5	5.0	3.7	5.7	4.0	8.2	5.2	4.4	4.3	4.5	4.6	5.0
68		笹目橋 ²	12	9.5	11	11	6.5	7.9	12	9.7	7.3	8.3	4.9	5.5	5.8	5.1
69		いろは橋 ²	12	8.6	7.0	8.1	12	11	21	17	13	17	8.8	7.3	7.0	7.0
70		旭橋 ²	30	13	11	21	14	14	46	29	15	12	8.9	7.8	7.9	6.1

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成 4 年度	平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
33		高麗川大橋	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.7	0.6	0.5
34		天神橋	0.6	0.6	1.2	0.8	0.5	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7
35		とげ橋 ²	4.4	3.8	5.4	4.8	3.4	2.7	2.6	2.1	1.9	1.7	1.3	1.5	1.2	1.3
36		大和橋 ²	10	12	17	13	11	8.3	5.5	7.2	4.6	5.0	3.1	2.7	2.1	2.5
37		成木大橋 ²	0.8	0.9	1.6	0.9	0.8	0.7	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.7
38		徒歩橋	4.0	5.7	7.0	6.3	8.3	4.7	3.9	5.5	6.3	4.9	4.8	3.8	3.0	4.8
39		天神橋	4.5	6.5	6.3	6.1	6.0	4.2	3.8	5.4	5.3	3.4	3.2	3.2	2.0	2.3
40		八幡橋														
41		吉見橋	2.6	3.8	3.7	2.9	3.9	2.9	6.9	4.7	3.7	2.9	3.1	2.9	2.0	3.2
42		赤平橋 ²	1.0	1.0	1.4	1.5	1.1	0.8	0.8	1.1	1.7	0.9	0.7	0.8	0.7	0.6
43		原谷橋	1.3	1.8	1.8	1.9	2.1	1.3	1.3	1.5	6.7	1.2	1.1	0.9	1.1	1.0
44		落合橋														
45		潮止橋	5.0	5.8	5.3	5.4	5.1	4.3	4.8	5.2	4.6	4.6	3.8	4.4	4.5	4.3
46		八条橋	5.6	5.5	5.3	5.0	4.5	3.9	4.2	4.2	3.3	3.7	3.2	3.5	3.5	3.3
-		柿の木														
47		弥生橋	6.1	6.5	5.7	6.0	4.5	4.4	4.9	5.2	4.1	4.2	3.3	4.3	3.9	3.9
48		豊橋	6.1	5.9	7.4	7.3	5.5	4.8	5.3	8.2	4.2	5.2	4.0	3.6	3.1	4.0
49		松富橋														
50		行幸橋	4.7	5.0	6.9	7.5	5.4	5.3	4.7	5.4	3.8	4.9	3.9	3.4	2.8	4.3
51		道橋	11	9.4	10	13	8.5	6.6	9.8	8.9	5.8	8.1	5.0	4.4	4.6	7.9
52		内匠橋 ²	12	16	12	12	11	9.5	7.9	7.4	6.1	5.0	5.0	4.5	4.9	4.3
53		手代橋 ²	16	14	11	8.8	9.0	7.5	6.8	7.8	6.8	6.1	6.1	6.6	5.6	5.3
54		槐戸橋	8.3	8.6	8.0	7.5	7.4	5.8	6.2	7.1	6.0	5.2	4.8	5.3	4.7	4.6
55		暇橋 ³	5.2	5.5	7.6	9.8	6.4	6.8	5.9	5.3	4.5	5.2	4.6	4.4	4.1	4.8
56		伝右橋	120	85	57	39	60	62	52	24	29	16	9.6	7.7	5.4	6.5
57		綾瀬川合流点前 ²	46	41	24	14	13	15	11	12	16	14	15	12	7.0	9.2
58		水神橋	20	19	21	16	14	13	14	13	9.7	8.3	9.0	7.3	5.6	6.6
59		葛三橋 ²	6.6	7.5	7.6	7.0	7.1	6.5	6.1	6.6	5.5	6.2	7.3	5.3	4.1	4.3
60		中島橋	4.1	5.1	5.1	5.3	4.8	4.4	3.3	3.8	3.6	2.7	3.1	2.3	3.1	2.9
61		八幡橋	4.5	4.3	4.0	4.7	3.9	3.3	4.0	4.1	2.6	3.5	2.3	2.0	1.9	3.4
62		渋井橋	4.8	6.2	6.7	6.0	5.2	4.3	6.4	7.3	3.8	4.3	4.2	5.1	3.8	3.5
63		前屋敷橋														
64		昭和橋	6.1	11	10	7.9	6.5	5.3	5.0	4.7	4.3	5.0	4.0	3.4	3.5	3.3
65		ふれあい橋											3.2	3.5	3.2	3.6
-		寿橋	4.6	5.5	6.8	6.3	5.3	5.8	4.0	4.2	3.7	4.5				
66		小淵橋														
67		杉戸古川橋	4.5	5.2	5.3	5.1	4.2	4.3	4.0	4.3	3.2	3.8	3.2	3.0	4.4	3.8
68		笹目橋 ²	4.1	7.4	8.0	7.5	7.8	4.9	6.0	4.9	4.8	4.9	4.2	3.5	3.0	3.7
69		いろは橋 ²	6.2	8.8	6.9	5.7	6.8	6.1	5.4	4.6	6.5	4.6	3.9	2.9	2.1	2.7
70		旭橋 ²	5.2	6.7	9.1	9.0	11	8.5	4.6	5.9	7.9	5.5	3.9	4.1	3.2	3.9

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
33		高麗川大橋	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.7	0.5
34		天神橋	0.5	0.7	1.2	0.9	0.6	0.5	0.5	0.6	0.8	<0.5	0.5	0.6	0.5
35		とげ橋 ²	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.6	1.8	2.5	1.3	1.6	1.0	2.3	1.6
36		大和橋 ²	1.3	1.6	1.7	2.1	1.0	1.0	1.1	1.4	1.4	0.9	0.8	1.0	1.0
37		成木大橋 ²	0.7	0.7	1.4	1.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.9	0.5	0.5	0.7	0.6
38		徒歩橋	2.9	3.7	2.8	3.5	1.9	2.8	2.6	3.6	4.7	2.8	4.2	4.8	4.7
39		天神橋	1.8	1.8	2.1	2.9	1.6	1.6	1.9	2.3	2.9	1.6	1.8	2.0	2.6
40		八幡橋		3.9	2.7	4.4	2.7	3.3	3.3	3.4	3.9	2.9	3.7	4.3	4.9
41		吉見橋	2.3	2.3	1.8	1.9	2.2	2.0	2.3	1.9	1.6	1.7	1.7	1.8	1.8
42		赤平橋 ²	0.7	0.8	0.8	0.9	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	<0.5	0.6	0.6
43		原谷橋	1.0	1.1	1.1	1.1	0.8	1.0	0.9	0.9	0.9	0.7	0.8	0.9	0.7
44		落合橋		0.6	1.0	1.0	0.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5
45		潮止橋	4.5	4.0	3.2	3.7	3.3	4.9	5.3	3.6	2.7	1.8	2.8	2.7	2.7
46		八条橋	3.5	3.4	2.6	3.1	2.2	3.4	3.2	2.9	2.0	1.8	2.4	2.1	2.5
-		柿の木													
47		弥生橋	3.3	3.8	2.8	3.3	2.2	3.0	3.4	2.8	2.2	1.5	1.8	2.0	2.4
48		豊橋	2.6	3.6	2.9	3.0	2.2	2.7	2.7	2.7	3.2	2.0	2.1	2.9	2.8
49		松富橋			2.4	3.1	2.4	2.7	2.9	2.6	2.4	1.7	1.7	2.5	2.4
50		行幸橋	2.9	3.0	3.1	2.6	2.7	3.2	3.4	2.4	2.9	2.1	1.9	2.5	2.8
51		道橋	5.7	8.8	3.4	3.1	7.2	10	11	2.6	3.4	4.9	3.5	3.6	10
52		内匠橋 ²	4.3	4.0	3.5	4.4	2.8	3.7	4.1	3.4	2.1	1.7	2.1	2.3	2.6
53		手代橋 ²	4.7	4.8	3.9	4.3	3.5	4.0	4.4	3.8	2.5	2.3	2.7	2.5	3.0
54		槐戸橋	4.0	4.5	3.3	4.0	3.2	3.9	4.2	3.6	2.2	1.8	2.4	2.4	2.7
55		暇橋 ³	4.1	4.4	3.4	3.6	3.0	3.2	3	3	2.2	2.1	2.7	2.5	2.4
56		伝右橋	4.6	3.9	3.5	3.1	2.8	3.3	3.5	3.4	2.4	3.2	2.7	2.2	1.9
57		綾瀬川合流点前 ²	5.8	6.4	5.8	3.9	4.3	6.0	6.6	6.5	4.0	6.1	3.3	3.5	2.7
58		水神橋	4.5	4.1	3.4	3.4	3.5	3.4	3.9	3.6	2.9	3.3	3.1	2.8	2.0
59		葛三橋 ²	3.6	3.4	3.4	4.0	3.3	3.6	3.6	3.3	4.4	2.6	3.2	4.2	3.0
60		中島橋	2.3	3.0	3.8	2.5	3.2	4.4	2.8	3.3	3.0	2.5	3.0	2.6	2.5
61		八幡橋	3.7	2.5	3.0	2.6	1.8	4.5	2.8	2.6	2.4	1.5	1.5	2.3	2.3
62		渋井橋	2.7	2.8	2.5	2.6	2.1	2.1	2.4	2.2	2.4	1.8	2.0	2.4	2.4
63		前屋敷橋		3.8	2.7	2.4	2.6	2.5	2.8	2.0	2.5	1.8	2.1	2.6	3.4
64		昭和橋	2.6	3.2	3.7	2.9	3.2	3.9	3.5	4.0	3.6	3.3	3.7	3.1	3.2
65		ふれあい橋	2.0	3.2	4.0	3.0	2.5	4.2	3.6	3.6	3.4	3.2	3.3	2.3	2.8
-		寿橋													
66		小淵橋			2.1	2.6	2.3	3.3	4.1	3.2	2.8	2.3	2.4	2.0	1.9
67		杉戸古川橋	2.1	2.5	2.7	3.0	2.3	3.7	4.8	2.7	3.1	2.7	3.1	2.7	2.6
68		笹目橋 ²	2.8	2.7	3.2	2.8	2.7	3.4	2.8	2.9	3.1	2.3	2.9	2.8	2.0
69		いろは橋 ²	2.1	2.0	2.0	2.1	1.6	1.8	1.5	1.9	2.1	1.2	2.1	2.2	1.3
70		旭橋 ²	2.4	2.5	2.4	1.5	1.4	1.8	1.5	1.6	0.9	1.0	0.9	1.1	0.9

単位：mg/L

河川名	番号	基準点	地点名	類型	昭和44年度	昭和45年度	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度
白子川	71		三園橋 ²	C	67	75	91	88	28	28	29	47	68
黒目川	72		東橋 ²	C						13	22	26	23
"	73		都県境地地点 ²	C	65	75	64	78	85	38	17	34	26
柳瀬川	74		栄橋 ²	C	22	20	23	21	33	16	7.6	30	11
"	75		二柳橋 ²	C	35	41	52	49	19	28	16	18	20
東川	-		城下橋	-									
"	76		中橋	-									
不老川	77		不老橋 ²	C	110	110	100	110	37	38	40	28	33
"	78		入曾橋 ²	C									
利根川	79		栗橋	A			1.5	2.1	2.2	1.5	1.6	1.9	1.9
"	80		利根大堰	A			1.7	2.2	1.9	1.8	1.5	1.8	2.4
"	81		刀水橋	A				2.5	2.0	1.7	2.0	2.0	2.4
"	82		上武大橋	A				2.1	1.9	2.6	2.0	1.8	2.0
"	83		坂東大橋	A	4.7	3.5	2.1	1.9	1.6	1.6	1.5	1.7	1.9
江戸川	84		流山橋	A				3.5	2.2	2.1	2.0	2.0	2.2
"	85		野田橋	A				2.8	1.6	1.5	1.8	1.7	2.2
"	86		関宿橋	A				2.8	1.8	1.4	1.4	1.6	2.0
福川	87		昭和橋	B	8.6	5.8	3.8	4.5	3.1	4.9	3.4	5.9	4.1
小山川	88		新明橋	B	5.6	4.2	3.9	3.7	7.2	9.9	15	6.2	8.7
"	89		一の橋	A			1.5	2.6	2.1	1.9	1.9	1.9	1.7
"	90		新元田橋	A									
唐沢川	91		森下橋 ²	B									
元小山川	92		新泉橋 ¹	B			14	13	13	14	15	23	32
神流川	93		神流川橋 ²	A			2.8	2.6	2.7	2.6	3.5	3.7	6.2
"	94		藤武橋	A						1.1	1.6	1.8	1.0
測定地点数					46	46	65	70	71	77	80	80	82
全地点平均値					20	17	29	28	16	14	11	13	11

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	昭和 53 年度	昭和 54 年度	昭和 55 年度	昭和 56 年度	昭和 57 年度	昭和 58 年度	昭和 59 年度	昭和 60 年度	昭和 61 年度	昭和 62 年度	昭和 63 年度	平成 元 年度	平成 2 年度	平成 3 年度
71		三 園 橋 ²	90	68	65	62	48	33	41	32	31	27	13	14	10	8.7
72		東 橋 ²	51	24	18	22	33	31	37	26	25	31	18	19	9.6	15
73		都 県 境 地 点 ²	63	22	22	22	41	33	54	33	32	27	15	15	8.9	13
74		栄 橋 ²	18	11	12	10	19	16	20	17	19	16	13	14	9.2	14
75		二 柳 橋 ²	31	18	27	25	37	31	28	29	38	22	23	17	18	17
-		城 下 橋				12	24	13	20	26	31	14	14	13	12	13
76		中 橋														
77		不 老 橋 ²	56	41	33	46	49	50	100	70	55	60	37	21	30	27
78		入 曾 橋 ²		65	89	98	81	77	79	77	66	91	59	48	53	48
79		栗 橋	1.8	1.5	1.6	1.6	1.3	1.2	1.6	1.4	1.2	1.4	1.0	1.0	1.3	1.1
80		利 根 大 堰	2.0	1.8	1.8	1.9	1.4	1.5	1.8	1.8	1.6	1.5	1.2	1.2	1.4	1.1
81		刀 水 橋	2.6	2.3	2.1	2.3	2.2	2.7	2.5	2.6	3.5	3.2	3.8	3.4	3.2	3.1
82		上 武 大 橋	2.0	1.8	1.7	1.9	1.3	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.1	1.3	1.5
83		坂 東 大 橋	1.8	1.6	1.5	1.4	1.3	1.5	1.4	1.2	1.2	1.6	0.9	0.9	0.9	0.9
84		流 山 橋	2.5	2.3	2.0	2.6	2.2	2.2	2.8	2.8	2.4	2.6	1.4	1.8	2.4	1.7
85		野 田 橋	1.9	2.4	1.5	2.1	2.2	2.2	2.9	2.6	2.1	2.4	1.1	1.7	2.0	1.5
86		関 宿 橋	1.7	1.9	1.8	1.5	1.8	1.6	2.4	2.5	1.9	2.2	1.0	1.7	1.7	1.4
87		昭 和 橋	3.5	3.3	3.2	4.5	3.0	3.6	4.4	4.8	7.4	4.4	7.5	5.8	4.9	4.4
88		新 明 橋	7.2	10	9.8	11	6.8	10	6.6	9.1	9.4	5.8	4.3	4.4	4.3	3.8
89		一 の 橋	2.1	1.5	2.4	2.3	2.2	2.5	2.8	4.0	3.0	2.4	2.4	2.6	2.4	2.0
90		新 元 田 橋														
91		森 下 橋 ²				16	15	14	14	12	19	11	7.1	9.1	8.7	7.8
92		新 泉 橋 ¹	26	23	20	29	22	21	24	23	24	33	19	20	16	14
93		神 流 川 橋 ²	4.8	3.2	2.7	1.1	1.0	1.1	1.3	1.7	2.5	1.9	3.6	4.7	2.7	1.7
94		藤 武 橋	0.9	0.9	1.0	0.8	0.7	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	2.3	1.3	1.7	1.4
測定地点数			83	84	85	87	88	89	89	89	89	89	89	89	89	89
全地点平均値			13	11	11	12	11	11	13	12	11	12	9.7	8.6	8.7	8.4

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成 4 年度	平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
71		三 園 橋 ²	8.5	6.8	7.6	7.1	7.1	5.1	4.3	3.5	3.9	4.4	4.5	3.8	2.8	3.2
72		東 橋 ²	8.7	10	12	7.7	7.5	4.3	3.2	3.5	2.6	2.6	2.4	1.5	1.4	2.3
73		都 県 境 地 点 ²	6.7	6.7	9.9	6.2	8.6	3.7	1.9	2.6	1.8	2.2	2.5	2.1	0.7	0.7
74		栄 橋 ²	11	9.2	12	11	12	7.2	5.7	5.7	4.8	3.2	3.1	2.5	1.9	2.6
75		二 柳 橋 ²	14	10	9.5	8.0	5.2	5.3	6.0	5.2	3.7	5.8	2.3	3.2	3.0	3.2
-		城 下 橋	11	16	17	17	20	16	15	15						
76		中 橋									2.6	4.2	3.3	2.5	2.9	2.9
77		不 老 橋 ²	20	24	29	18	22	14	8.5	16	16	11	9.5	9.1	8.4	9.2
78		入 曾 橋 ²	49	34	28	28	22	13	11	13	9.8	12	6.8	7.1	6.2	7.2
79		栗 橋	1.3	1.7	1.5	1.4	1.4	1.1	1.6	2.0	1.8	1.4	1.3	1.2	1.6	1.6
80		利 根 大 堰	1.6	1.9	1.4	1.5	1.5	1.3	1.4	1.7	1.5	1.1	1.0	1.0	1.2	1.4
81		刀 水 橋	3.7	3.8	3.2	3.2	3.4	2.5	2.2	2.5	2.2	2.1	1.0	1.0	1.4	1.4
82		上 武 大 橋	1.6	1.9	1.4	1.4	1.3	1.1	1.3	2.1	1.7	0.8	0.9	0.9	1.4	1.3
83		坂 東 大 橋	1.5	1.5	1.1	1.3	1.1	0.9	1.1	1.5	1.3	0.7	0.9	1.1	1.3	1.2
84		流 山 橋	1.8	2.0	2.2	1.9	2.2	1.7	1.4	1.9	1.6	1.2	1.3	1.5	1.8	1.5
85		野 田 橋	1.5	1.6	1.9	1.6	1.7	1.3	1.3	1.8	1.7	1.1	1.3	1.5	1.6	1.4
86		関 宿 橋	1.6	1.7	1.8	1.6	1.6	1.2	1.3	1.7	1.6	1.1	1.3	1.3	1.5	1.4
87		昭 和 橋	5.0	6.0	6.8	5.7	4.9	4.4	3.7	4.3	5.3	3.9	6.3	7.7	7.5	9.1
88		新 明 橋	4.4	3.8	4.4	4.8	4.3	3.9	3.5	3.7	4.2	4.3	4.0	3.8	3.0	3.6
89		一 の 橋	2.7	2.3	3.3	4.2	4.1	3.3	2.4	2.6	2.6	2.4	3.4	3.1	1.9	2.2
90		新 元 田 橋														
91		森 下 橋 ²	6.7	6.5	7.2	8.3	7.0	5.0	4.2	4.3	4.3	4.6	4.2	3.8	3.5	3.6
92		新 泉 橋 ¹	11	8.8	10	7.8	8.3	5.9	5.1	5.0	6.7	6.3	6.7	7.8	5.3	6.0
93		神 流 川 橋 ²	2.1	1.4	1.3	1.1	1.3	1.1	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	0.7	0.8
94		藤 武 橋	1.3	1.0	1.0	1.2	1.3	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.7	0.8
測定地点数			89	89	89	89	89	89	89	88	88	88	88	87	87	87
全地点平均値			8.1	8.0	8.2	6.7	6.5	5.5	5.1	5.0	4.4	4.1	3.5	3.2	2.8	3.1

単位：mg/L

番号	基準点	地点名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
71		三園橋 ²	3.0	3.5	2.2	2.0	2.0	2.5	2.3	2.2	2.4	1.6	2.0	2.8	1.7
72		東橋 ²	1.1	1.2	1.4	1.4	1.2	1.4	1.0	1.2	1.3	1.0	1.1	1.1	0.8
73		都県境地点 ²	0.7	0.8	1.1	1.3	0.7	1.1	0.7	0.9	1.0	0.8	0.6	0.6	0.6
74		栄橋 ²	1.4	1.4	2.1	2.2	1.7	3.2	2.0	2.7	3.0	2.9	3.0	2.9	1.5
75		二柳橋 ²	2.4	2.3	1.3	1.6	1.7	1.6	1.6	1.4	1.2	1.2	1.3	1.1	1.3
-		城下橋													
76		中橋	2.7	2.4	1.4	2.1	1.4	2.0	1.2	1.5	1.4	1.4	3.0	1.7	2.1
77		不老橋 ²	5.5	3.9	3.0	3.2	3.8	3.9	3.8	4.1	2.5	2.2	2.4	5.0	2.7
78		入曾橋 ²	5.1	4.3	3.2	2.6	4.7	3.5	2.8	2.5	2.9	2.9	3.1	2.8	3.2
79		栗橋	1.2	1.5	1.0	1.4	1.5	1.4	1.5	1.5	1.3	0.9	1.1	0.9	1.4
80		利根大堰	1.2	1.4	0.8	1.3	1.2	1.0	1.1	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	1.1
81		刀水橋	1.2	1.4	0.8	1.3	1.3	1.3	1.4	1.1	1.0	1.0	0.9	0.6	1.1
82		上武大橋	1.1	1.3	0.7	1.0	1.1	1.1	1.2	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.9
83		坂東大橋	1.1	1.2	0.7	1.3	1.2	1.2	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.9
84		流山橋	1.3	1.5	1.3	1.4	1.4	1.1	1.1	1.4	0.9	0.8	0.8	1.2	1.2
85		野田橋	1.2	1.6	1.4	1.3	1.3	1.0	1.0	1.5	0.8	0.8	0.8	1.0	0.9
86		関宿橋	1.2	1.7	1.7	1.4	1.2	1.0	1.1	1.5	0.8	0.7	0.8	0.9	0.9
87		昭和橋	5.9	6.9	4.5	5.5	3.5	4.4	4.8	3.7	2.7	3.0	2.7	3.3	2.6
88		新明橋	2.8	3.0	2.3	2.2	2.1	2.2	2.2	2.1	2.2	1.5	1.4	2.1	2.2
89		一の橋	1.7	2.3	1.6	2.0	1.4	2.0	1.7	1.8	2.4	1.2	1.2	1.5	1.8
90		新元田橋				1.0	0.5	0.7	0.6	0.7	1.1	0.6	0.6	0.8	0.6
91		森下橋 ²	3.3	3.6	2.2	2.4	2.3	2.5	2.3	2.0	2.3	1.8	1.7	2.3	2.8
92		新泉橋 ¹	5.0	5.3	3.6	3.6	5.1	4.2	4.5	3.3	3.1	2.9	2.6	3.8	4.1
93		神流川橋 ²	0.8	0.7	0.7	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6
94		藤武橋	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.7
測定地点数			87	90	92	96	94	94	93	93	94	94	94	94	94
全地点平均値			2.6	2.8	2.3	2.4	2.1	2.3	2.4	2.2	2.0	1.7	1.8	2.0	2.0

1 二瀬ダム(荒川)は、平成15年度以降、湖沼として測定を開始した。

2 平成10年6月1日の環境庁告示により、荒川下流(2)はD 類型からC類型に指定された。

平成15年3月27日の環境省告示により、綾瀬川下流はE類型からC類型に、神流川(3)はB類型からA類型に指定された。

平成15年3月28日の埼玉県告示により、黒目川はE類型からC類型に、成木川はB類型からA類型に指定された。

平成16年3月26日の埼玉県告示により、新河岸川及び白子川はE類型からD類型に、柳瀬川はE類型からC類型に指定された。

平成17年4月12日の埼玉県告示により、赤平川はA類型からAA類型に、入間川下流はB類型からA類型に、小畔川はC類型からB類型に指定された。

平成18年3月24日の埼玉県告示により、霞川及び唐沢川はB類型に、大場川はC類型に、古綾瀬川はD類型に新規指定され、環境基準は平成18年度から適用されている。

平成24年2月24日の埼玉県告示により、芝川はE類型からD類型に、不老川はE類型からC類型に指定された。

平成25年3月24日の埼玉県告示により、新河岸川と白子川はC類型に指定された。

3 礫橋は平成24年度及び平成25年度欠測。

注 昭和50年度以前は全検体値の平均値、昭和51年度以降は日間平均値の平均値をもって年度平均値としている。

資料10 - 2 地点別COD年度平均値の推移

単位：mg/L

湖沼名	番号	基準点	地点名	類型	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
下久保ダム貯水池	L1		湖心 ¹	A	1.5	1.6	1.9	1.8	2.0	2.7	2.3	2.4
二瀬ダム貯水池	L2		湖心 ¹	A	1.7	1.6	1.9	2.4	2.0	1.6	2.2	2.0
荒川貯水池	L3		湖心 ²	A	-	-	-	-	-	-	-	-
測定地点数					2	2	2	2	2	2	2	2
全地点平均値					1.6	1.6	1.9	2.1	2.0	2.2	2.3	2.2

1 平成15年3月27日の環境省告示により、下久保ダム貯水池及び二瀬ダム貯水池は湖沼のA 類型に指定された。

2 平成25年6月5日の環境省告示により、荒川貯水池は湖沼のA 類型に指定された。

湖沼名	番号	基準点	地点名	類型	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
下久保ダム貯水池	L1		湖心 ¹	A	2.3	1.5	2.2	2.1	1.5	1.8	1.7	1.6
二瀬ダム貯水池	L2		湖心 ¹	A	1.7	1.7	2.2	2.0	1.4	1.4	1.6	1.7
荒川貯水池	L3		湖心 ²	A	-	-	-	4.8	4.3	6.5	5.5	4.4
測定地点数					2	2	2	3	3	3	3	3
全地点平均値					2.0	1.6	2.2	3.0	2.4	3.2	3.0	2.6

資料11 類型別年度平均値の推移（過去10年間）

(1) BOD

単位：mg/L

類型 (基準値)	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
AA (1以下)	0.8	0.8	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	< 0.5	0.6	0.6
A (2以下)	1.2	1.0	1.0	1.2	1.1	1.0	0.8	0.8	1.2	1.0
B (3以下)	2.4	2.1	2.1	2.3	2.1	1.9	1.7	1.6	2.2	2.1
C (5以下)	3.3	2.9	3.6	3.6	3.1	2.6	2.2	2.5	2.7	2.7
D (8以下)	2.5	2.4	3.1	3.3	4.2	2.8	3.6	2.7	2.7	2.7
E (10以下)	3.9	4.3	3.9	-	-	-	-	-	-	-

(2) 全窒素

単位：mg/L

類型	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
AA	1.3	1.1	1.1	0.9	0.98	0.92	0.80	0.74	0.76	0.64
A	2.2	2.4	2.2	2.1	2.2	2.0	2.0	2.1	2.0	2.0
B	5.2	6.2	5.6	5.1	4.6	4.3	3.9	4.0	4.1	3.9
C	4.2	4.4	4.7	4.9	4.8	4.9	4.5	4.5	4.3	4.6
D	6.5	7.1	7.9	6.6	4.8	4.2	4.4	4.4	4.2	4.8
E	6.4	6.8	6.7	-	-	-	-	-	-	-

(3) 全りん

単位：mg/L

類型	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
AA	< 0.05	< 0.05	< 0.05	0.027	0.027	0.035	0.032	0.033	0.033	0.034
A	0.08	0.10	0.08	0.084	0.090	0.082	0.089	0.10	0.092	0.11
B	0.27	0.26	0.30	0.28	0.28	0.26	0.24	0.30	0.28	0.30
C	0.22	0.23	0.24	0.23	0.25	0.20	0.21	0.21	0.21	0.24
D	0.19	0.22	0.25	0.28	0.33	0.27	0.28	0.29	0.25	0.30
E	0.32	0.25	0.26	-	-	-	-	-	-	-

資料12 主要地点におけるBOD年度平均値の低い20地点と改善幅の大きい20地点

(1) BOD年度平均値の低い20地点

順位	河川名	地点		類 型	基 準 点	適 合 状 況	BOD年度平均値 (mg/L)				
		番号	地点名				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	荒川	9	中津川合流点前	AA	○	○	① 0.5	① <0.5	① <0.5	② 0.6	0.5
	入間川	25	給食センター前	A	○	○	⑪ 0.8	③ 0.5	③ 0.5	② 0.6	0.5
	高麗川	33	高麗川大橋	A	○	○	① 0.5	③ 0.5	③ 0.5	⑨ 0.7	0.5
	高麗川	34	天神橋	A	-	-	⑪ 0.8	① <0.5	③ 0.5	② 0.6	0.5
	中津川	44	落合橋	-	-	-	⑤ 0.7	③ 0.5	③ 0.5	① 0.5	0.5
6	槻川	32	大内沢川合流点前	B	-	-	⑪ 0.8	③ 0.5	③ 0.5	⑮ 0.8	0.6
	成木川	37	成木大橋	A	○	○	⑫ 0.9	③ 0.5	③ 0.5	⑨ 0.7	0.6
	赤平川	42	赤平橋	AA	○	○	③ 0.6	③ 0.5	① <0.5	② 0.6	0.6
	黒目川	73	都県境地	C	-	-	⑫ 1.0	⑮ 0.8	⑩ 0.6	② 0.6	0.6
	小山川	90	新元田橋	A	-	-	⑭ 1.1	⑩ 0.6	⑩ 0.6	⑮ 0.8	0.6
	神流川	93	神流川橋	A	○	○	⑤ 0.7	⑭ 0.7	⑩ 0.6	⑨ 0.7	0.6
12	荒川	7	正喜橋	A	○	○	⑤ 0.7	⑩ 0.6	⑩ 0.6	⑮ 0.9	0.7
	越辺川	27	今川橋	A	○	○	⑫ 1.0	⑭ 0.7	⑩ 0.6	⑮ 1.0	0.7
	都幾川	29	東松山橋	A	○	○	③ 0.6	③ 0.5	③ 0.5	⑮ 0.8	0.7
	都幾川	30	明覚	A	-	-	⑪ 0.8	⑩ 0.6	⑩ 0.6	⑮ 0.8	0.7
	横瀬川	43	原谷橋	A	○	○	⑫ 0.9	⑭ 0.7	⑮ 0.8	⑮ 0.9	0.7
	神流川	94	藤武橋	A	○	○	⑤ 0.7	⑮ 0.8	⑩ 0.6	⑨ 0.7	0.7
18	荒川	8	親鼻橋	A	○	○	⑤ 0.7	⑩ 0.6	⑩ 0.6	⑮ 1.0	0.8
	入間川	21	落合橋	A	○	○	⑫ 1.0	⑮ 0.8	⑩ 0.6	⑭ 1.3	0.8
	越辺川	28	山吹橋	A	-	-	⑫ 1.0	⑮ 0.8	⑮ 0.8	⑮ 1.1	0.8
	黒目川	72	東	C	○	○	⑮ 1.3	⑮ 1.0	⑮ 1.1	⑮ 1.1	0.8

※ 平成29年度以前のBOD年度平均値欄の丸数字は各年度の順位を意味する。
 ※ 適合状況は当該地点における平成30年度環境基準適合状況（75%値による評価）であり、○は適合を意味する。
 ※ 類型は平成30年度におけるものを記載している。

(2) BOD改善幅の大きい20地点（10年前との比較）

順位	河川名	地点		類 型	基 準 点	BOD年度平均値 (mg/L)		
		番号	地点名			平成19～21年度の平均値	平成28～30年度の平均値	改善幅
1	藤右衛門川	13	論處橋	-	-	8.8	4.4	4.4
2	鴨川	18	中土手橋	C	○	7.6	3.4	4.2
3	古綾瀬川	57	綾瀬川合流点前	D	○	6.1	3.2	2.9
4	福川	87	昭和橋	B	○	5.7	2.9	2.8
5	新芝川	12	山王橋	D	○	4.5	2.3	2.2
6	芝川	11	境橋	D	-	4.1	2.1	1.9
7	芝川	10	八丁橋	D	○	4.9	3.1	1.8
8	藤右衛門川	14	柳橋	-	-	4.1	2.5	1.6
	笹目川	17	市立浦和南高校脇	-	-	4.6	3.0	1.6
	綾瀬川	53	手代橋	C	-	4.4	2.7	1.6
11	新河岸川	70	旭橋	C	-	2.5	1.0	1.5
12	綾瀬川	52	内匠橋	C	○	3.8	2.3	1.4
	綾瀬川	54	槐戸橋	C	-	3.9	2.5	1.4
	綾瀬川	55	啜橋	C	○	3.9	2.5	1.4
	伝右川	56	伝右橋	-	-	3.7	2.3	1.4
16	中川	47	弥生橋	C	-	3.3	2.1	1.2
17	荒川	1	笹目橋	C	○	4.3	3.2	1.1
	毛長川	58	水神橋	-	-	3.8	2.6	1.1
19	元小山川	92	新泉橋	B	○	4.5	3.5	1.0
20	鴨川	19	加茂川橋	C	-	4.7	3.8	0.9

※ 改善幅は、平成19～21年度平均値の平均値及び平成28～30年度平均値の平均値の差で算出した。
 ※ 類型は平成30年度におけるものを記載している。

資料13 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値	達成期間	該当水域
カドミウム	0.003 mg/L 以下	直ちに達成され、維持されるように努めるものとする。	全公共用水域
全シアン	検出されないこと。		
鉛	0.01 mg/L 以下		
六価クロム	0.05 mg/L 以下		
砒素	0.01 mg/L 以下		
総水銀	0.0005mg/L 以下		
アルキル水銀	検出されないこと。		
P C B	検出されないこと。		
ジクロロメタン	0.02 mg/L 以下		
四塩化炭素	0.002 mg/L 以下		
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L 以下		
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L 以下		
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下		
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L 以下		
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L 以下		
トリクロロエチレン	0.01 mg/L 以下		
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L 以下		
1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L 以下		
チウラム	0.006 mg/L 以下		
シマジン	0.003 mg/L 以下		
チオベンカルブ	0.02 mg/L 以下		
ベンゼン	0.01 mg/L 以下		
セレン	0.01 mg/L 以下		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L 以下		
ふっ素	0.8 mg/L 以下		
ほう素	1 mg/L 以下		
1,4-ジオキサン	0.05 mg/L 以下		

備考

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、昭和46年12月28日環境庁告示第59号測定方法の項に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

(2) 生活環境の保全に関する環境基準
河川(湖沼を除く。)
ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50 MPN / 100mL以下
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000 MPN / 100mL以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000 MPN / 100mL以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	-
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の 浮遊が認められ ないこと。	2mg/L 以上	-
該当 水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					
備考	基準値は、日間平均値とする。(湖沼もこれに準ずる。)					

(注)

- 1 自然環境保全 : 自然探勝等の環境保全
- 2 水道1級 : ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
- " 2級 : 沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
- " 3級 : 前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産1級 : ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
- " 2級 : サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
- " 3級 : コイ、フナ等、 - 中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水1級 : 沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
- " 2級 : 薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
- " 3級 : 特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全 : 国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

イ		基準値			該当水域
項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	全垂鉛	ノニルフェノール 1	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) 2	
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.03 mg/L以下	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/L以下	0.0006 mg/L以下	0.02 mg/L以下	
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下	
生物特 B	生物 A 又は生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.04 mg/L以下	
備考 基準値は、年間平均値とする。（湖沼もこれに準ずる） 1 ノニルフェノールは、平成24年8月22日環境省告示第127号により追加。 2 LASは、平成25年3月27日環境省告示第30号により追加。					

湖 沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万立方メートル以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質 量 (SS)	溶酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全 及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	1mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50 MPN /100mL以下
A	水道2、3級 水産2級 水浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000 MPN /100mL以下
B	水産3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L以下	15mg/L 以下	5mg/L 以上	-
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上 8.5以下	8mg/L以下	ごみ等の 浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	-
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域					
備考	水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。					

(注)

- 1 自然環境保全 : 自然探勝等の環境保全
- 2 水道1級 : ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
- 2、3級 : 沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産1級 : ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
- 2級 : サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
- 3級 : コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
- 4 工業用水1級 : 沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
- 2級 : 薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
- 5 環境保全 : 国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
	自然環境保全 及び以下の欄に掲げるもの	0.1 mg/L以下	0.005 mg/L以下
	水道1、2、3級 (特殊なものを除く。) 水産1種 水浴及び以下の欄に掲げるもの	0.2 mg/L以下	0.01 mg/L以下
	水道3級(特殊なもの) 及び以下の欄に掲げるもの	0.4 mg/L以下	0.03 mg/L以下
	水産2種 及び以下の欄に掲げるもの	0.6 mg/L以下	0.05 mg/L以下
	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1 mg/L以下	0.1 mg/L以下
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域		
備考	<p>1 基準値は、年間平均値とする。</p> <p>2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。</p> <p>3 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。</p>		

(注)

- 1 自然環境保全 : 自然探勝等の環境保全
- 2 水道1級 : ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道2級 : 沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
水道3級 : 前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの(「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。)
- 3 水産1種 : サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
水産2種 : ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
水産3種 : コイ、フナ等の水産生物用
- 4 環境保全 : 国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

ウ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニルフェノール 1	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) 2
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/L以下	0.001 mg/L以下	0.03 mg/L以下
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/L以下	0.0006 mg/L以下	0.02 mg/L以下
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.05 mg/L以下
生物特 B	生物 A 又は生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.04 mg/L以下
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域			
備考 基準値は、年間平均値とする。（湖沼もこれに準ずる） 1 ノニルフェノールは、平成24年8月22日環境省告示第127号により追加。 2 LASは、平成25年3月27日環境省告示第30号により追加。				

エ

項目 類型	水生生物が生息・再生産する場の適応性	基準値
		底層溶存酸素量
生物 1	生息段階において貧酸素耐性の低い水生生物が生息できる場を保全・再生産する水域又は再生産段階において貧酸素耐性の低い水生生物が再生産できる場を保全・再生産する水域	4.0 mg/L以上
生物 2	生息段階において貧酸素耐性の低い水生生物を除き、水生生物が生息できる場を保全・再生産する水域又は再生産段階において貧酸素耐性の低い水生生物を除き、水生生物が再生産できる場を保全・再生産する水域	3.0 mg/L以上
生物 3	生息段階において貧酸素耐性の高い水生生物が生息できる場を保全・再生産する水域、再生産段階において貧酸素耐性の高い水生生物が再生産できる場を保全・再生産する水域又は無生物域を解消する水域	2.0 mg/L以上
該当水域	全公共用水域のうち、水域類型ごとに指定する水域	
備考 基準値は、日間平均値とする。		

(3) 要監視項目の指針値

1 人の健康の保護に係る要監視項目

項 目	指 針 値
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06 mg/L 以下
トランス - 1, 2 - ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下
1, 2 - ジクロロプロパン	0.06 mg/L 以下
p - ジクロロベンゼン	0.2 mg/L 以下
イソキサチオン	0.008 mg/L 以下
ダイアジノン	0.005 mg/L 以下
フェニトロチオン (MEP)	0.003 mg/L 以下
イソプロチオラン	0.04 mg/L 以下
オキシ銅 (有機銅)	0.04 mg/L 以下
クロロタロニル (TPN)	0.05 mg/L 以下
プロピザミド	0.008 mg/L 以下
E P N	0.006 mg/L 以下
ジクロルボス (DDVP)	0.008 mg/L 以下
フェノカルブ (BPMC)	0.03 mg/L 以下
イプロベンホス (IBP)	0.008 mg/L 以下
クロルニトロフェン (CNP)	-
トルエン	0.6 mg/L 以下
キシレン	0.4 mg/L 以下
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06 mg/L 以下
ニッケル	-
モリブデン	0.07 mg/L 以下
アンチモン	0.02 mg/L 以下
塩化ビニルモノマー	0.002 mg/L 以下
エピクロロヒドリン	0.0004 mg/L 以下
全マンガン	0.2 mg/L 以下
ウラン	0.002 mg/L 以下

平成16年3月31日付け環境省環境管理局水環境部長通知「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について(通知)」によるもの

2 水生生物保全に係る要監視項目

項 目	類型	指針値
ク ロ ロ ホ ル ム	生物A	0.7 mg/L 以下
	生物特A	0.006 mg/L 以下
	生物B	3 mg/L 以下
	生物特B	3 mg/L 以下
フ ェ ノ - ル	生物A	0.05 mg/L 以下
	生物特A	0.01 mg/L 以下
	生物B	0.08 mg/L 以下
	生物特B	0.01 mg/L 以下
ホ ル ム ア ル デ ヒ ド	生物A	1 mg/L 以下
	生物特A	1 mg/L 以下
	生物B	1 mg/L 以下
	生物特B	1 mg/L 以下
4 - t - オクチルフェノール	生物A	0.001 mg/L 以下
	生物特A	0.0007 mg/L 以下
	生物B	0.004 mg/L 以下
	生物特B	0.003 mg/L 以下
ア ニ リ ン	生物A	0.02 mg/L 以下
	生物特A	0.02 mg/L 以下
	生物B	0.02 mg/L 以下
	生物特B	0.02 mg/L 以下
2, 4 - ジクロロフェノール	生物A	0.03 mg/L 以下
	生物特A	0.003 mg/L 以下
	生物B	0.03 mg/L 以下
	生物特B	0.02 mg/L 以下

1 平成15年11月5日付け環境省環境管理局水環境部長通知「水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について(通知)」によるもの

2 平成25年3月27日付け環境省水・大気環境局長通知「水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件の施行等について(通知)」によるもの

資料14 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項 目	地 下 水 環 境 基 準 値
カ ド ミ ウ ム	0.003 mg/L 以下
全 シ ア ン	検出されないこと
鉛	0.01 mg/L 以下
六 価 ク ロ ム	0.05 mg/L 以下
砒 素	0.01 mg/L 以下
総 水 銀	0.0005 mg/L 以下
ア ル キ ル 水 銀	検出されないこと
P C B	検出されないこと
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02 mg/L 以下
四 塩 化 炭 素	0.002 mg/L 以下
塩 化 ビ ニ ル モ ノ マ ー	0.002 mg/L 以下
1 , 2 - ジ ク ロ ロ エ タ ン	0.004 mg/L 以下
1 , 1 - ジ ク ロ ロ エ チ レ ン	0.1 mg/L 以下
1 , 2 - ジ ク ロ ロ エ チ レ ン	0.04 mg/L 以下
1 , 1 , 1 - ト リ ク ロ ロ エ タ ン	1 mg/L 以下
1 , 1 , 2 - ト リ ク ロ ロ エ タ ン	0.006 mg/L 以下
ト リ ク ロ ロ エ チ レ ン	0.01 mg/L 以下
テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン	0.01 mg/L 以下
1 , 3 - ジ ク ロ ロ プ ロ ペ ン	0.002 mg/L 以下
チ ウ ラ ム	0.006 mg/L 以下
シ マ ジ ン	0.003 mg/L 以下
チ オ ベ ン カ ル ブ	0.02 mg/L 以下
ベ ン ゼ ン	0.01 mg/L 以下
セ レ ン	0.01 mg/L 以下
硝 酸 性 窒 素 及 び 亜 硝 酸 性 窒 素	10 mg/L 以下
ふ っ 素	0.8 mg/L 以下
ほ う 素	1 mg/L 以下
1 , 4 - ジ オ キ サ ン	0.05 mg/L 以下

備考

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、平成9年3月13日環境庁告示第10号別表中「測定方法」の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

資料15 - 1 水域の類型指定及び見直しの状況（一般項目）

(1) 河川

類型	水 域	指定年月日	廃止年月日	達成期間 ¹	指定方法
A A	荒川上流（1）（中津川合流点より上流）	S47. 4. 6		イ	環境庁告示7
	赤平川	H17. 4. 12		□	埼玉県告示875
A	荒川中流（熊ヶ谷から秋ヶ瀬取水堰まで）	H21. 3. 31		イ	環境庁告示14
	荒川上流（2）（中津川合流点から熊ヶ谷まで）	S47. 4. 6		イ	環境庁告示7
	入間川下流（成木川合流点より下流）	H17. 4. 12		□	埼玉県告示875
	入間川上流（成木川合流点より上流）	S46. 12. 17		□	埼玉県告示1646
	越辺川上流（高麗川合流点より上流）	"		ハ	"
	都幾川	"		ハ	"
	高麗川	"	H16. 3. 26	ハ	"
	"	H16. 3. 26		イ	埼玉県告示541
	成木川	H15. 3. 28		イ	埼玉県告示697
	赤平川	S46. 12. 17	H17. 4. 12	□	埼玉県告示1646
	横瀬川	"		□	"
	利根川中流（坂東大橋から江戸川分岐点まで）	S46. 5. 25		イ	閣議決定
	利根川上流（4）（群馬大橋から坂東大橋まで）	S47. 4. 6		イ	環境庁告示7
	江戸川上流（栗山取水口より上流）	S45. 9. 1		□	閣議決定
	小山川上流（元小山川合流点より上流）	S46. 5. 25		イ	"
	神流川（3）（笹川合流点から烏川合流点まで）	H15. 3. 27		イ	環境省告示
	神流川（2）（入沢谷川合流点から笹川合流点まで）	S48. 3. 31		□	環境庁告示21
B	荒川中流（熊ヶ谷から秋ヶ瀬取水堰まで）	S45. 9. 1	H21. 3. 31	イ	閣議決定
	入間川下流（成木川合流点より下流）	S46. 12. 17	H17. 4. 12	□	埼玉県告示1646
	越辺川下流（高麗川合流点より下流）	"		□	"
	槻川	"		□	"
	小畔川	H17. 4. 12		イ	埼玉県告示875
	霞川	H18. 3. 24		□	埼玉県告示543
	成木川	S46. 12. 17	H15. 3. 28	イ	埼玉県告示1646
	市野川上流（滑川合流点より上流）	"		□	"
	和田吉野川	"		□	"
	渡良瀬川（4）（新開橋から利根川合流点まで）	S48. 3. 31		□	環境庁告示21
	福川	S46. 5. 25		□	閣議決定
	小山川下流（元小山川合流点から利根川合流点まで）	"		□	"
	唐沢川	H18. 3. 24		ハ	埼玉県告示543
	元小山川	S46. 5. 25		□	閣議決定
	烏川下流（森下橋から利根川合流点まで）	S48. 3. 6		□	群馬県告示
	神流川（3）（笹川合流点から烏川合流点まで）	S48. 3. 31	H15. 3. 27	イ	環境庁告示21
C	荒川下流（2）（笹目橋より下流）	H10. 6. 1		イ	環境庁告示27
	荒川下流（1）（秋ヶ瀬取水堰から笹目橋まで）	S45. 9. 1		ハ	閣議決定
	鴨川	S46. 12. 17		ハ	埼玉県告示1646
	小畔川	"	H17. 4. 12	イ	"
	市野川下流（滑川合流点より下流）	"		□	"
	中川中流（元荒川合流点から花畑川分岐点まで）	S45. 9. 1		ハ	閣議決定
	中川上流（元荒川合流点より上流）	S48. 3. 31		ハ	環境庁告示21
	綾瀬川下流（古綾瀬川合流点より下流）	H15. 3. 27		ハ	環境省告示
	綾瀬川上流（古綾瀬川合流点より上流）	S45. 9. 1		ハ	閣議決定
	大場川	H18. 3. 24		□	埼玉県告示543
	元荒川	S46. 12. 17		ハ	埼玉県告示1646
	新方川	"		ハ	"
	大落吉利根川	"		ハ	"
	新河岸川	H25. 3. 26		イ	埼玉県告示338
	白子川	"		イ	"
	黒目川	H15. 3. 28		イ	埼玉県告示697
	柳瀬川	H16. 3. 26		イ	埼玉県告示541
	不老川	H24. 2. 24		イ	埼玉県告示176
	谷田川	S48. 9. 11		□	群馬県告示
D	荒川下流（2）（笹目橋より下流）	S45. 9. 1	H10. 6. 1	ハ	閣議決定
	芝川	H24. 2. 24		イ	埼玉県告示176
	古綾瀬川	H18. 3. 24		□	埼玉県告示543
	新河岸川	H16. 3. 26	H25. 3. 26	イ	埼玉県告示541
	白子川	"	"	イ	"
E	芝川	S46. 12. 17	H24. 2. 24	ハ	埼玉県告示1646
	綾瀬川下流（古綾瀬川合流点より下流）	S45. 9. 1	H15. 3. 27	ハ	閣議決定
	新河岸川	S46. 12. 17	H16. 3. 26	ハ	埼玉県告示1646
	白子川	"	"	ハ	"
	黒目川	"	H15. 3. 28	ハ	"
	柳瀬川	"	H16. 3. 26	ハ	"
	不老川	"	H24. 2. 24	ハ	"

(2) 湖沼

類型	水 域	指定年月日	廃止年月日	達成期間 ¹	指定方法
A	下久保ダム貯水池（神流湖）（全域）	H15. 3. 27		イ	環境省告示36
A	二瀬ダム貯水池（秩父湖）（全域）	"		イ	"
A	荒川貯水池（彩湖）（全域）	H25. 6. 5		イ ²	環境省告示59

1 達成期間の分類は次のとおり。

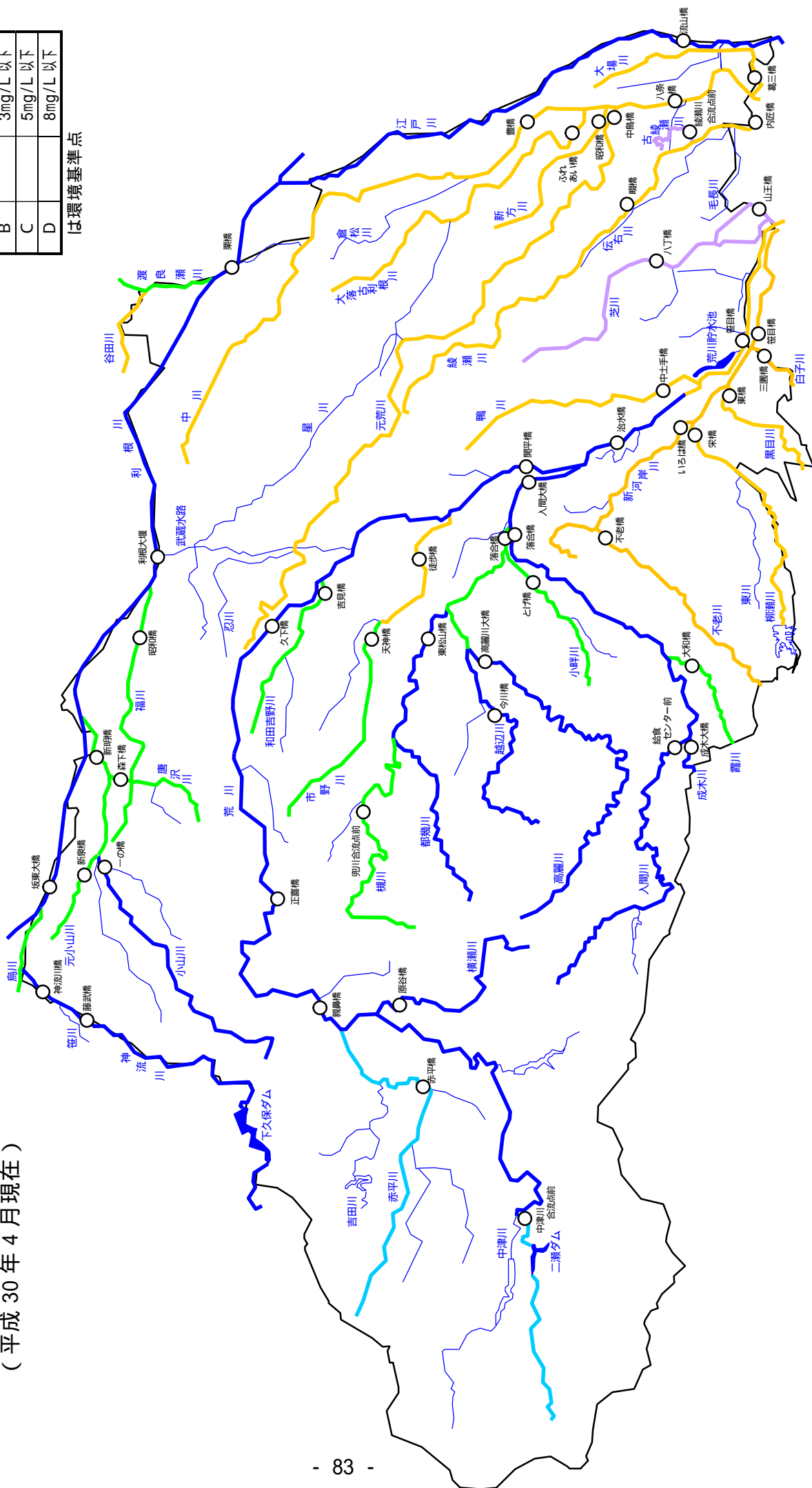
イ：直ちに達成 □：5年以内で可及的速やかに達成 ハ：5年を超える期間で可及的速やかに達成

2 荒川貯水池のCODについては、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努めるものとし、令和4年度までの暫定目標をCOD3.7mg/Lとする。

図 - 17
 水域の類型指定状況〔一般項目〕
 (平成30年4月現在)

類型	BOD環境基準
AA	1mg/L 以下
A	2mg/L 以下
B	3mg/L 以下
C	5mg/L 以下
D	8mg/L 以下

は環境基準点



資料15 - 2 水域の類型指定の状況（水生生物保全項目）

(1) 河川

類型	水 域	指定年月日	廃止年月日	達成期間	指定方法	
生物A	利根川上流（坂東大橋より上流）	H21. 3.31		イ	環境省告示14	
	小山川上流（1）（間瀬川合流点より上流）	H20.12.16		〃	埼玉県告示1688	
	神流川	H21. 3.31		〃	環境省告示14	
	荒川（イ）（玉淀ダムより上流）	〃		〃	〃	
	入間川上流（成木川合流点より上流）	H20.12.16		〃	埼玉県告示1688	
	越辺川上流（1）（毛呂川合流点より上流）	〃		〃	〃	
	都幾川上流（玉川橋より上流）	〃		〃	〃	
	槻川上流（大内沢川合流点より上流）	〃		〃	〃	
	高麗川上流（天神橋より上流）	〃		〃	〃	
	成木川	〃		〃	〃	
	赤平川	〃		〃	〃	
	横瀬川	〃		〃	〃	
	生物B	利根川中・下流（坂東大橋より下流）	H21. 3.31		〃	環境省告示14
		江戸川及び旧江戸川	〃		〃	〃
中川		〃		〃	〃	
綾瀬川		〃		〃	〃	
古綾瀬川		H20.12.16		□	埼玉県告示1688	
大場川		〃		〃	〃	
元荒川		〃		イ	〃	
新方川		〃		〃	〃	
大落古利根川		〃		〃	〃	
渡良瀬川（3）・（4）（袋川合流点より下流）		H21. 3.31		〃	環境省告示14	
福川		H20.12.16		〃	埼玉県告示1688	
小山川上流（2）・下流（間瀬川合流点より下流）		〃		〃	〃	
唐沢川		〃		〃	〃	
元小山川		〃		□	〃	
荒川（ハ）（正喜橋より下流）		H21. 3.31		イ	環境省告示14	
芝川		H20.12.16		〃	埼玉県告示1688	
新河岸川		〃		〃	〃	
白子川		〃		〃	〃	
黒目川		〃		〃	〃	
柳瀬川		〃		□	〃	
不老川		〃		イ	〃	
鴨川		〃		□	〃	
入間川下流（成木川合流点より下流）		〃		イ	〃	
越辺川上流（2）・下流（毛呂川合流点より下流）		〃		〃	〃	
小畔川		〃		〃	〃	
都幾川下流（玉川橋より下流）		〃		〃	〃	
槻川下流（大内沢川合流点より下流）		〃		〃	〃	
高麗川下流（天神橋より下流）		〃		〃	〃	
霞川		〃		〃	〃	
市野川		〃		〃	〃	
和田吉野川	〃		〃	〃		
生物特B	荒川（ロ）（玉淀ダムから正喜橋まで）	H21. 3.31		〃	環境省告示14	

(2) 湖沼

類型	水 域	指定年月日	廃止年月日	達成期間	指定方法
湖沼	下久保ダム貯水池（神流湖）	H21. 3.31		イ	環境省告示14
生物A	二瀬ダム貯水池（秩父湖）	〃		〃	〃

達成期間の分類は次のとおり。

イ：直ちに達成 □：5年以内で可及的速やかに達成 ハ：5年を超える期間で可及的速やかに達成

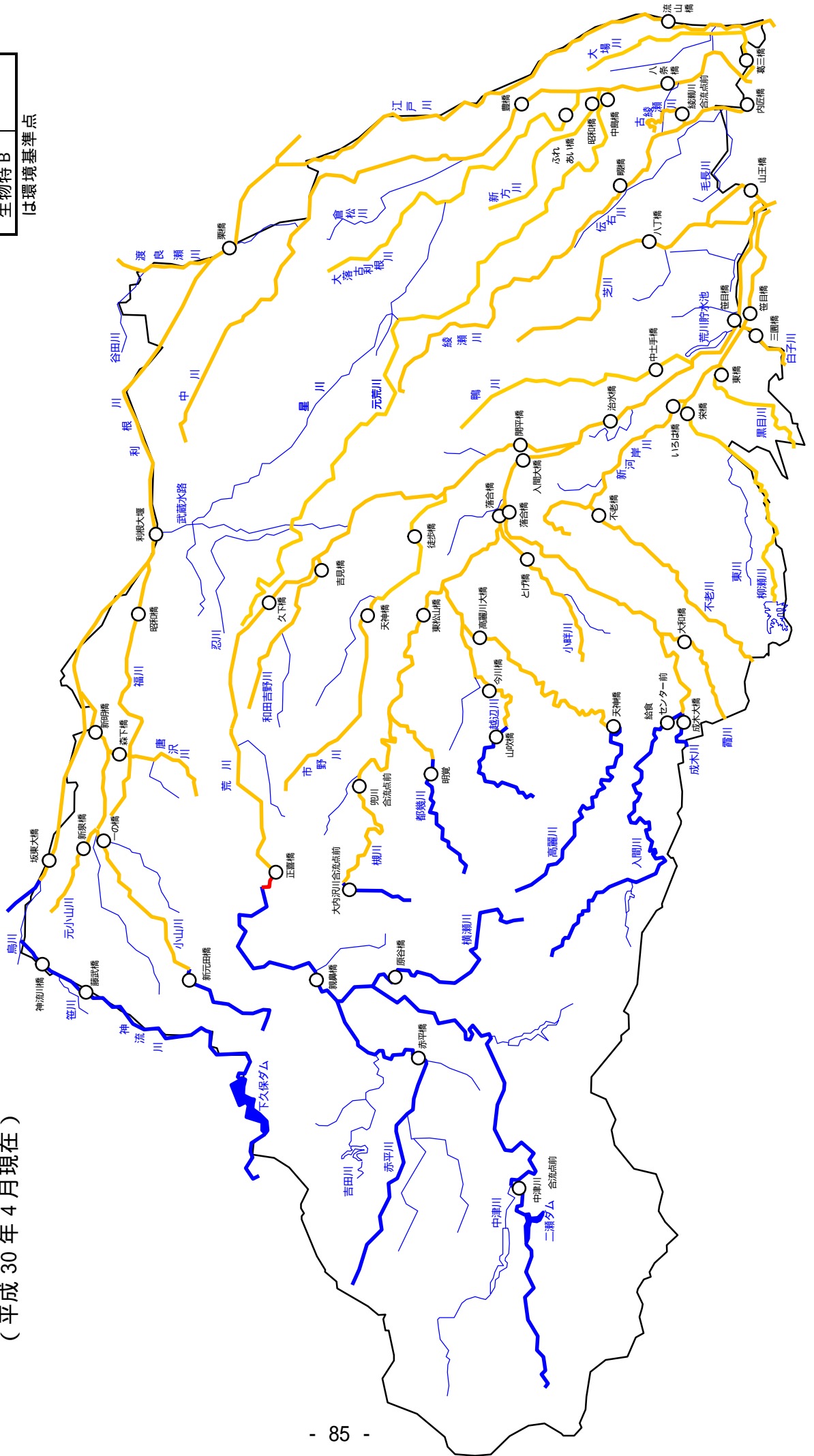
図 - 18

水域の類型指定状況〔水生生物保全項目〕

(平成30年4月現在)

類型	
生物A	
生物B	
生物特B	

は環境基準点



資料 16 用語解説

用語	内容
生活環境項目	
水素イオン濃度 (pH)	水素イオン濃度は、物質の酸性、アルカリ性を示す指標で、酸性では値が低く、中性がpH 7、アルカリ性では値が高くなる。 本県では、秩父山系の石灰岩層を流下する河川のpHが高くなっている。 夏場は河川に繁茂する水草等の光合成が進み、二酸化炭素が消費されるため、 $\text{CO}_2 + \text{H}_2\text{O} \rightleftharpoons \text{H}_2\text{CO}_3$ の平衡が左に偏り、アルカリ性となりやすくなる。
溶存酸素量 (DO)	溶存酸素量は、水に溶解している酸素の量をいい、汚濁が進むと消費されて減少する。 河川の上流域では岩場等で攪拌が起こるためDOは高くなり、流れのない、汚濁の進んだ下流ほど低くなる傾向がある。略称のDOは、Dissolved Oxygenの略。
生物化学的酸素要求量 (BOD)	BODは、水中の有機物が微生物によって分解される時に消費される酸素の量をいい、水質汚濁の代表的な指標。数値が大きいほど、汚濁していることを示す。 20の暗所において5日間で消費される酸素量を表す。 略称のBODは、Biochemical Oxygen Demandの略。
化学的酸素要求量 (COD)	CODは、水中の有機物等を酸化するときに要する酸素の量をいい、湖沼や海域の閉鎖性水域における、水質汚濁の代表的な指標。数値が大きいほど、汚濁していることを示す。 日本では、過マンガン酸カリウム(KMnO_4)で酸化による方法で測定する。(CODMn) 略称のCODは、Chemical Oxygen Demandの略。
浮遊物質 (SS)	浮遊物質は、水中に浮遊・懸濁している不溶性の物質(粒径2mm以下)の量。懸濁物質とも呼ばれ、水の濁りの原因となる。 浮遊物質が多いと、魚のエラに詰まって魚が死んだり、水中植物の光合成を阻害する原因ともなる。 略称のSSは、Suspended Solidsの略。
大腸菌群数	大腸菌群数は、ふん便による汚濁の可能性を示す指標。 大腸菌群の数が多いことは、消化器系統の病原菌や病原性ウイルスの存在の可能性を示唆する。 測定方法は、最確数(MPN)による定量法。MPNは、検水を数段階に希釈して培養し、細菌の有無を調べ、確率論的に算出した菌数をいう。
ノルマルヘキサン抽出物質	ノルマルヘキサン抽出物質は、通常「油分」といわれており、鉱物油及び植物油等の油分の量を表す指標として用いる。主として比較的揮発しにくい炭化水素、炭化水素誘導体グリース油状物質等からなる。
全窒素 (T-N)	全窒素は、水中に含まれるアンモニウム性窒素($\text{NH}_4\text{-N}$)、亜硝酸性窒素($\text{NO}_2\text{-N}$)、硝酸性窒素($\text{NO}_3\text{-N}$)といった無機性窒素と、有機性窒素といった窒素化合物全体の量を表す。 窒素は動植物の成長に必須の元素であるが、過剰に存在すると富栄養化となり、プランクトンが異常増殖するため赤潮等が発生する。
全りん (T-P)	水中に存在する加水分解性のりん化合物や有機体のりん化合物、懸濁状のりん化合物を分解してりん酸イオンとしたときの全量。 りん化合物は、工場排水や生活排水などに含まれ、窒素と同様に富栄養化の原因となる。

用語	内容
全亜鉛	<p>亜鉛は、自動車や建材構造物用亜鉛メッキ鋼板、電子部品、機械部品など多くの用途に使用されている。</p> <p>平成 15 年 11 月に、水生生物の保全の観点から環境基準値が設定された。</p> <p>水道水質基準は、白濁という外観上の支障を防止する観点から 1mg/L 以下と定められている。</p>
ノニルフェノール	<p>ノニルフェノールは、工業用の界面活性剤として用いられるノニルフェノールエトキシレートの原料として多く使用されている。その他、印刷インキの材料、酸化防止剤の原料、フェノール樹脂用積層板の原料やエポキシ樹脂などへの安定剤として使用されている。</p> <p>平成 24 年 8 月に水生生物の保全の観点から環境基準値が設定された。</p>
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその他 (LAS)	<p>LAS は、家庭の洗濯用洗剤、クリーニング、厨房や車両の業務用洗剤として多く使用されている。その他、わずかではあるが繊維を染色加工する際の分散剤や農薬などの乳化剤にも使用されている。</p> <p>平成 25 年 3 月に水生生物の保全の観点から環境基準値が設定された。</p>
健康項目	
カドミウム (Cd)	<p>カドミウムは、銀白色の軟らかい金属で、製錬所、メッキ工場や電気機器工場などから排出されることがある。</p> <p>水質汚濁による「イタイイタイ病」の原因物質はカドミウムであるといわれており、大量のカドミウムが長期にわたって体内に入ると慢性中毒となり、機能低下を伴う肺障害(肺気腫)、胃腸障害、腎臓障害を起こし、あるいは肝臓障害や血液変化(白血球、赤血球の減少)が起こることもある。</p>
シアン (CN)	<p>シアンは、メッキ工場、選鉱精錬所、鉄鋼熱処理工場、都市ガス製造工場などの排水中に含まれることがある。</p> <p>体内に入ると呼吸困難となり、数秒で死ぬほどであり、致死量 0.06 グラムといわれている。</p>
鉛 (Pb)	<p>鉛は、蒼白色の軟らかい金属で、金属鉛は鉛蓄電池の電極板、鉛管、放射線遮蔽材、活字、ハンダなどに利用され、また無機鉛化合物は顔料、塗料などにも用いられている。</p> <p>他の重金属と同じく原形質毒で造血機能を営む骨髄神経を害し貧血、血液変化、神経障害、胃腸障害、身体の衰弱等を起こす。</p> <p>かつてガソリンには、品質改善のため四エチル鉛 ((C₂H₅)₄Pb) が添加されていたが、大気汚染源であるため、日本など先進諸国では法的規制により有鉛ガソリンは使われなくなった。</p> <p>また、狩猟やクレー射撃に使われる散弾にも使われているため、クレー射撃場付近の土壌汚染や、野生鳥獣の鉛中毒死が問題とされている。</p>
六価クロム (Cr ⁶⁺)	<p>六価クロムは、銀白色の光沢のある耐食性、耐熱性、耐摩耗性に優れた金属で、ステンレス鋼の重要成分。メッキや顔料で広く用いられてきたが、毒性が強く、皮膚炎、クロム潰瘍、鼻中隔穿孔、感作性皮膚炎、肝臓障害、貧血、肺がん等の原因となる。</p> <p>昭和 48 年 3 月、東京の地下鉄工事中に化学工場の跡地から六価クロム化合物を含む鉱さいが発見され、六価クロムによる土壌汚染問題が大きな社会問題となった。</p>

用語	内容
砒素 (As)	<p>砒素は、金属光沢があり、硫ひ鉄鉱(FeAsS)などとして産出する。半導体の原料や、木材の防腐、防蟻剤、触媒、脱硫剤、ガラス脱色剤などに利用されている。</p> <p>毒性の強い重金属で、慢性中毒になると皮膚炎や色素沈着、神経炎、脳炎、肝硬変等の障害を起こすほか、発がん性もある。</p> <p>宮崎県の土呂久鉱山周辺や島根県の笹ヶ谷鉱山周辺で発生した公害問題の原因として知られている。また、昭和30年の森永ヒ素ミルク中毒事件では粉ミルクにヒ素が混入したことが原因で、多数の死者を出した。</p>
総水銀 (T - Hg)	<p>総水銀は、無機水銀と有機水銀の総称をいう。</p> <p>単体の水銀は、常温で唯一の液体金属で、温度計や水銀灯などで使われている。無機水銀は、自然界において有機水銀に変わる可能性がある。また、無機水銀は腎臓に蓄積し、腎障害を起こす。</p>
アルキル水銀 (R - Hg)	<p>アルキル水銀は、有機水銀のうちアルキル基の炭素に結合した水銀化合物の総称。</p> <p>中毒症状としては、知覚・聴力・言語の障害、視野狭窄、手足のまひなどの中枢神経障害を起こし、死亡する場合もあり、メチル水銀は水俣病の原因物質である。主な発生源は化学工場、乾電池製造業などである。</p>
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	<p>PCBは、化学的・物理的に極めて安定であり、熱安定性や電気絶縁性にも優れていることから、トランスやコンデンサー、熱媒体、ノーカーボン紙など広く用いられていた。</p> <p>生体に対する毒性が高く、脂肪組織に蓄積しやすい。また皮膚障害、内臓障害、ホルモン異常を引き起こすことが分かっている。</p> <p>昭和43年にカネミ油症事件が起き、現在では製造・輸入が原則禁止となっている。</p>
ジクロロメタン (化学式:CH ₂ Cl ₂)	<p>ジクロロメタンは、無色透明の芳香のある水より重い液体で、金属の脱脂洗浄剤、有機化合物の抽出、ウレタン発泡助剤、冷媒などに広く利用されている。</p> <p>中枢神経への麻酔作用があるほか、肝機能障害も起こす。</p> <p>環境中でも安定しており、地下水汚染の原因物質となっている。</p>
四塩化炭素 (化学式:CCl ₄)	<p>四塩化炭素は、無色透明の液体で、水より重い。大気中で安定しており、オゾン層破壊の原因物質のひとつ(1996年以降全廃)。</p> <p>引火性はなく、溶剤、消火剤、機械洗浄剤などに用いられている。</p>
1,2 - ジクロロエタン (化学式: CH ₂ Cl-CH ₂ Cl)	<p>1,2 - ジクロロエタンは、無色透明の油状の液体で、塩化ビニルなどの樹脂原料や溶剤、洗浄剤などに用いられている。</p>
1,1 - ジクロロエチレン (化学式:CH ₂ =CCl ₂)	<p>1,1 - ジクロロエチレンは、無色から淡黄色の透明の重い液体で、芳香のある揮発性の物質である。</p> <p>用途はほとんどが塩化ビニリデン樹脂の原料。</p>
シス - 1,2 - ジクロロエチレン (化学式:CHCl=CHCl)	<p>シス - 1,2 - ジクロロエチレンは、無色透明の液体で、芳香臭・刺激性を有する。水に難溶性の物質であり、溶剤、染料抽出液、有機合成原料などに用いられている。</p>
1,1,1 - トリクロロエタン (化学式:CCl ₃ -CH ₃)	<p>1,1,1 - トリクロロエタンは、無色透明の不燃性液体で揮発性、芳香臭がある。大気中で比較的安定であり、オゾン層破壊物質のひとつ(1996年以降全廃)。</p> <p>主な用途は、金属類の洗浄、ドライクリーニング用溶剤など。</p>
1,1,2 - トリクロロエタン (化学式: CHCl ₂ -CH ₂ Cl)	<p>1,1,2 - トリクロロエタンは、無色の液体で揮発性の物質。</p> <p>主な用途は、溶剤、粘着材、塗料など。</p>

用語	内容
トリクロロエチレン (化学式: $\text{CCl}_2=\text{CHCl}$)	<p>トリクロロエチレンは、無色透明の水より重い液体で、水に難溶、揮発性の物質で、有機分の多い土壤に吸着するが、一般的な土壤吸着性は低く、地下に浸透しやすい。</p> <p>主に、ゴムや油脂、樹脂などの溶剤、脱脂洗浄剤などに用いられている。蒸気を吸入すると、軽病では、めまい、頭痛が起こる。また、肝臓や腎臓に障害を起こすこともある。</p>
テトラクロロエチレン (化学式: $\text{CCl}_2=\text{CCl}_2$)	<p>テトラクロロエチレンは、無色透明の水より重い液体で、水に難溶、揮発性の物質で、有機分の多い土壤に吸着するが、一般的な土壤吸着性は低い。主にドライクリーニング溶剤、医薬品、香料、洗浄剤などに用いられている。</p> <p>急性毒性としては、皮膚や粘膜への刺激や麻酔作用があり、慢性毒性としては、神経系や肝臓・腎臓への障害がある。</p>
1,3 - ジクロロプロペン (化学式: $\text{CHCl}=\text{CH}-\text{CH}_2\text{Cl}$)	<p>1,3 - ジクロロプロペンは、水より重い淡黄色の液体で、揮発性の農薬。殺虫防除を目的とした土壤くん蒸剤である。</p>
チウラム (TMTD)	<p>チウラムは、白色結晶で、水に難溶、クロロホルムに可溶する物質。殺菌剤としてゴルフ場などで使用されるほか、種子消毒剤として用いられている。農薬以外にゴムの加硫促進剤などの用途がある。粘膜を刺激する性質があるので、取扱いには注意を要する。</p>
シマジン (CAT)	<p>シマジンは、白色結晶で、水、有機溶剤に難溶。自然環境中で比較的安定な物質である。</p> <p>以前はゴルフ場で除草剤として使用されていた。現在、農薬取締法の水質汚濁性農薬の指定を受けている。</p>
チオベンカルブ (ベンチオカーブ)	<p>チオベンカルブは、無色から淡黄色の液体で、土壤に吸着されやすい。稲、野菜、豆類等に使用される農薬で除草剤である。</p>
ベンゼン (化学式: C_6H_6)	<p>ベンゼンは、水より軽い無色の揮発性の液体であり、染料、溶剤、合成ゴム、合成皮革、合成顔料等の多様な製品の合成原料などに使用されている。蒸気を吸入すると、貧血、白血球の減少、出血等の症状を起こす。</p>
セレン (Se)	<p>セレンは、灰色の光沢のある固体。室温で安定。多くの金属、非金属元素とセレン化合物をつくる。主にガラス、窯業、半導体材料などに使用されている。</p> <p>吸入すると、鼻腔・咽喉などが刺激され、肺・腎臓などに障害を起こす。また、皮膚に触れると激痛、皮膚炎を起こすこともある。</p>
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 ($\text{NO}_3 - \text{N}$ 、 $\text{NO}_2 - \text{N}$)	<p>硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、化学物質の中で硝酸態又は亜硝酸態で含まれる窒素の総量。主要な供給源は有機性窒素で、土壤、水中の好気的な細菌によって分解されたものである。</p> <p>硝酸塩の主要な用途は無機窒素肥料で、他に食品の防腐剤などに用いられている。亜硝酸ナトリウムは食品添加物として、ハム、いくら、すじこなどの発色剤に使用されている。亜硝酸性窒素の高濃度摂取はメトヘモグロビン血症(生後6ヶ月未満の乳児)を起こす。</p>
ふっ素 (F)	<p>ふっ素は、主な鉱石はホタル石(CaF)、永晶石(Na_2AlF_6)、フッ素リン灰石($\text{Ca}_{10}\text{F}_2(\text{PO}_4)_6$)である。フッ素化合物は、アルミニウム電解、タイル、煉瓦、ガラス繊維、半導体などの製造などに使用されている。</p> <p>フッ素の急性毒性としては、神経痛、甲状腺障害等があり、慢性毒性では斑状歯の発生がある。</p>

用語	内容
ほう素 (B)	ほう素は、黄色あるいは黒色の硬い固体である。自然界において単体としては存在せず、遊離のほう酸又は塩の形で広く分布している。 原子炉の中性子吸収剤、鉄合金などの硬度増加剤として、化合物(ほう砂)としてガラス、陶器、ほうろう等に用いられる。 また、医薬として使用されており、ほう素による中毒症状は、一般に胃腸障害、皮膚紅疹、抑うつ症を伴う中枢神経刺激の症状である。
1,4 - ジオキサン	1,4 - ジオキサンは、無色透明の液体で、水にも油にも溶けやすいため、有機化合物を製造する際の反応溶剤のほか、合成皮革や塗料などの溶剤として使われている。肝臓や腎臓への影響がある。
要監視項目	
フェントロチオン (MEP)	フェントロチオンは、広範な害虫に有効な有機リン系殺虫剤で、スミチオンの商品名で知られる。
イプロベンホス	イプロベンホスは、淡黄色の液体で、稲のいもち病専用の有機リン系の殺菌剤として使用されている。
ニッケル	ニッケルは、銀白色の金属で耐食性が高いためめっきに用いられ、ステンレス鋼や硬貨などの原料としても使用されている。 また、ニッケル・水素蓄電池やニッケル・カドミウム蓄電池等の二次電池の正極に使われている。 皮膚炎の原因となる。
エピクロロヒドリン (化学式:C ₃ H ₅ ClO)	エピクロロヒドリンは、無色の液体で、エポキシ樹脂、合成グリセリン、グリシジルメタクリレート、界面活性剤、イオン交換樹脂などの原料、繊維処理剤、溶剤、可塑剤、安定剤、殺虫殺菌剤、医薬品原料として使われている。 吸入すると、中枢神経障害(頭痛、めまい、嘔吐)をおこし、暴露から数時間後に激しい頭痛、胸痛、昏睡、死に至ることもある。
マンガン (Mn)	マンガンは、銀白色の金属で、鋼材の脱酸素剤・脱硫黄剤、マンガン電池の正極(二酸化マンガン)に使われている。 過剰に暴露されると、頭痛・関節痛・易刺激性・眠気などのマンガン中毒を起こす。
その他	
環境基準	環境基準は、環境基本法(1993)の第 16 条に基づく、環境保全行政上の目標。人の健康を保護し、及び、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準。 水質環境基準では、人の健康の保護に関する環境基準(健康項目)と、生活環境の保全に関する環境基準(生活環境項目)が定められている。
要監視項目の指針値	要監視項目は、人の健康の保護に関連はあるものの、公共用水域における検出状況からみて、現時点では環境基準項目とはせず、引き続きデータの収集に努めるべきと判断されるもの。 指針値は、測定結果を評価するうえで定めているもので、長期間摂取に伴う健康影響を考慮して算定された値であり、一時的にある程度この値を超えるようなことがあっても直ちに健康上の問題に結びつくものではない。

資料 17 BOD環境基準達成率と適合割合の算定方法

1 環境基準達成率

県内で環境基準が設定されている 49 水域中、県内に環境基準点のない 5 水域を除いた 44 水域のうち、環境基準を達成している水域の割合を、環境基準達成率とした。

ある水域が環境基準を達成しているか否かの判定は、その水域に設けられた環境基準点で、BODの75%値が環境基準値以下であるものを達成とした。一水域に環境基準点が複数ある場合は、すべての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

BOD75%値：ある地点におけるBOD75%値とは、1年間に測定を行ったa個の日間平均値を水質の良い方から順に並べた時、 $0.75 \times a$ 番目(小数点以下切り上げ)にくる値。例えば毎月1日測定した場合、12個の日間平均値を値の小さい順から並べた時、下から9番目の値が75%値となる。

2 環境基準適合割合

ある地点において、測定を行った日数のうち、その日間平均値が環境基準に適合する日数の割合(%)を、環境基準適合割合とした。

例えば、毎月1日(年間12日)測定を行い、そのうち6つの日間平均値が環境基準に適合していた場合、環境基準適合割合は50%となる。

環境基準適合割合が75%以上の場合、その地点は環境基準に適合していることとなる。

例1 ある基準点(A類型：BOD環境基準 2mg/L以下)の環境基準達成の判断と環境基準適合割合

測定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
BOD 日間平均値 (mg/L)	2.1	1.1	1.8	1.6	1.0	1.2	1.7	1.9	2.3	2.8	3.2	2.5

BOD年度平均値 1.9mg/L

BOD75%値 2.3mg/L 環境基準非達成

環境基準適合割合 適合数7 / 測定月数12 = 58%

例2 ある基準点(C類型：BOD環境基準 5mg/L以下)の環境基準達成の判断と環境基準適合割合

測定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
BOD 日間平均値 (mg/L)		3.4		2.8		3.0		4.7		12		5.0

BOD年度平均値 5.2mg/L

BOD75%値 5.0mg/L 環境基準達成

環境基準適合割合 適合数5 / 測定月数6 = 83%

平成30年度公共用水域及び地下水の水質測定結果
(総括編)

発行 埼玉県環境部水環境課
所在地 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
電話 048-824-2111(内線)3081



埼玉県のマスコット「コバトン」&「さいたまっち」